

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】 合唱, オーケストラ等, 音楽劇
 【演 劇】 児童劇, 演劇, ミュージカル
 【舞 踊】 バレエ, 現代舞踊
 【伝統芸能】 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	こうえきざいだんほうじん にほんせんちゅりーこうきょうがくだん		
代表者職・氏名	公益財団法人 日本センチュリー交響楽団		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒561-0873 大阪府豊中市服部緑地 1-7 (北大阪急行 緑地公園駅)		
電 話 番 号	06-6868-3030	F A X 番 号	06-6866-9020
ふ り が な 公 演 団 体 名	にほんせんちゅりーこうきょうがくだん		
代表者職・氏名	日本センチュリー交響楽団		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	常務理事 楽団長兼事務局長 望月 正樹		
制作団体 設 立 年 月	〒561-0673 大阪府豊中市服部緑地 1-7 (北大阪急行 緑地公園駅)		
制 作 団 体 組 織	1989 年 5 月		
	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長:水野武夫 常務理事:望月正樹 他 理事、評議員、監事	日本センチュリー交響楽団 楽団員 2 管 10 型(定員 55 名) 首席指揮者:飯森範親 コンサートマスター:後藤龍伸、荒井英治、松浦奈々 事務局員 14 名 加入条件 楽団員はオーディションにより採用	

事務体制の担当	☒ 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	演奏事業部長 山口 明洋
経理処理等の 監査担当の有無	☒ 有 ・ 無	経理責任者名	総務・経理部長 武田 嘉子

制作団体沿革	大阪府のオーケストラとして 1989 年に発足し、府民からの公募で大阪センチュリー交響楽団と命名された。2011 年に現在の名称(日本センチュリー交響楽団)とし、大阪府から独立。ウリエル・セガルが名誉指揮者を、飯森範親が首席指揮者を務めている。		
学校等における 公演実績	・平成 30 年度「文化芸術による子供の育成事業」～巡回公演～ 13 公演 ・当団練習場において、小学生を対象に体験型コンサート「Touch The Orchestra」を年間 16 公演開催 ・その他学校へ出向いての室内楽公演等を 2018 年度は 5 公演開催 ・2019 年 1 月には、豊中市立の中学生を対象とした合同鑑賞会を実施予定		
特別支援学校に おける公演実績	大阪府内の特別支援学校の児童・生徒を対象に、完全バリアフリーのホール(国際障がい者交流センター)にてオーケストラコンサートを年 1 回開催。 支援学校へ出向いての室内楽公演を年間 5 公演開催。		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	☒ 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ ☒ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	☒ 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容

【公演団体名

日本センチュリー交響楽団】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生
企画名	日本センチュリー交響楽団 オーケストラ公演
本公演演目 原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	-小学校公演- 【オープニング】 ビゼー:歌劇「カルメン」より第一幕への前奏曲 【オーケストラの仲間たち - 楽器紹介 - 】 アンダーソン:ジャズ・ピチカート アンダーソン:クラリネット・キャンディ アンダーソン:トランペット吹きの日 アンダーソン:シンコペーテッド・クロック 【オーケストラとの共演①】 三村総撤編:手拍子協奏曲「クリップ・ビート・クラブ! パート2」 休憩 【ファンファーレ】(体育館後方より、金管・打楽器による演奏) すぎやまこういち:ドラゴンクエスト より 序曲 【指揮者を体験してみよう】 ブラームス:ハンガリー舞曲 第5番より 【オーケストラとの共演②】(以下より2曲を選択) ・杉本竜一:ビリーブ ・岡野貞一:故郷 ・平吉毅州:気球に乗ってどこまでも ・F.W.メラー:ゆかいに歩けば ・ポーランド民謡:踊ろう楽しいポーレチケ ・岡野貞一:紅葉 【管弦楽の響き①】 グリーグ:「ペールギュント」より 朝 【管弦楽の響き②】 チャイコフスキー:バレエ組曲「くるみ割り人形」より トレパック 【管弦楽の響き③】 シベリウス:交響詩「フィンランディア」 【アンコール】 校歌 -中学校公演- 【オープニング】 ビゼー:歌劇「カルメン」より第一幕への前奏曲 【オーケストラの仲間たち】 アンダーソン:ジャズ・ピチカート アンダーソン:クラリネット・キャンディ アンダーソン:トランペット吹きの日 アンダーソン:シンコペーテッド・クロック 【管弦楽の響き①】 ヘンデル:「水上の音楽」第2組曲より 「アラ・ホーンパイプ」 【管弦楽の響き②】

	モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」より 序曲 休憩 【オーケストラとの共演】(以下より1 曲を選択) ・ホルスト:吹奏楽のための第1組曲より「行進曲」(吹奏楽部) ・村井邦彦:翼をください(全校合唱) ・八木澤教司:あすという日が(全校合唱もしくは合唱部) 【指揮者を体験してみよう】 ブラームス:ハンガリー舞曲 第5 番より 【管弦楽の響き③】 オッフェンバック:喜歌劇「天国と地獄」 序曲 より 【管弦楽の響き④】 グリーグ:「ペールギュント」より 朝 【管弦楽の響き⑤】 シベリウス:交響詩「フィンランディア」 【アンコール】 校歌				
	公演時間(90 分)				
著作権	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有 (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無	
演 目 概 要	初めてオーケストラを聴く子どもたちが、集中力を切らさず、世界中の音楽に親しむことができる、そして、中学校公演では、時代の変遷と共に発展していった音楽を感じることができるような曲目構成としました。それぞれの作品は、聴きやすい旋律を持ちながらも、異なる性格を持ち、その対比を感じ取ることによって、より深くオーケストラに親しんでもらいたいと考えます。ただ鑑賞するだけではなく、子どもたちが、オーケストラと共に音楽を作る作品も盛り込み、双方向のコミュニケーションを取れることを目指します。また、鑑賞・参加することによって、日本、世界の音楽の文化とのかかわりを感じ取りやすい作品や人々に長く親しまれている作品に自然と触れられるような曲目構成としました。 ・オーケストラの響きを楽しむ作品 ビゼー:歌劇「カルメン」より第一幕への前奏曲 ヘンデル:「水上の音楽」第2 組曲より 「アラ・ホーンパイプ」 モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」より 序曲 オッフェンバック:喜歌劇「天国と地獄」 序曲 より グリーグ:「ペールギュント」より 朝 チャイコフスキー:バレエ組曲「くるみ割り人形」より トレパック シベリウス:交響詩「フィンランディア」 ・オーケストラと共に音楽を作る作品 三村総撤編:手拍子協奏曲「クリップ・ビート・クラップ パート2」(手拍子での共演) 杉本竜一:ビリーブ、八木澤教司:あすという日が 他(歌唱での共演) ホルスト:吹奏楽のための第1組曲より「行進曲」(吹奏楽部との共演) ・我が国の文化や歌い継ぎたい唱歌を体験する作品 三村総撤編:手拍子協奏曲「クリップ・ビート・クラップ パート2」(手拍子を通じて、我が国に伝わる民謡/ソーラン節、手拍子/揉み手の体験) 岡野貞一:故郷、ポーランド民謡:踊ろう楽しいポーレチケ 他(歌唱を通じての体験) ・オーケストラの仕組み、楽器への知識を深める アンダーソン:ジャズ・ピチカート(弦楽器の紹介) アンダーソン:クラリネット・キャンディ(木管楽器の紹介) アンダーソン:トランペット吹きの休日(金管楽器の紹介) アンダーソン:シンコペーテッド・クロック(打楽器の紹介)				

演 目 選 択 理 由	・初めてオーケストラを聴く子どもにも、聴きやすいメロディーを持つ作品であること。 ・子どもの集中力が途切れない長さの作品であること。 ・親しみやすさと芸術性を兼ね備えている作品であること。 ・曲想やその変化などの特徴を感じとりやすい作品であること。 ・子どもと共演する作品は、共演者が楽しかった、共に音楽を作ったと感じる作品であること。 ・会場となる体育館で大きな演奏効果を上げる作品であること。 【作品ごとの具体的理由】 ビゼー：歌劇「カルメン」より第一幕への前奏曲 →明るい曲調の音楽と打楽器の多彩さで響きを楽しむ ヘンデル：「水上の音楽」第2組曲より「アラ・ホーンパイプ」 →西洋音楽の変遷の源流を知る モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」より 序曲 →華やかなオーケストラの響きを楽しむ オッフェンバック：喜歌劇「天国と地獄」 序曲より →曲調の変化や各楽器の個性、音楽のもつ推進力とエネルギーを感じる グリーグ：「ペールギュント」より 朝 →曲調から情景を感じる、他の楽曲とのキャラクターの違いから音楽の幅を知る チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より トレパック →爽快なテンポやメロディーを感じると共に、音楽と舞踊との関わりを知る シベリウス：交響詩「フィンランディア」 →曲調の変化から、音楽によって表現される心情を感じ、力強い響きや旋律、繊細な表現から、音楽の幅を感じる等、公演のまとめとして、多角的に音楽を体験する		
児 童 ・ 生 徒 の 共 演 ， 参 加 又 は 体 験 の 形 態	・学校代表の児童生徒にオーケストラの指揮を体験してもらいます。 ・当団オリジナルで編曲した、手拍子協奏曲「クリップ・ビート・クラップ！ パート2」では、日本の民謡(ソーラン節)からラテン音楽(テキーラ)まで、様々なリズムパターンを体験し、手拍子でオーケストラと共演します。 ・歌唱での共演ではオーケストラの伴奏で歌う体験だけでなく、日本語の美しさや歌い継ぐことの重要性を感じることができるよう、選択曲の幅を広げました。様々な学校の実態に柔軟に対応いたします。 ・吹奏楽とオーケストラ、共通してのクラシック作曲家であるホルストの吹奏楽の名曲、吹奏楽のための第1組曲より「行進曲」を吹奏楽部と共演します(吹奏楽部のある中学校のみ) ・校歌をオーケストラ伴奏版に編曲し、アンコールに会場全員で演奏します。公演の記念として、オーケストラ伴奏のみの演奏をCDに録音し、楽譜と併せて学校に贈呈します。		
出 演 者	指揮者：栗辻 聡 他（調整中） 管弦楽：日本センチュリー交響楽団（編成：2 管 10 型）		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者： 58 名 ス タ ッ フ： 6 名 合 計： 64 名	機 材 等 運搬方法	積載量 4t 車 長 8m 台 数 2 台

【公演団体名

日本センチュリー交響楽団】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(1.5 時間程度) <table border="1"> <tr> <td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr> <tr> <td>時</td><td>10 時～12 時</td><td>13 時～15 時</td><td>15 分</td><td>15 時～16 時</td><td>16 時</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	時	10 時～12 時	13 時～15 時	15 分	15 時～16 時	16 時
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
時	10 時～12 時	13 時～15 時	15 分	15 時～16 時	16 時													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	10～650 (実施体育館のサイズによる)																
	本公演	10～650 (実施体育館のサイズによる)																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	-小学校公演- コンサートの楽しみ方について、拍手やブラボーといった聴衆の表現方法を体験しながら、コンサートが双方向のコミュニケーションによって成り立つことを伝えます。そして、オーケストラの歴史や楽器の種類としくみ、音楽の要素について演奏を交えながら説明をしていきます。コンサートの雰囲気慣れ、音楽や楽器に興味を持ってもらうことを目標としています。また、ボイスアンサンブルや本公演で共演する歌唱の練習も行い、子ども達自らが参加することによって、音楽を作るということを体感します。歌唱で共演する曲については、担当の先生と打合せをして、指導状況、レベルを確認した上で、子どもたちに課題を提示します。少しの工夫で音楽の表現が豊かになることを伝え、音楽を作る楽しさを体験することで、音楽表現についての興味関心を高めます。また、子どもたちとの相互コミュニケーションを図り、奏者やオーケストラを身近なものと感じてもらうことで、本公演への期待感を高めます。 -中学校公演- ・吹奏楽部との共演がある学校 共演曲の技術指導を行います。木管楽器、金管楽器、打楽器のグループに分かれて、各奏者のレベルに合わせた技術指導を行った後、合奏練習により、アンサンブル力の向上、楽曲への理解を促します。最後には、講師におけるソロコンサートも行います。時間の許す限り、子ども達の疑問点に対応し、顧問の先生とのコミュニケーションも密にして、より良い演奏を共に目指します。 ・吹奏楽部との共演がない学校 小学校公演でのワークショップの内容に加え、本公演のプログラムに沿った、西洋音楽の発展についての歴史的な流れの要素も含め、音楽への知的興味を深められるよう構成します。																	
ワークショップ 実施形態の意図	-小学校公演- コンサートの雰囲気に早く慣れ、全身で音楽を吸収できる状態を整えます。音楽の楽しさを知ることで、本公演への期待を促します。 コンサートはただ聴くだけのものではなく、演奏者と聴衆の相乗効果によって作り上げていくものであるということの理解を促し、本公演に積極的に参加できるようにします。 音楽の授業とは別の観点からの話題によって、音楽への更なる興味、理解を促します。 -中学校公演-																	

	・吹奏楽部との共演がある学校 楽器の基礎演奏法を理解した上で、より高度な演奏表現を学ぶことにより、音楽的視野を広げます。アンサンブル力を磨くことにより、演奏レベルの向上を目指します。 また、ワークショップ講師の演奏を聞くことによって、楽器の可能性、演奏表現の広さを知り、自身の演奏活動への目標となるようにします。 また、ワークショップメンバーと共に、問題解決をすることにより、コミュニケーション力を養います。 ・吹奏楽部との共演がない学校 コンサートはただ聴くだけのものではなく、演奏者と聴衆の相乗効果によって作り上げていくものであるということの理解を促し、本公演に積極的に参加できるようにします。 音楽の授業とは別の観点からの話題によって、音楽への更なる興味、理解、また、自ら調べ考えることを促します。
特別支援学校での実施における工夫点	演奏会場、演奏時間、曲目、開演時間など、可能な限り学校側の要望にお応えし、公演を制作いたします。 担当の先生と綿密な打合せをすることによって、学校、児童生徒の状況に応じた環境を作り、コンサートを行います。 例:コンサート進行のお話しのスピードをゆっくりとする。音量の大きな楽器の音量は少し抑える。演奏会場の準備の仕方を工夫する(車椅子やバギーで参加の子ども達も参加しやすい環境を作る)など。
実施可能時期 ◇はB区分申請団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G77	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	日本センチュリー交響楽団				制作団体名	公益財団法人 日本センチュリー交響楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	4室	条件		指揮者1室、コンサートマスター1室、男性、女性の着替え用であるため、カーテンがある部屋を希望します。			
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック 2台		大型バス 2台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段等のない経路が望ましい。				
		理由			ひな壇等舞台大道具や楽器の搬入をするため				
	—	設置階の制限 *			問わない				
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.8m		高さ	2m		
WSIについて	可	参加可能人数		650名程度まで(実施体育館のサイズによる)					
	可	学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *		なし		
	可	所要時間の目安 単位:分		90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイム スケジュール)」の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		650名程度まで(実施体育館のサイズによる)					
	不可	舞台設置場所 *		ステージ上・フロアの両方					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	15m	奥行	8m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する 場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			
	可		舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物等がない状態			
	—		緞帳 *	不要		バトン *	不要		
	—	遮光(暗幕等)の要否 *		不要	理由				
	—	ピアノの調律・移動の要 否	指定位置へのピアノの 移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面に て御確認ください。			
	—		ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の 条件	バスケットゴールの設 置状況 *		格納されていれば可				
	—	公演に必要な電源容量		不要		※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

- 【音 楽】 合唱, オーケストラ等, 音楽劇
 【演 劇】 児童劇, 演劇, ミュージカル
 【舞 踊】 バレエ, 現代舞踊
 【伝統芸能】 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	こうえきざいだんほうじん かんさいふいる は も に かんげんがくだん 公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団		
代表者職・氏名	理事長 井上礼之		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒552-0007 大阪市港区弁天 1-2-4-700 大阪ベイトワーウエスト 7F (JR・地下鉄 弁天町駅)		
電 話 番 号	06-6577-1381	F A X 番 号	06-6577-1383
ふ り が な 公 演 団 体 名	かんさいふいる は も に かんげんがくだん 関西フィルハーモニー管弦楽団		
代表者職・氏名	理事長 井上礼之		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒552-0007 大阪市港区弁天 1-2-4-700 大阪ベイトワーウエスト 7F (JR・地下鉄 弁天町駅)		
制 作 団 体 設 立 年 月	2017 年 4 月 ※公益財団法人移行のための一般財団法人設立年月であり、楽団発足は 1970 年		
制 作 団 体 組 織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長: 井上礼之 理事: 川田達男, 黒田章裕, 小篠弘子, 角和夫, 寺田千代乃, 鳥井信吾, 野村明雄, 松澤佑次, 宮内義彦, 山本雅弘 評議員: 迫本淳一, 佐野吉彦, 辻晴雄, 牧野明次, 松澤佑次, 村尾和俊, 矢野龍 監事: 樋口秀和 名誉顧問: 大川真一郎 専務理事: 濱橋元 楽団長: 手塚裕之 事務局長: 松井清悟	団体構成員: 楽団員 56 名 事務局:15 名 【加入条件】 楽員:公募によるオーディション 事務職:公募等による試験・面接 法人会員:約 260 社 ※年額12万円/口 関西フィル友の会(定期会員):508 名 ※SS 会員(年額 5.5 万円)～ ～B 会員(年額 2.4 万円)までの合計人数	
事務体制の担当	専任 ・ <u>他の業務と兼任</u>	本事業担当者名	吉平 大作
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	高橋 信恵

制作団体沿革	1970 年ヴィエール室内合奏団として発足。 1982 年関西フィルハーモニー管弦楽団と改組。 2003 年特定非営利活動 (NPO) 法人化。 2014 年認定 NPO 法人化。 2018 年公益財団法人化。 2007 年正指揮者・藤岡幸夫が首席指揮者に就任。 2008 年 3 月、第 200 回記念定期演奏会を開催。 2008 年 9 月、首席客演指揮者にオーギュスタン・デュメイが就任。 2009 年 7 月、初の単独主催による東京公演 (サントリーホール) を開催。 2011 年 1 月、オーギュスタン・デュメイが当楽団史上初の音楽監督に就任、 常任指揮者・飯守泰次郎が桂冠名誉指揮者に就任。 楽団発足から 45 周年の 2015 年には、音楽監督デュメイのもとスイス・ドイツ・イタリアの 3 カ国 5 都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー (計 5 公演) を開催し、各地で大きな注目を集めた。 2014 年 10 月からスタートした BS ジャパンの音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」 (毎週土曜夜 23:30) 藤岡幸夫と共に出演中。
学校等における 公演実績	●過去 3 年間の学校公演実績： 2015 年 17 回、2016 年 27 回、2017 年 15 回。 ●ワークショップなどの実績： 2001 年 8 月に日本オーケストラ連盟と共催で開催。 2008 年度に日本交響楽振興財団・奈良市文化振興センター主催の小学校における音楽教育プログラムとオーケストラ公演を実施 (09 年度から一般財団法人奈良市総合財団主催で実施)。 2009, 2010, 2011 年度鳥取県主催ワークショップを実施。 2011 年度より、日本交響楽振興財団・姫路市文化国際交流財団主催の小学校における音楽教育プログラムで、ワークショップ (計 20 回) とオーケストラ公演を開催。 2015 年度は加東市教育委員会主催のワークショップを、市内小学校計 11 校で実施。 他、青少年との共演、クリニック等定期的に開催 (年間 20～30 回程度、大阪府、兵庫県、滋賀県、など各地で開催)。 楽員で組織する「ワークショップ委員会」を中心に日々研究・改善、先に示した公演で好評を博す。 ●2015 年度から東大阪市教育局委員会主催の文化芸術推進事業として、東大阪市内の中学校・高等学校の音楽クラブでの訪問指導を行っている。2015 年から 2017 年の 3 年間で計 27 校での計画・実施。
特別支援学校における 公演実績	2005 年度：広島県立盲学校 2007 年度：大阪市立西淀川養護学校、大阪市立思斉養護学校、奈良県立明日香養護学校 奈良県立奈良養護学校 2009 年度：滋賀県立長浜養護学校 2012 年度：富山県立しらとり支援学校、京都市立鳴滝総合支援学校 2014 年度：香川県立香川丸亀養護学校、高知県立高知若草養護学校 2016 年度：宮崎県立みやざき中央支援学校 2018 年度：佐賀県立中原特別支援学校

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	☒ 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	☒ 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	https://goo.gl/PL1YVX ※ブラウザでご覧いただけない場合はダウンロード後、WindowsMediaPlayer 等でご覧くださいませ。
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID:不要 PW:不要
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの 内 容

【公演団体名 関西フィルハーモニー管弦楽団】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生
企画名	<i>Enjoy Discovering the Orchestra !</i> 「楽しみながらオーケストラの魅力を発見しよう」
本公演演目 作 曲	楽しい音楽会へようこそ ～胸踊るオーケストラサウンドでさあ幕開け！～ ♪ロッシーニ:歌劇「ウィリアム・テル」序曲 より“スイス軍の行進” 【オーケストラを彩る楽器の紹介】 ～グループごとの楽器紹介を交え、それぞれの楽器の音色・響きが最も活かされる曲を演奏します～ 【弦楽器紹介】 音楽史上最も有名な弦楽オーケストラの作品 ♪モーツァルト:「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より“第1楽章” 【木管楽器紹介】 耳に残る暖かい木管楽器の響きを… ♪チャイコフスキー:バレエ音楽「白鳥の湖」より“4羽の白鳥の踊り” 【金管・打楽器紹介】 管楽器の大迫力サウンド! 打楽器も大活躍! ♪ジョン・ウィリアムズ:映画「スターウォーズ」より“ダース・ベイダーのテーマ” 【ハープ紹介】 ハープのカデンツァに導かれた華やかで可憐なワルツ ♪チャイコフスキー:バレエ音楽「くるみ割り人形」より“花のワルツ”  ~~~~~休憩 15 分~~~~~ 冒頭の強烈なビート。苦悩を超越して作曲された大傑作 ♪ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」より“第1楽章” [みんなで参加しよう!]手を叩いてリズムの体験 ♪ピアソン:ヒップ・リップスII 色彩感と迫力溢れる民謡で、日本の心を感じよう ♪外山雄三:管弦楽のためのラブソディ =====最後はみんなで一緒に演奏しよう! ===== オーケストラと一緒に歌おう! 奏でよう! ♪共演曲(自由曲) 学校様ご希望の曲を、関西フィルオリジナル編曲で児童・生徒の皆様と共演します。 合唱曲だけではなく、ご希望により吹奏楽部等の音楽系クラブとの夢の共演が実現!!! オーケストラと一緒に校歌を歌おう! ♪共演曲(校歌) 関西フィルオリジナル編曲で、校歌が世界に一つのオーケストラバージョンに変身! 学校の先生の指揮で感動のフィナーレへ! (児童・生徒の指揮も可) 公演時間(95分)

	著作権	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	無	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	●胸躍るオーケストラサウンドで演奏会の幕開け♪ ・ロッシーニ:歌劇「ウィリアム・テル」序曲 より“スイス軍の行進” 高らかに歌われるトランペットに導き出され、演奏会が幕開けます。 華やかな行進曲で、これから始まる演奏会への期待を高めます。 ●楽器紹介コーナー ※それぞれの楽器群が最も効果的に使われる曲を演奏します。 単なる楽器の名前や特徴の紹介に留まらず、各楽器群がオーケストラの中で、どのようにその個性を発揮しているかを、個々の楽器を紹介した後、実際の曲の演奏の中でお伝えします。 ・モーツァルト:「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より“第1楽章” 最も有名な弦楽合奏曲のひとつであるモーツァルトの傑作を、弦4部に分かれて紹介します。 ・チャイコフスキー:バレエ音楽「白鳥の湖」より“4羽の白鳥の踊り” 木管楽器が活躍する、とてもチャーミングな曲です。 ・ジョン・ウィリアムズ:映画「スターウォーズ」より“ダース・ベイダーのテーマ” 世代を超えて大人気の映画から、金管楽器・打楽器が活躍する大迫力の曲をお届けします。 ・チャイコフスキー:バレエ音楽「くるみ割り人形」より“花のワルツ” ハープの紹介をいたします。前半を締めくくのにふさわしい華やかな、そして瞬時におとぎの国に連れて行ってくれそうな夢のある曲です。 ●後半のオープニングはインパクトのある「運命」で！ ・ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」より“第1楽章” 「ジャジャジャジャーン」で始まる「運命のテーマ」が印象的なこの曲は、最も有名な交響曲といっても過言ではありません。ベートーヴェンが自身の苦悩を超越して作曲したこの曲で、オーケストラの魅力を存分にお伝えします。 ●一体感のある、生徒全員が満足できる公演 リズム体験コーナーである「ヒップ・リップスⅡ」は、演奏者2名が先導し、鑑賞の生徒全員に手拍子で演奏に参加していただきます。リズム打ちを通してオーケストラとの一体感を体感することで、よりオーケストラを身近に感じることができます。 ●和楽器を取り入れた、日本人作曲家の名曲 ・外山雄三:管弦楽のためのラブソディ 日本が世界に誇る作曲家、外山雄三氏の「管弦楽のためのラブソディ」は、わらべ歌や民謡のメロディがいくつも連なった名曲です。締太鼓や拍子木などの和楽器も取り入れた現代音楽を代表するこの作品は、次世代の文化の担い手である児童・生徒の皆さんに新鮮な驚きと感動をもたらすことでしょう。 ●オリジナルの編曲でオーケストラとの共演♪ ～忘れられない音楽体験の実現～ 吹奏楽部や金管バンドだけでなく、合唱部、ダンス部、弦楽部、邦楽部、軽音楽部 etc…音楽系クラブであればどんなクラブでも、オリジナル編曲によってオーケストラとの共演が可能です。本公演当日にはリハーサル時間を十分に設ける事で、単なる練習だけではなくオーケストラ楽員とのコミュニケーションを図っています。また、プログラム最後のオーケストラオリジナル伴奏による校歌全校合唱では、先生や生徒に指揮をして頂く事で、客席との一体感をより高め、忘れられない公演を実現しています。					

演目選択理由	●楽器紹介コーナーでは、各楽器の特徴的な音色を学習することによって、以降の楽曲をより理解し、楽しめるようにそれぞれの楽器の個性が最も活きる曲を選曲しました。 前半の楽器紹介で音色の違いを学習した後に、オーケストラ音楽として最も有名な曲の一つであるベートーヴェンの交響曲第5番「運命」より“第1楽章”を演奏する事で、子供たちをオーケストラが生み出す圧倒的な音の世界に引き込みます。 ●ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」、チャイコフスキー:「花のワルツ」、外山雄三:「管弦楽のためのラプソディ」など平成30年度の公演曲目は児童・生徒から高い支持をいただきました。これらは楽団内でも議論し考えぬいた演目であることを鑑みて、引き続き選択させていただきます。 外山雄三:「管弦楽のためのラプソディ」は学校関係者も含めて非常に評価が高く、昔から伝わる日本の民謡を題材に用いた、現代を代表する名曲であることから選曲しております。 ●クラシックの名曲から映画音楽まで幅広いジャンルから選曲しました。 子供たちの集中力を考慮し、変化に富んだ曲順としました。 「スターウォーズ」より「ダース・ベイダーのテーマ」等クラシック以外の曲を取り上げる事で、普段クラシック音楽に馴染みの無い子供たちにも大迫力のオーケストラサウンドを堪能できます。
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	●<u>手拍子での演奏参加</u> 「ヒップ・リップスⅡ」では、オーケストラと生徒がひとつになって音楽を創るという体験が出来るよう、『全員が手拍子で参加できるコーナー』を設けています。 参加型のリズム体験コーナーは、ひとつの公演の進行の中で児童・生徒の気分転換となり、その後の演目において集中力を持続させることに効果的です。またオーケストラと一緒に演奏する楽しさ、皆で時間を共有する感動は、音楽を好きになるひとつのきっかけになるでしょう。 ●<u>吹奏楽部・合唱部、他の音楽系クラブなどとの共演を、学校側の要望に沿って実施</u> 共演曲目は各部の皆さん、先生方と相談の上決定します。 ※編曲元となるピアノ伴奏譜や、吹奏楽譜等は学校さんにご準備いただき、それを元にオーケストラと共演出来るように編曲いたします。 吹奏楽部と共演する際は楽器のパートごとに当楽団奏者と隣同士になって演奏します。 まさにオーケストラと一体となった共演を実現！※ご希望により、事前のワークショップで指導します。 【最近の主な演奏実績】 ♪音楽部[箏]との共演（荒井由実「やさしさに包まれたなら」）＜2014年＞ ♪管弦楽部との共演（モーツァルト:歌劇「後宮からの逃走」序曲）＜2015年＞ ♪金管バンドとの共演（R.エルナンデス:エル・クンバンチェロ）＜2016年＞ ♪トーンチャイムとの共演（岡野貞一：ふるさと）＜2016年＞ ♪和太鼓部との共演（オーケストラとの共演のために「作曲」）＜2017年＞ ♪吹奏楽部との共演/吹奏楽部以外の生徒はダンスで共演（星野源:恋）＜2017年＞ ♪吹奏楽部との共演（ジャパニーズ・グラフィティXII）＜2018年＞ ●<u>お気に入りの歌を、オーケストラ伴奏にのって生徒全員で合唱。</u> 吹奏楽部・合唱部がない場合でも、生徒全員での合唱で共演可能。 クラシックの合唱曲はもちろん、ジャンルを問わず希望曲をオーケストラ用に編曲します。 【最近の主な演奏実績】 ♪中川ひろたか：世界中の子どもたちが（全校合唱）＜2016年＞ ♪星野源：恋（全校合唱、全校ダンス）＜2017年＞ ♪黒須克彦：夢をかなえてドラえもん（全校合唱）＜2017年＞ ♪槇原敬之：世界に一つだけの花（全校合唱）＜2018年＞ ♪AKB48：365日の紙飛行機（全校合唱）＜2018年＞ ●<u>オーケストラの伴奏で、校歌を歌おう。</u> 校歌を、要望に応じた形でオーケストラに編曲、先生または生徒の指揮で校歌を演奏。（※複数開催校の場合、場合によっては複数の学校校歌も編曲可能。）演奏会の最後は、先生・生徒の指揮のもと、関西フィルと共に校歌を声高らかに歌って、感動的なフィナーレを迎えます。

指揮: 松村秀明



慶應義塾大学法学部卒業。大学在学中より洗足学園音楽大学附属指揮研究所にて学び、マスターコースを修了。これまでに指揮を秋山和慶、河地良智、増井信貴、湯浅勇治の各氏、ピアノを馬場幸希江、クラリネットを四戸世紀の各氏に師事。

2006～2008 年の「アフィニス夏の音楽祭」に指揮研究員として参加、2010 年度は新日鉄文化財団により新設された指揮研究員のオーディションに合格し、紀尾井シンフォニエッタ東京で研鑽を積む。第 11 回アントニオ・ベドロッチ国際指揮者コンクールで第 3 位入賞。慶應義塾大学法学部卒業。大学在学中より洗足学園音楽大学附属指揮研究所にて学び、マスターコースを修了。これまでに指揮を秋山和慶、河地良智、増井信貴、湯浅勇治の各氏、ピアノを馬場幸希江、クラリネットを四戸世紀の各氏に師事。

2006～2008 年の「アフィニス夏の音楽祭」に指揮研究員として参加、2010 年度は新日鉄文化財団により新設された指揮研究員のオーディションに合格し、紀尾井シンフォニエッタ東京で研鑽を積む。第 11 回アントニオ・ベドロッチ国際指揮者コンクールで第 3 位入賞。これまでに大阪交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団、京都市交響楽団、群馬交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、千葉交響楽団、中部フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団、広島交響楽団、山形交響楽団、読売日本交響楽団を指揮。2012 年にはイタリアのボルツァーノ・トレント・ハイドン管弦楽団に招かれて 3 公演を指揮、好評を博す。現在、洗足学園音楽大学非常勤講師。

指揮: 中田延亮



京都生まれ。筑波大学医学専門学群在学中に桐朋学園ソリスト・ディプロマコースに入学しコントラバスを専攻する一方、指揮も学び、在学中より指揮活動を開始。コントラバス奏者として新日本フィルハーモニー交響楽団に在籍後、2005 年より本拠を欧州に移し、ウィーン市音楽院古楽科などで更に学ぶ。また巨匠ジャン・フルネ氏に認められ最晩年の生徒として師事し大きな薫陶を受ける。その他、上杉隆治、広上淳一、湯浅勇治、ミハエル・ディットリヒ、イサーク・カラブチェフスキー、ニールス・ムースの各氏にも教えを受けている。07 年、ブルガリアのスタラザゴラ歌劇場でヨーロッパデビューを果たし、ドナウ交響楽団主催の国際指揮者コンクールにて第 1 位を受賞。その後はラトヴィア国立交響楽団とのエストニアツアー、ルーマニアのブラショフ歌劇場など各国への客演を続けている。

08 年にはブラジルにおける日本人移民 100 周年を記念して皇太子殿下ご臨席の下、リオデジャネイロの伝統ある市立劇場で開催された「日伯交流音楽会」に招聘され、ペトロブラス交響楽団を指揮した。

14 年、群馬県で群馬バロックオーケストラを創設、後期バロックをレパートリーの軸にして活動を続けている。現代作品の演奏にも積極的に取り組み、アンドリス・ゼニティス(ラトヴィア)、ガブリエル・ペニード(ブラジル)など各国の若い世代の作曲家から絶大な信頼を寄せられている。

これまでに上記各楽団に加えてポルト・アレグレ交響楽団(ブラジル)、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、神戸市室内合奏団、群馬交響楽団、東京シティ・フィルなどに客演し、08-10 年にはスタラザゴラ歌劇場首席客演指揮者を務めた。2017 年には、ブルガリア・ルセで行われた世界屈指の規模を誇るコンクール「ブルー・ドナウ国際オペラ指揮者コンクール」で第 2 位を受賞。今後ブルガリア各地の歌劇場とセルビア・ベオグラード国立歌劇場への客演が決まっている。

現在はスペイン・バレンシアに拠点を置き、日本と欧州を行き来しながら桐朋学園大学で後進の指導にもあたるなど、国際的な活動を繰り広げている。

※公演時期によって上記いずれかの指揮者が指揮します。

出 演 者

管弦楽:関西フィルハーモニー管弦楽団



1970 年発足。1982 年関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。2018 年公益財団法人化。関西を代表するオーケストラの一つとして文化的・社会的貢献を果たすため、積極的に活動が続けている。2020 年には楽団創立 50 周年を迎える。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは 2008 年より首席客演指揮者を務め、2011 年 1 月より楽団初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は 2000 年より正指揮者を務め、2007 年 4 月より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は 2001 年より常任指揮者を務め、2011 年 1 月より桂冠名誉指揮者に就任。人間の営みから生まれた音楽・・・『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開。2015 年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。演者と聴衆、舞台と客席、垣根を越えての交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。2014 年 10 月よりスタートした BS ジャパンの音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」に藤岡幸夫と共に出演中。2015 年には、スイス・ドイツ・イタリアの 3 개국 5 都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

◆出演者:64 名

指揮者:1 名

司会者:1 名

演奏者:62 名(10 型 2 管編成)

1st ヴァイオリン 10 名、2nd ヴァイオリン 8 名
ヴィオラ 7 名、チェロ 6 名、コントラバス 5 名
フルート/ピッコロ 3 名、オーボエ 2 名
クラリネット 2 名、ファゴット 2 名、ホルン 4 名
トランペット 3 名トロンボーン 3 名、チューバ 1 名
ハープ 1 名 打楽器 5 名

◆スタッフ:7 名

楽団代表者:1 名

公演担当者:1 名

ステージマネージャー:1 名

編曲者:1 名

搬出入アルバイトスタッフ:3 名

合計: 71 名

機材等
運搬方法

◆ひな壇運搬車

積載量 3t

車長 長さ 7m、幅 3m、高さ 3.5m

◆楽器運搬車

積載量 4t

車長 長さ 9m、幅 2.5m、高さ 3.4m

計 2 台

公演出演
予定者数
(1公演あたり)

【公演団体名 関西フィルハーモニー管弦楽団】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																				
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(1.5～2 時間程度) <table><tr><td>到着</td><td>仕込み</td><td>リハーサル</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr><tr><td>9:00</td><td>9:00～10:30</td><td>11: 30～12:00</td><td>13: 30～15:10</td><td>15 分</td><td>15:10～17:00</td><td>17:00</td></tr></table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。 ※会場条件によって仕込み・撤去時間が増減する場合があります。 ※公演終了後、機材搬出が完全に終わるまでは安全確保のため、部活動等体育館の使用を制限させていただきます。 公演当日朝は、担当の先生と公演の最終打ち合わせをします。 音楽系クラブ等との共演がある場合は、当日リハーサルで合わせ、最終確認します。 リハーサル時間の設定は、なるべく2校時に渡らないように担当の先生と調整します。 また、校歌指揮の先生(もしくは生徒)もリハーサルに参加必要です。							到着	仕込み	リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出	9:00	9:00～10:30	11: 30～12:00	13: 30～15:10	15 分	15:10～17:00	17:00
到着	仕込み	リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出															
9:00	9:00～10:30	11: 30～12:00	13: 30～15:10	15 分	15:10～17:00	17:00															
児 童 ・ 生 徒 の 参加可能人数	ワークショップ	5 人～900 名 ※生徒数が多い場合は、2 校時に分けて実施させていただきます。 【小学校での例】前半…1～3 年、後半 4～6 年																			
	本公演	20～900 名 ※会場の鑑賞スペースに問題が無ければ、人数制限はありません。																			

ワークショップ
実施形態
及び内容

下記の①、②、のうち、どちらかを選んでいただきます。

①創作ワークショップ(1～2クラス程度に対し、90分～100分程度)

本公演のプログラムにある曲を題材に、子供達の発想力を引き出し、主体的に音楽を作っていくお手伝いをします。グループワークでの創作・演奏・鑑賞を通して、子供達のコミュニケーション能力を高め、ワークショップ終了後には本公演の曲に対する深い理解が生まれる工夫をしています。

例:本公演曲から外山雄三作曲「管弦楽のためのラプソディ」を題材とした場合

「管弦楽のためのラプソディ」はわらべ歌や民謡をふんだんに取り入れた曲です。力強いリズム、わらべ歌、哀愁を帯びた民謡、祭りの音楽など、様々な要素が含まれています。さらに、わらべ歌や民謡の中には同じ構成音から作られているものが多く、曲中には、「あんたがたどこさ」と「ソーラン節」、「炭坑節」を同時に演奏するという手法が取り入れられています。ワークショップでは、「海外の人に、日本を紹介する曲を作ろう。」として、グループごとにわらべ歌、静かな「間」を感じる情景の音楽、民謡を基にした音楽を創作していきます。互いに発表したあと、わらべ歌と民謡を同時に演奏する手法を取り入れながら、全体をつないで一つの作品にします。最後に楽員によるラプソディの演奏を聴き、曲に対する理解を深めます。

これまでの経験則に基いて、創作ワークショップでは1～2クラス程度での実施としております。講師1人あたり児童生徒10名程の実施(最大50名程)が最も効果的と考えていますが、小学校全学年100名程で行った実績もあります。

②ミニコンサート型ワークショップ(全校生徒に対し90分程度)

弦楽器奏者・木管楽器奏者・金管楽器奏者・打楽器奏者から成る3名～5名のアンサンブルでの演奏を楽しみながら、「楽器体験や指揮体験」、「手拍子や打楽器演奏での共演」などのプログラムも取り入れた内容となっています。

【企画例】

♪弦楽四重奏…ヴァイオリン2名、ヴィオラ、チェロのアンサンブル。

♪木管五重奏…フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴットの4種の木管楽器に、ホルンを加えたアンサンブル。

♪金管五重奏…トランペット2名、ホルン、トロンボーン、チューバ(またはバストロンボーン)のアンサンブル。

♪混合五重奏…弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器奏者から成る5名でのアンサンブル。

例:オーボエ、クラリネット、トランペット、チェロ、打楽器…など。

♪打楽器アンサンブル…打楽器奏者3名、管楽器奏者1名、ピアノ奏者1名で、学校にある身近な楽器を用いながら演奏を行います。

※上記アンサンブルは一例で、学校の要望に合わせて様々な編成での演奏が可能です。

いずれの場合も、楽器の紹介や音の出る仕組みを分かりやすく説明しながら演奏します。説明においてはプロジェクターを使用し、視覚的にも分かりやすい工夫をしています。「90分全学年通し型」「前半45分は1～3年生、後半45分は4～6年生」など、要望に応じてワークショップを実施します。

●演奏指導、楽器クリニックの実施

本公演で吹奏楽部等の音楽系クラブと共演する場合は、ミニコンサートの後に該当児童・生徒を対象とし、演奏指導を行います。共演内容によって、なるべく的確な実技指導が出るように工夫しています。例:金管バンドと共演する場合は金管五重奏を派遣等。

単なる演奏指導だけではなく、児童生徒とのコミュニケーションを大切に、合奏の楽しさを感じてもらえるように努めております。

ワークショップ 実施形態の意図	①創作ワークショップについて ●現代において、子ども達に生きる力を育むことは重要な課題となっています。 従来の、自己の知識を増やし技能を高めることに加え、他者といかに協働していけるかということが強く求められる時代となってきました。ワークショップでは、グループごとの創作を通じて「みんなで一つの作品を作り上げる」体験をします。短時間に正解のない作品を創る過程には、豊かな発想力や、自分の意見を主張しながら他者の意見も取り入れつつ決定していくというコミュニケーション能力を育む要素がたくさんあります。楽員が音楽を通じて子ども達の豊かな感性とふれあい創作を楽しむことにより、それらの能力を高め、また、子ども達が自己肯定感を強める一助にもなりたいと願っています。 ●聴くだけ、あるいは説明を聞いてから聴くというところから一歩進めて、作曲のプロセスを体験してから聴くというワークショップを作りました。創作→演奏→鑑賞という作業を通じて、曲を特徴づけている要素や仕組みを自然と聴き取ることができるようにしたいという意図を持っています。 ②ミニコンサート型ワークショップについて ワークショップでは楽器の音の出る仕組みを、楽器体験コーナー等を交えつつ分かりやすく説明します。それぞれの楽器群の特徴・音色を事前に学習する事で、本公演に向けての期待を高めます。 混合五重奏のワークショップでは打楽器を取り入れることにより、表現の幅が増えるだけでなく、学校にある打楽器を使うことにより、生徒が無理なく参加出来る内容となっています。 弦・木管・金管・打のオーケストラの4つのセクションについて事前に学習し、本公演をより楽しめる内容となっています。 ③本公演での共演に向けての準備 本公演で音楽系クラブとの共演を予定している学校では、ワークショップ当日に実技指導をしています。全体指導の後は、パートや個人ごとに実技指導をすることによって、演奏レベルの向上だけではなく、生徒と奏者のコミュニケーションを図っています。また、要望に応じて他の児童生徒も見学可能です。ワークショップでの実技指導がきっかけで、合奏の楽しさに気づき、新たに入部する生徒もいるので効果的であると考えております。
特別支援学校での 実施における工夫点	●創作型のワークショップでは、事前に学校側との綿密な打ち合わせによって、一人一人の子供達の能力に応じて様々に内容を変更して対応します。 ●学校運営において様々な制約があるため、最大限に学校側のご意見に配慮し、仕込み時間、公演時間などを設定します。また、曲目リクエストや体験コーナーについて臨機応変に対応します。 ●過去の取り組み例 ・歌詞カードを作成・配布し、練習の際に活用。本公演では学校の協力のもと、大きな歌詞カードを作成し、児童生徒全員が見えるように舞台上に掲示。 これによって歌詞を間違える事なく歌っていただけました。 ・デモ用のカラオケ音源を作成し、事前に送付。

実施可能時期
◇はB区分申請団体
のみ

実施可能時期スケジュール表をご確認ください。



音楽監督 オーギュスタン・デュメイ
首席指揮者 藤岡 幸夫
桂冠名誉指揮者 飯守 泰次郎

コンサートマスター

岩谷 祐之★
ギオルギ・バプアゼ★

第1ヴァイオリン

今川 さゆり
タカモト 美和
徳岡 裕紀
友永 健二
中野 緑
野口 まつの
松本 リカ
森本 一人

フルート

椎名 朋美◆
沼田 陽一◆
虎谷 朋子

ホルン

松田 信洋◆
山本 直子

オーボエ

佛田 明希子◆
岩城 幾子

トランペット

池田 悠人◆
白水 大介◆
堀川 正浩

第2ヴァイオリン

増永 花恵◆
阿久津 則彦
柏山 七海
齊藤 清
鈴木 洋子
藤原 利佳
西村 千奈美
平野 あずさ

クラリネット

梅本 貴子◆

トロンボーン

風早 宏隆◆
松田 洋介

ファゴット

星野 則雄◆
星野 伸子

バス・トロンボーン

熊谷 和久

チューバ

吉野 竜城◆

ヴィオラ

中島 悦子★
山本 知子
椎名 弘明
田代 直子
多田 素子
松田 千寿子
山本 知資

ティンパニ

中山 直音◆

パーカッション

角 武
細江 真弓

チェロ

日野 俊介★
向井 航★
太田 道宏
大町 剛
玉木 俊太
徳岡 美紀子
渡部 良

コントラバス

猪飼 正代
大野 緑
下村 修
袖下 績

★特別契約奏者
◆トップ奏者

関西フィル正団員のみ記載
2018年11月30日現在
※メンバーに変更の可能性アリ

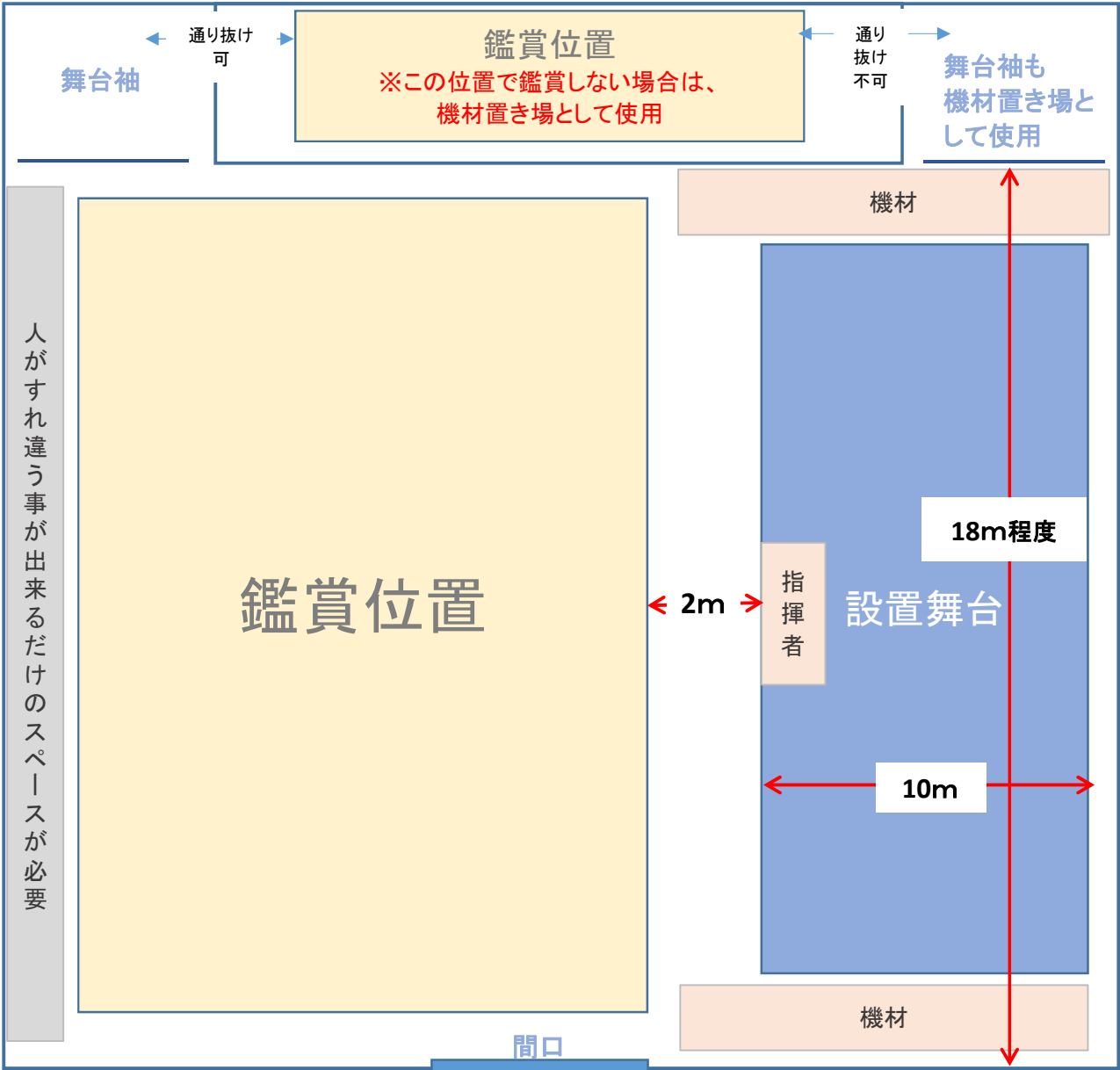
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G78	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	関西フィルハーモニー管弦楽団				制作団体名	公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等									
控室について	可	必要数 *	4室	条件	小部屋2室(指揮者・コンサートマスターが1名ずつ使用)、大部屋2室(男女各30～35名程度ずつ)をご用意をお願いいたします。 ※控室では着替えを行いますので、もしカーテンが無い場合は、通路側・窓側ともに目隠しをお願いいたします。(新聞紙を貼る等) また、着席して休憩が出来るように、椅子と机のご用意をお願いいたします。						
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック 1台		3tトラック 1台				
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック:長さ 9m、幅 2.5m、高さ 3.4m 3tトラック:長さ 7m、幅 3m、高さ 3.5m						
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要。4tトラックが校内に入らない場合、学校の近くに4t&3tトラックが2台止められて、なおかつ積み下ろし作業が出来るだけの駐車スペースをご用意いただければ、4tトラックに入っている機材を3tトラックに積み替えて搬入出すことで対応可能です。						
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			時間さえいただければ指定無し。						
	可	搬入経路の最低条件			校内を通過して体育館まで行く事が出来れば搬入距離は問わず搬入可能です。ただし、体育館までの導線に段差や階段が無い事が望ましいです。またその場合、前日搬入が必要になってくる可能性があります。						
	可	理由			楽器及びびな壇等、大型機材の搬入をするため。						
	可	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可 ※エレベーターが無い学校で、2階に位置する体育館で公演を行なった実績が多数ございます。						
WSについて	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.5m以上		高さ		1.8m以上			
	可	参加可能人数		5人～900名 ※生徒数が多い場合は、2校時に分けて実施させていただきます。 【小学校での例】前半…1～3年、後半 4～6年							
	可	学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *		なし				
	可	所要時間の目安 単位:分		45分×2回(例:前半/低学年、後半/高学年)、もしくは全学年100分通し(45分、休憩10分、45分)など。 ※公演時間は柔軟に対応させていただきます。							
		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。							
本公演について	可	鑑賞可能人数		20～900名 ※会場の鑑賞スペースに問題が無ければ、人数制限はありません。							
	可	舞台設置場所 *		体育館舞台上、及び舞台上							
		舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	18m程度	奥行		8～10m程度		高さ	指定無	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件		舞台袖スペースの確保 *		人が通れるスペースがあればOK					
	舞台袖スペースの条件 *			人が通れるスペースがあればOK							
	縦横 *			不要		バトン *		不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	基本的には遮光不要ですが、公演時間帯に直射日光が舞台に刺さる場合は遮光必須。 弦楽器に直射日光が当たると楽器の破損につながる可能性があります。					
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。				
	ピアノの事前調律 *			不要							
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		どこに設置されていても問題無					
	可	公演に必要な電源容量		無し		※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項										
	可	通常は体育館の舞台側をステージとして使用しますが、間口が狭い会場の場合、ステージを横に設置する事で公演を行う事が可能です。									
	可	公演日に関して:土日に公演が入る場合はどちらか1日のみ公演可能です。									
可	演目にピアノ使用はありませんが、オーケストラ舞台にピアノを設置されている場合は、公演前日までにピアノの移動をお願いする場合がございます。(端に寄せる程度で構いません。)										
可	・司会用マイク2本(出来ればワイヤレス)、演奏者用パイプ椅子約110脚(休憩時に使用する予備の椅子を含む)を会場にご準備をお願いいたします。										
可	・校内移動用のスリッパ約70足をご用意をお願いいたします。(本番時は黒靴で演奏します。)										

会場図面(表記単位:メートル)



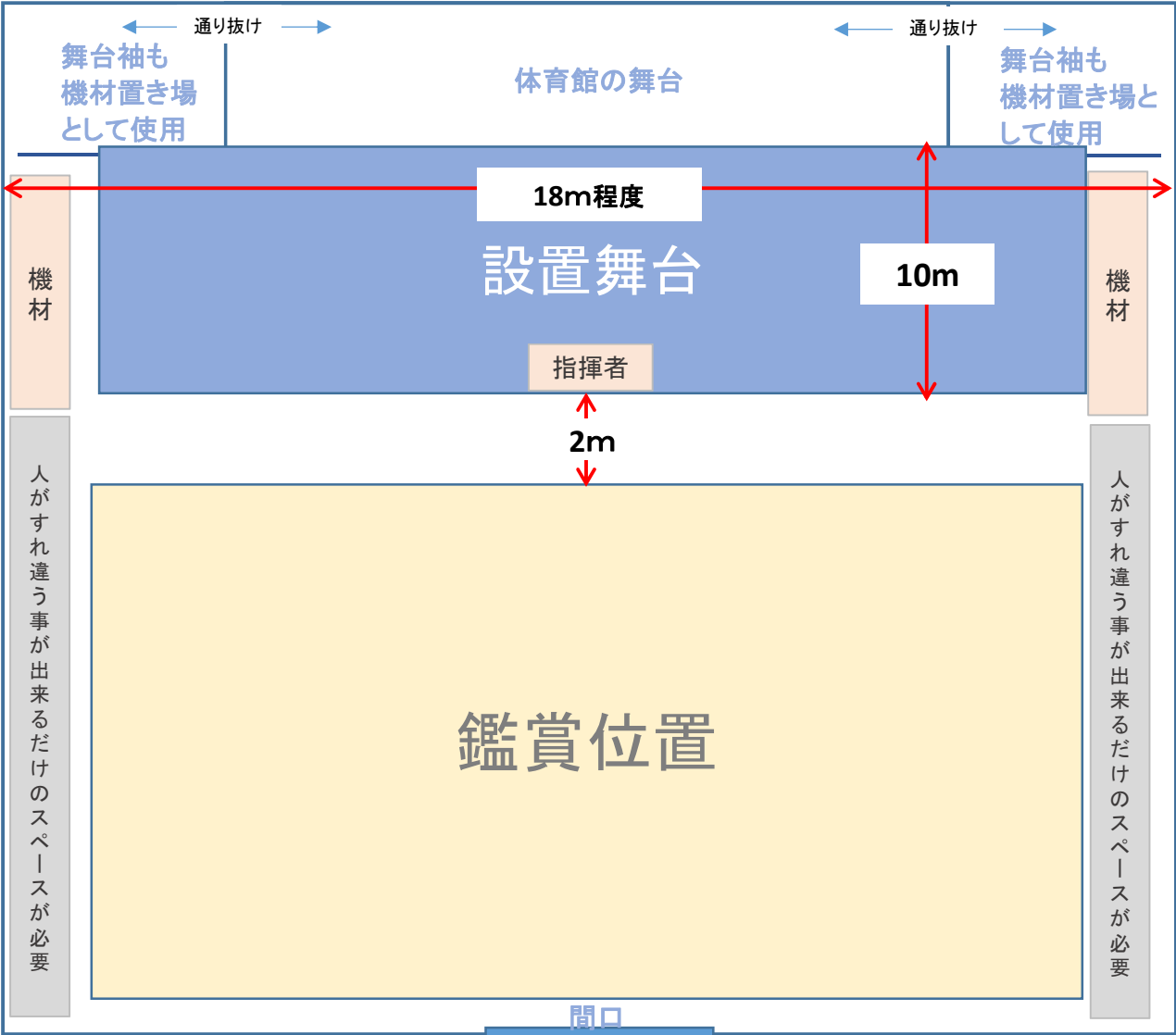
後方
トラック
前方

フロア使用時の一例
(体育館間口が狭い場合は、
舞台を体育館横側に組みます。)

搬入間口について	幅	1.5m以上	高さ	1.8m以上
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の 搬入可能距離		校内を通過して体育館まで行く事が出来れば搬入距離は問 わず搬入可能です。ただし、体育館までの導線に段差や階 段が無い事が望ましいです。(機材が通るだけのスロープ があればOK)またその場合、前日搬入が必要になってくる 可能性があります。		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

会場図面(表記単位:メートル)



フロア使用時の一例

(体育館の舞台が極端に狭い場合は、舞台をフロアの上に組むことで対応可能です。)

間口

後方

トラック

前方

搬入間口について	幅	1.5m以上	高さ	1.8m以上
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	校内を通過して体育館まで行く事が出来れば搬入距離は問わず搬入可能です。ただし、体育館までの導線に段差や階段が無い事が望ましいです。(機材が通るだけのスロープがあればOK)またその場合、前日搬入が必要になってくる可能性があります。			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

関西フィルハーモニー管弦楽団 平成31年度文化芸術による子供の育成事業 巡回公演事業のご案内

オーケストラと“感動”の共有を！

司会者の楽しいお話を交えながら、

「クラシックコンサートって堅苦しいし、眠くなる…」なんて言わせません！
低学年～高学年、年齢を問わず楽しくお聴きいただけます！



音楽の授業で勉強した楽器が目の前に！

弦楽器♪木管楽器♪金管楽器♪打楽器♪
それぞれの楽器の仲間たちを目の前でお聴きいただけます！



オーケストラと手拍子で一緒に演奏♪

一緒に手拍子で演奏にご参加いただくことで
より一体感のある共演を実現！





生徒の皆さんとの共演を実現！



当楽団による編曲で、オーケストラ伴奏での校歌合唱が可能です。

さらに、吹奏楽部や合唱部など、音楽部の皆さんと一緒に、同じステージの上で共演もできます！



本公演に向けてのワークショップ



本公演の前に一度、少人数のアンサンブルでワークショップを行います！

鑑賞指導だけではなく、楽器クリニックや演奏指導も可能です！



みんなの体育館がコンサートホールに！

私たち関西フィルハーモニー管弦楽団は、演奏を通じて『心のこもった音楽による感動』を伝え続けるプロ・オーケストラです。これからの未来を創造していく子どもたちと一緒に、音楽を通じた“感動”を体感してみませんか？



KF
n S
a d
C
hilharmonic
a d
rechestra

公益財団法人
関西フィルハーモニー管弦楽団

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	こうえきしゃだんほうじんきょういくえんげきけんきゅうきょうかい ----- 公益社団法人 教育演劇研究協会		
代表者職・氏名	代表理事・森下文雄		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒435-0015 静岡県浜松市東区子安町 323-3 (JR「浜松駅」からバス 10 分、「子安」下車)		
電 話 番 号	053-461-5395	F A X 番 号	053-461-6378
ふ り が な 公 演 団 体 名	げきだんたんぽぽ ----- 劇団たんぽぽ		
代表者職・氏名	代表・上保節子		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒435-0015 静岡県浜松市東区子安町 323-3 (JR「浜松駅」からバス 10 分、「子安」下車)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1955 年 2 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 代表理事 森下文雄 常務理事 上保正道 理事 鈴木秀志 佐野牧夫 他 10 名 監事 守屋明 杉山一成	団体構成員及び加入条件等 (1) 団体構成員 個人正会員 52人(うち劇団員33人) 個人賛助会員 43人(うち法人会員4社) (2) 加入の条件 法人の目的に賛同し、理事会の承認を得た者	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	上保節子・松下哲子
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	森田美代子(経理) 守屋明(監査)

制作団体沿革	1945 年 長野県篠ノ井町(現長野市)で小百合葉子主宰の児童劇団たんぽぽを発足。 1950 年 長野県松本市へ拠点を移し、公演は、東京、静岡、岐阜、神奈川へと広がる。 1953 年 活動の拠点を静岡県浜松市へと移す。 1955 年 文部省(当時)から児童劇団として初めて公益法人格が許可され社団法人教育演劇研究協会を設立。 1963 年 復帰前の沖縄公演に出発。沖縄全域 120 日 209 公演実施。 1966 年 北海道に事務所を新設。 1972 年 長野県に事務所を新設。 1986 年 沖縄県に事務所を新設。 1996 年 社団法人設立 40 周年、劇団創立 50 周年を記念し、全国縦断公演を行う。 2012 年 内閣府より公益社団法人の認定を受け、公益社団法人教育演劇研究協会に移行。		
学校等における 公演実績	創立以来、公演回数は、延べ 43,000 回以上を実施。 その公演活動範囲は、北海道から沖縄に及び、学校規模も児童数 1,000 人以上の学校から 10 人に満たない小規模学校まで、様々行っている。 平成 27 年度の公演実績は、376 公演 平成 28 年度の公演実績は、346 公演。 平成 29 年度は、403 公演を実施した。 作品「いのちのまつり」は、平成 28 年度より、これまで 145 公演を実施している。		
特別支援学校に おける公演実績	平成 21 年、静岡県文化振興プラン事業として、特別支援学校 21 校、延べ 2,553 人の特別支援学校の生徒を招待し、8 会場 11 公演を実施した。 平成 22 年度には、諫早特別支援学校、島原特別支援学校、他 3 校で実施。 これまでも、毎年1校以上は、聴覚、視覚障害を含む特別支援学校で、公演を行っている。		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	☒ 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	☒ 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVDを提出します
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容

【公演団体名

劇団たんぽぽ

】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生				
企画名	一緒に演劇空間を楽しもう				
本公演演目	『いのちのまつり』				
原作 / 作曲	原作/草場一壽 「いのちのまつり」(サンマーク出版)				
脚 本	脚本/久野由美・松下哲子 監修/ふじたあさや				
演出 / 振付	演出/大谷賢治郎 人形演出/つげくわえ				
	音楽/遠山裕 美術/池田ともゆき 衣装/坂本真彩				
	振付/酒井麻也子 照明/坂本義美 音響/山北史郎				
	制作/上保節子				
	公演時間(70 分)				
著作権	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有	(制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	【あらすじ】 カー坊は、もうすぐ11歳。なぜかいつも思い通りにいかないことばかり。どうしても、僕の気持ちをわかってくれないの？ 楽しみにしていた誕生日に欲しかったものがもらえなくて、カー坊は家を飛び出した。「あー、ムカつく！ お父さんもお母さんも、クラスの奴らも、みんなが俺をイライラさせる。みんな、大っ嫌いだー！」そんなカー坊の前に、突然現れたのは、沖縄にいるはずの会ったことのないおじいちゃんだった。親から子へ、そして孫へ、つながっていく“いのち”の物語。 【見どころ】 言葉に頼らないオープニングは、何が始まるんだろうという興味から、子どもたちを舞台へ引き付けます。そこから物語が始まり、子どもの友達との関係性や親とのやりとりが、あるあると思わせる展開になっているため、自然と演劇の世界へ入っていける作りになっています。舞台美術は、伊藤喜朔賞を受賞されたことのある池田ともゆき氏。シンプルな舞台ながら、そこが、様々な場所になったり、どこか幻想的な異空間になったりと、観ている側の想像力を刺激します。そして、随所に歌や踊りが、入っており、特にエンディングのエイサーから続くカチャーシーの場面は、今ここに生きている命と、これまでつながってきた命に対する祝祭の場面として一番の見どころです。体に響く太鼓の音は、客席との一体感を生み盛り上がります。 また、この作品は「厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財」の推薦作品です。				
演 目 選 択 理 由	原作は、累計 35 万部突破の絵本「いのちのまつり」シリーズの舞台化。本年度から教科化された道徳の副読本にも採用され、小学校の授業でも使われています。過去から未来へ続く“いのち”をテーマに描いているこの作品で、「自分は、ひとりじゃない。」というのを感じて欲しいと思います。学校の先生方からは、「主人公かずきの姿やまわりとのやりとりが、“子ども”という実態をよく描写されていて、子どもたちは、自分に置き換えてみていた。」「自分が生まれてきたことを喜んでくれる人がいたことを改めて考えるきっかけになり、命や家族、素直になれない気持ち、揺れ動きなど、考えさせられることが多かった。」との感想がありました。また、子どもたちからは、「かずきが生まれたときに、たくさんの人が喜んでいてのをみて、わたしもたくさんの人に見守られているんだなとわかりました。」「かずきの悔しい気持ちなどがたくさん伝わってきました。でも、お父さん、お母さんの気持ちもとてもよく				

	わかりました。」等、自分だけではなく、周りの想いに気づく感想が多く寄せられています。コミュニケーションの基本は、相手を知ること、知りたいと思うことです。自分や周りの友達を大切に思えなくなるときはあるけれど、自分も友達も、たくさんの命がつながって、愛されてここにいる奇跡の存在であり、自分もみんなも一人じゃない、だから大切にしなければいけないんだと気づききっかけになればとの思いから、この作品を選択いたしました。 また、この作品には、ファンタジー要素があり、かずきが行ったことのない沖縄の海を渡ったり、過去の父に出会ったりと不思議な体験をします。その場面は、舞台セットや音楽、照明の効果で幻想的場面であり、役者たちが体を使った身体表現も合わさって、子どもたちの想像力、発想力を大いに刺激できます。		
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	【共演・参加の形態】 ①物語最後のエイサーのシーンから続くカチャーシーの場面で共演してもらいます。対象は、高学年。学校にある楽器や、音の出るものを使って、一緒に歌い踊ります。人数は、学校の規模により、話し合いで決めます。このシーンは、おじいちゃんとの別れの後、家族や親せきの集まりのシーンですが、「自分の中には、ご先祖さまから受け継いできた命がつまっている。今、生きている自分たちが笑顔で元気にしていることが、一番おじいちゃんやご先祖様たちが喜ぶことなんだよ」と伝えるために祝祭をあげるシーンです。出演者と児童生徒が一緒になって喜びを表現しあいます。 その中の、エンディングソング「いのちのまつり」は、全員で歌います。観客席の児童には、手踊りなどで、リズムに乗って楽しく歌ってもらいます。 ②事前に子どもたちに自分の家族やご先祖様を想像して顔を描いてもらいます。それを大きな一枚の紙に貼り、観客席に広げて展示します。数えきれないほどの命がつながって自分たちがいると感じてもらいます。それを、本公演の際、体育館に展示したり、子どもたちに持ってもらったりしながら、エンディングを迎えます。 【体験の形態】 終演後、学校側の希望により、バックステージツアー（舞台裏見学）を行い、全校生徒が小道具・楽器等に触れる機会を設けます。さらに、質問コーナー等で、役者たちとの交流も図ります。		
出演者	根津均/渡部泰騎/角替良行/堀越綾/谷本久美/金原綾香/奥村智香		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者： 7名 スタッフ： 3名 合計： 10名	機材等 運搬方法	積載量 4t 車長 7m 台数 1台

【公演団体名 劇団たんぽぽ】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 条件により必要な場合有り 会場設営の所要時間(3 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8 時	8 時～ 11 時	13 時半～14 時 40 分	0 分	15 時半～17 時	17 時
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	～500 名くらいまで。				
	本公演	高学年(5, 6 年生)。歌に関しては、全校生徒。				
ワークショッ プ 実 施 形 態 及 び 内 容	ワークショップは、基本的に全校生徒に対して行います。大規模校の場合は、学校側との話し合いにより、対象生徒を限定(3 年生以上など)にする場合もあります。 共演するための稽古や歌の稽古だけでなく、子どもたちが、表現することを楽しみながら、周りとのコミュニケーションが図れるよう、発声や身体表現指導を行います。そして、観劇に対する興味を喚起します。 ワークショップの時間は、基本的に2時限分を想定していますが、学校側の実態に沿って臨機応変に対応いたします。 【事前準備】物語の台本や歌詞、音楽CDを各学校に配布します。台本は、先生方に作品の内容をイメージしてもらうためのものです。休み時間を利用し、歌を周知していただきます。また、自分の家族や、ご先祖様を想像し、紙に顔を描いておいてもらいます。 【ワークショップ当日】 ・活動内容を伝え、上演作品について説明し、物語の内容やこの作品ができるまでの説明をする。その際、描いてきてもらった絵の意図についても説明。 ・発声や体を使った表現を楽しむ。(シアターゲーム等) ・エンディングソング「いのちのまつり」を全員で歌う。 ・カチャーシー場面の稽古。みんなで音楽に合わせて、太鼓やカスタネット等の学校にある楽器や自分で考えた音の出るものを使って音を出したり、指笛をふいたり、自分たちが今ここに元気で生きているよということを伝えるような表現を体験する。 ・舞台上に出演しない児童生徒は、「いのちのまつり」の歌を歌いながら、手踊りを交え、自由に体を動かす。楽しさを言葉ではなく、体で表現しながら、子どもたち同士で「一緒に楽しもうよ」というコミュニケーションが図れるようにする。					
ワークショッ プ 実 施 形 態 の 意 図	作品の内容が、生きている喜びを伝え、感謝するというテーマであるため、ワークショップを通して、表現する喜びと、気持ちを伝えることの大切さに結びつけ、指導していきたいと思っています。事前に音楽を送ったり、家族の顔を描いておいてもらうことで、公演に対する興味や期待を高めます。全員で歌う劇中歌や共演のためのワークショップでは、この舞台をみんなで作り上げる意識を高める意図があります。同じ空間に存在するために、お互いの存在を認識しあうコミュニケーション力が大切になってきます。自分は、この劇の中でどんな役割なのかを想像してもらいながら、実感として、演劇体験ができる機会を提供したい					

	と考えています。また、歌の稽古では、上手に歌うことではなく、歌詞に込められた意味を捉えながら、祝祭の賛歌として楽しく元気な様を伝える気持ちが大切だということを伝えたいと思います。
特別支援学校での実施における工夫点	実施校の先生方のニーズを尊重し、学校側が抱えている実態に沿って、臨機応変に対応いたします。歌の部分で声を発してもらったり、体や音の出る楽器で、参加してもらったりと表現することを楽しみながら観劇できる工夫をしていきます。
実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

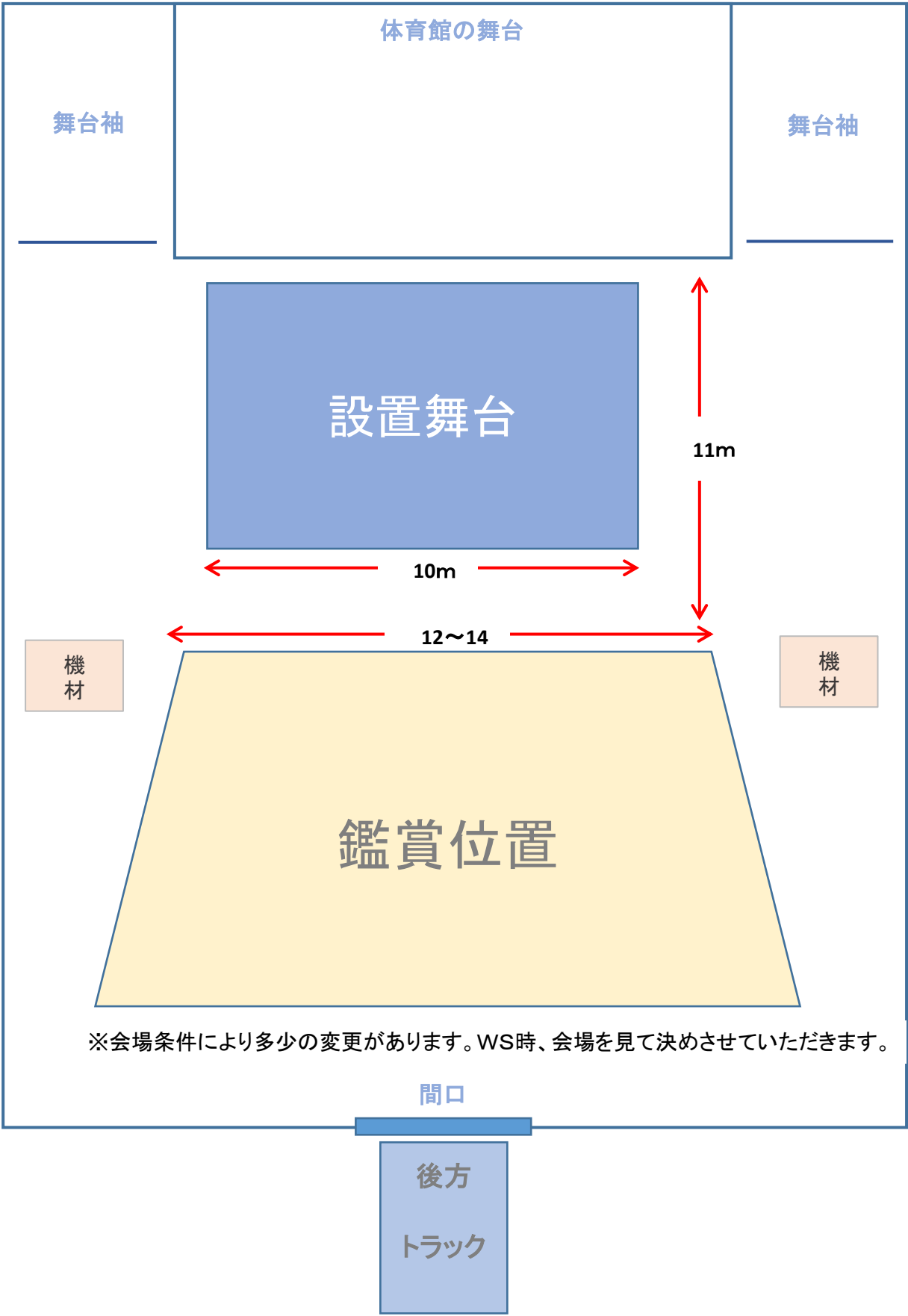
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G80	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	劇団たんぽぽ				制作団体名	公益社団法人 教育演劇研究協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等									
控室について	可	必要数 *	1室	条件			概ね、体育館の学校ステージを控室とさせていただきます。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *					乗用車 2台		4tトラック 1台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ					4トントラック				
	可	搬入車両の横づけの要否 *					要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *					50メートル以内				
	可	搬入経路の最低条件					・屋根のある経路が望ましい。				
		理由					舞台セット、機材、太鼓等を搬入するため。				
	—	設置階の制限 *					問わない				
	可	搬入間口について 単位:メートル			幅	1.8m		高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数				目安は～500名だが、何名まででも対応可					
	可	学年の指定の有無 *				なし	指定学年 *		なし		
	可	所要時間の目安 単位:分				90分程度(2時限分)					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間				※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数				一回につき500名程度 体育館の広さによって変動あり					
	不可	舞台設置場所 *				フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル			幅	12～14m	奥行	11m	高さ	5m	
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			不要			
	—				舞台袖スペースの条件 *						
	—				緞帳 *	不要		バトン *	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *				要	理由	照明演出があるため。			
	—	ピアノの調律・移動の要否			指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。			
	ピアノの事前調律 *				不要						
	可	フロアを使用する場合の条件			バスケットゴールの設置状況 *		ステージ前方にあるものが昇降式なら可				
	可	公演に必要な電源容量				75～100A		※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項										

会場図面(表記単位:メートル)



※会場条件により多少の変更があります。WS時、会場を見て決めさせていただきます。

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否		要(できる限り横づけを希望)		
横づけができない場合の搬入可能距離		50m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



小学校の道徳の副読本としても使われています！！

『いのちのまつり』は・・・

2004年に第1作「いのちのまつり ヌチヌグスージ」が出版され、過去から未来へ続くいのちをテーマに描かれた「いのちのまつり」シリーズは累計35万部を突破し、道徳の副読本として採用され、小学校の授業でも使われています。また、英語、中国語などに翻訳され、海外数か国でも出版されています。今回劇団たんぽぽでは、「つながってる!」「おかげさま」「かがやいてる」「みらいへ」を加えた全作品より構成し、舞台化しました。

劇団たんぽぽは・・・

「子どもたちに夢を」。1946年、長野県篠ノ井で小百合葉子主宰の児童劇団として発足。リュックを背に巡回公演はじまる。1953年、静岡県浜松市に移る。1955年、山間僻地の子ども達への児童演劇の普及、公演を続けた活動を評価され、文部省（当時）から公益法人格が許可され、社団法人教育演劇研究協会を設立。北海道から沖縄まで、主に小・中学校の演劇教室で公演。その他にも「教師のための朗読勉強会」や「教育現場での表現活動」「演劇ワークショップ」「クリスマス公演」など、教育演劇研究協会としての働きが活発化している。2012年、公益認定が受理され、公益社団法人として新たな一歩を踏み出す。

劇団創立70年 北は北海道から南は沖縄まで42,000回公演！

公益社団法人 教育演劇研究協会



本部 〒435-0015 静岡県浜松市東区子安町323-3 ☎053-461-5395
http://www.gekidan-tanpopo.com/ [Eメール] tanpopo@gekidan-tanpopo.com
長野県事務所 〒390-0877 長野県松本市沢村3-4-21 ☎0263-36-6950
北海道事務所 〒003-0863 札幌市白石区川下3条6丁目8-18 ☎011-873-3611
沖縄県事務所 〒900-0005 那覇市天久2-25-9 ☎098-866-0529



絵：平安座資尚 @サンマーク出版

脚色／久野由美・松下哲子 監修／ふじたあさや 演出／大谷賢治郎

公益社団法人 教育演劇研究協会



いのちのまつり

原作／草場一壽「いのちのまつり」（サンマーク出版 絵／平安座資尚）
脚色／久野由美・松下哲子 監修／ふじたあさや 演出／大谷賢治郎 人形演出／つげくわえ
音楽／遠山裕 美術／池田ともゆき 衣装／坂本真彩 振付／酒井麻也子 エイサー振付・監修／島袋拓也
照明／坂本義美 音響／山北史郎
制作／上保節子

ひとりじゃない！
すべてのいのちがつながり、
かかわりあって生きている！

カー坊はもうすぐ11歳。
なぜかいつも、思いどおりにいかないことばかり。
どうしてだれも、ぼくの気持ちをわかってくれないの？
楽しみにしていた誕生日にも、ほしかったものがもらえなくて、カー坊は家をとび出した！

「あー、ムカツク！お父さんもお母さんもクラスのやつらも、
みんながおれをイライラさせる。みんな、大っきらいだー!!」
そんなカー坊の前に突然あらわれたのは……。

親から子へ、そして孫へ、つながっていく“いのち”の物語。

ひとりじゃない！
めぐりめぐって生まれるいのち
めぐりめぐってつなげる想い。



「ヌチヌグスージ」とは、沖縄の方言で“いのちのお祝い、いのちのお祭り”という意味です。始まりも終わりのない悠久の時の流れのなか、広大無辺な生命のつながりが今ここにある——。自分自身が奇跡の存在であること、与えられた生命を光り輝きながら共に生きぬくことが、「ヌチヌグスージ=いのちのまつり」であるという想いを絵本に込めました。

原作／草場一壽「いのちのまつり」より



70周年にふさわしい偶然

監修 ふじたあさや

「劇団たんぽぽ」が誕生して70年になる。その節目を記念する公演に、草場一壽さんの絵本『いのちのまつり』が選ばれたのは、たまたま企画者の目に触れたという偶然の産物だが、舞台化してみると、それはいかにも「劇団たんぽぽ」の70周年にふさわしい選択だった。第一、祖父から父、父から子へと〈いのち〉の連鎖を描いたこの本は、小百合葉子さんに始まって二世代め、三世代めと受け継がれてきた「たんぽぽ」の歴史と重なるものがある。そのテーマを、たんぽぽの綿毛になぞらえるところなどは、おあつらえ向きもいいところだ。

テーマを展開する舞台に沖縄を選んでいところも、本土復帰以前の1960年代初めから沖縄公演を積み重ねてきた「劇団たんぽぽ」にふさわしい。ここまでくると、偶然でありながら、必然であったような気がする。

偶然でありながら、必然であったと言えることがもう一つある。それは今回の演出者・大谷賢治郎との出会いである。相性が良かったのだろう、「たんぽぽ」の歴史の新しいページがここから始まりそうな予感がある。

いのちのバトン

演出 大谷 賢治郎

世代は常に受け継がれていく。そしてそれを受け継ぐのは未来を生きる子どもたちである。まさにこの作品のテーマでもある。その子どもたちに70年もの間、演劇を見せ続けてきた「劇団たんぽぽ」を心から尊敬する。彼らはどんな困難な状況に於いても、最初に「子どもありき」の姿勢を貫いてきたに違いない。70周年記念公演の演出を任されたこと、また歴史ある劇団に於いて未来の児童演劇を開拓していくためのバトンを渡されたことを心より嬉しく思う。しっかりと「いのちのバトン」をつないでいきたい。



VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, <u>演劇</u> , ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	ゆうげんかいしゃ げきだんとうきょうげいじゅつざ ----- 有限会社 劇団東京芸術座		
代表者職・氏名	取締役社長 北原 章彦		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒177-0042 東京都練馬区下石神井 4-19-11 (西武新宿線「上井草」駅)		
電 話 番 号	03-3997-4341	F A X 番 号	03-3904-0151
ふ り が な 公 演 団 体 名	げきだん とうきょうげいじゅつざ ----- 劇団東京芸術座		
代表者職・氏名	崎田和子		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒177-0042 東京都練馬区下石神井 4-19-11 (西武新宿線「上井草」駅)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1959 年 2 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 劇団代表 崎田 和子 取締役社長 北原 章彦 制作部長 嶋田みどり	団体構成員及び加入条件等 劇団構成員 69 名 演出部・演技部・制作部。 演出部、演技部は演劇養成機関の卒業生を対象に 入団審査を実施。入団後に1年間の育成期間有。	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	北原章彦・深井八郎
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	筒井正彦

制作団体沿革	劇団東京芸術座は、戦前の築地小劇場の時代から日本の演劇運動の旗手として活躍してきた演出家・村山知義(1901 年生)を代表とする新協劇団と、俳優・薄田研二(1898 年生)を代表とする中央芸術劇場が合同して劇団東京芸術座が結成されました。 1959 年村山知義/作・演出 薄田研二主演「終末の刻」旗揚げ公演 現在までに 103 作品の東京自主公演と 40 作品のアトリエ自主公演を実施。 その他全国の演劇鑑賞会、おやこ劇場子ども劇場、小中学高等学校の鑑賞教室などの公演を実施しています。 2019 年 2 月に劇団創立 60 周年を迎えます。 平成 21 年度「Challenged-遠い水の記憶-」 本物の舞台芸術体験事業採択 平成 23 年度～25 年度「赤ひげ」 次代を担う子どもの文化芸術体験採択 平成 26 年度から 29 年度「夏の庭-TheFriends-」文化芸術による子供の育成事業採択
学校等における公演実績	劇団東京芸術座創立の翌年、1960 年(昭和 35 年)から情操教育の一助となる演劇を全国の中高校生に届けるため、名作劇場と称し学校公演を始めました。 58 年間 36 演目で全国を巡演し、中学校高等学校を対象とした上演回数では業界トップクラスの上演実績です。 中学校・高等学校での主な上演作品 1960 年「うぬぼれ兎」 1967 年「検察官」 1979 年「翼は心につけて」 1981 年「赤ひげ」 1986 年「にんじん」 1986 年「12 人の怒れる男たち」 1989 年「冒険者たち」 2000 年「夏の庭」 2006 年「GO」 2011 年「おれはなにわのライオンや」 2018 年度「夏の庭」「Challenged-遠い水の記憶-」 上記二作品で北海道から九州各地を巡演中です。 2019 年度からは重松清/原作「未来」の巡演を予定しています。  1972 年「どん底」  1974 年「ヴェニスの商人」  1978 年「あゝ野麦峠」  1985 年「ふぉん・しいほとんの娘」

特別支援学校における公演実績	2009 年度 / 山形盲学校・山形聾学校 (作品「12 人の怒れる男たち」) 2010 年度 / 長浜養護学校・長浜高等養護学校 (作品「12 人の怒れる男たち」) 2016 年度 / 帯広盲学校 (作品「夏の庭」－文化庁事業)		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	☒ 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	☒ 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	☐ 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの 内 容

【公演団体名 劇団東京芸術座】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生		
企画名	水泳は自分自身と戦うスポーツだ！		
本公演演目	「Challeng・ed(チャレンジド)-遠い水の記憶-」 平成 21 年度本物の舞台体験事業採択作品 原作/神品正子 脚本・演出/印南貞人 作曲/川本哲 照明/矢口雅敏 音響/馬上真勝 衣裳/山田靖子 公演時間(100 分)		
著作権	○	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	200m 平泳ぎ日本記録保持者高橋は、ロンドン・オリンピック代表選考会を兼ねた日本選手権でまさかの三位に終わりオリンピック出場の夢を逃してしまう。高橋は4年後のリオ・オリンピックを目指すか否か思い悩んでいたところ、盲学校校長から保健体育の教師として奉職し、「視覚障がいのある生徒たちに水泳を教えてほしい」と懇願される。教職につきながらも心の奥底に挫折感を抱えたままの高橋と、「悪意なき同情」に反発する傷つきやすい心を持った生徒たちとの学校生活が始まる。 高橋は自身の人生を問い直すため、自分の学んだ事を生徒たちに伝えるために、再び日本選手権にエントリーする。そんな高橋に生徒たちが共感し信頼を寄せはじめる。視覚障がいのある生徒たちが水泳に挑み、夢破れた青年が教師として立ち上がる物語。トップアスリートの苦悩と障害児教育の共生が作品のテーマです。 観劇された生徒さんからスポーツ(部活)に対する情熱的な思いと障がい者への関心、社会のあり方を見つめ直す感想が多数寄せられています。		
演 目 選 択 理 由	2005 年(平成 17 年)から 2009 年(平成 21 年)の五年間、全国の中学・高等学校で巡演。2009 年(平成 21 年)本物の舞台芸術体験事業採択。 2017 年(平成 29 年度)より再演(現在全国の中学校高等学校で巡演中)。 2016 年“リオ”オリンピック・パラリンピックから 2020 年東京オリンピック・パラリンピックと同じ経験を共有したライバルたちが、国籍や人種を越えたところで人間として賞賛し、尊敬し合う姿が繰り上げられることでしょう。 題名に使用しました”Challenged”の語源は「全ての人間は生まれながらに課題に向き合う力を与えられている、課題が大きければその力もたくさん与えられている」という哲学に基づいた言葉です。トップアスリートと盲学校の生徒たちが己と向き合う姿を描いた本作は 2020 年に向けて大きな感動と共感を与えることができる演目と考えています。 東京オリンピック・パラリンピック向けにタイムリーな演目と考え選択致しました。		

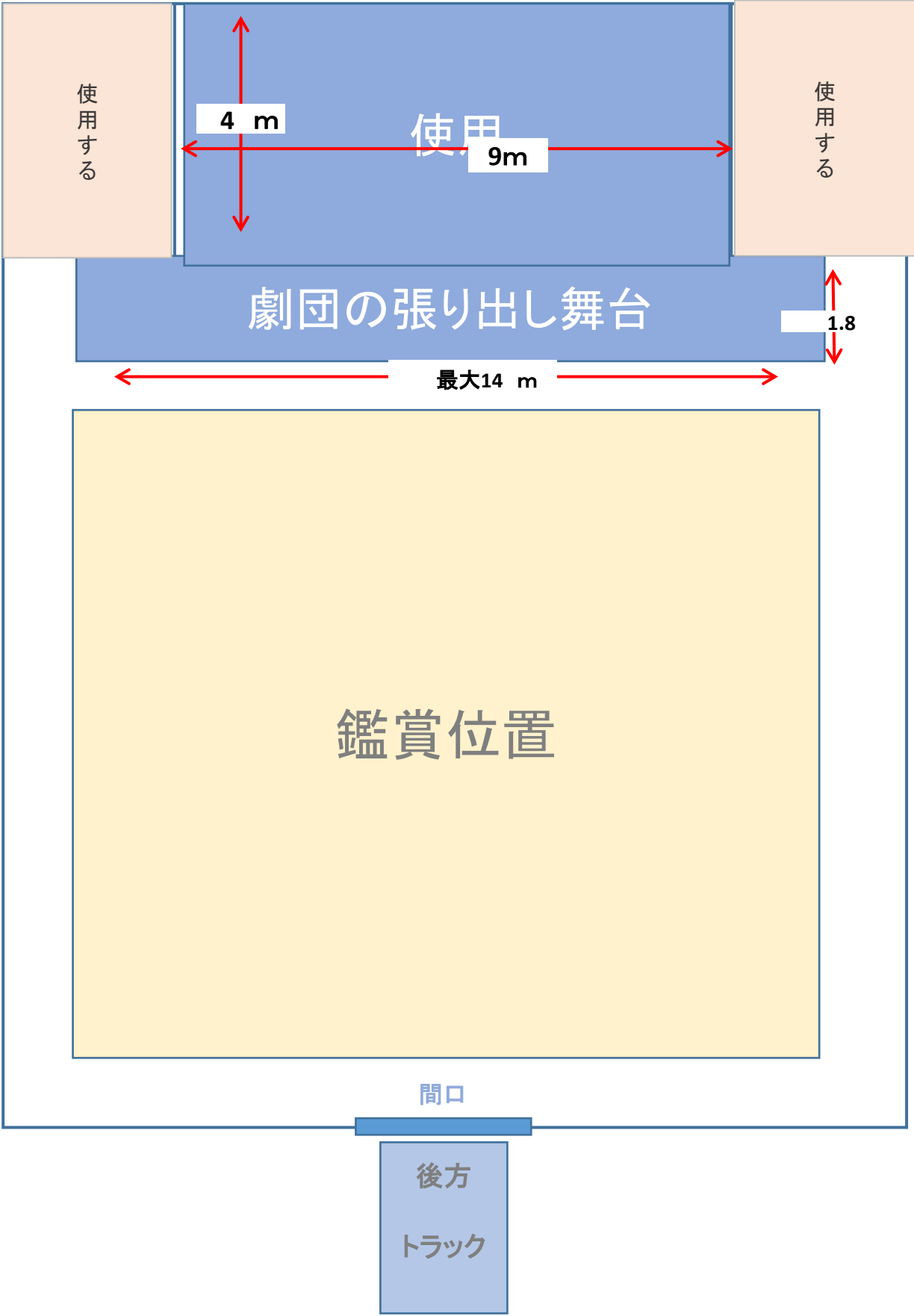


児 童・生 徒 の 共 演，参 加 又 は 体 験 の 形 態	＜ダンスシーン+2シーンお芝居への参加＞ 1)ダンスシーン→ 幕開きの水泳をモチーフにした集団ダンスシーン 出演者 1 名～最大 20 名 2)お芝居1→高橋先生が下宿している豆腐屋さんを訪ねるお客様役 出演者 3 名～5 名位 3)お芝居2→白杖を使用して下校シーン、盲学校生徒役 出演者 3 名～5 名位 ＊本番前にバックステージツアーを実施		
出 演 者	崎田和子 手塚政雄 鈴木健一朗 松並俊祐 脇秀平 細根和博 横沢勲生 佐藤アズサ 江部茜 中新井美穂 小田原美保 関根学 上野山達宣		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 13 名 ス タ ッ プ: 6 名 合 計: 19 名	機 材 等 運搬方法	積載量 4t 車 長 8.5m 台 数 1 台

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(6 時間程度) *絶対条件ではありません					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	7 時 30	8 時～ 13 時	13 時～15 時	0 分	15 時～17 時	18 時
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。 前日 1～2 時間程度の仕込み時間が必要です。条件によって異なります。 小学校の場合途中 10 分間の休憩がございます。					
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	1 名～全校生徒				
	本公演	1 名～30 名				
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	ワークショップ参加は基本1クラス(30 名程度)とし、下記3シーンに振り分けて参加していただきます。 1) 水泳をモチーフにしたダンスレッスンを行ないます。 2) それぞれが考えてお豆腐屋さんでの買い物場面を創造します。 3) 白杖を使って視覚障害の生徒さんになって、目が見えないことを体験します。 *小規模校や全学年でのワークショップ参加の希望がある場合は、非出演者向けのコミュニケーションワークショップを別プログラムで実施します。					
ワークショップ 実施形態の意図	*本番当日を楽しみにしていただけるよう、舞台(コミュニケーション)の楽しさを体験できるようプログラムします。 ＜前半のウォームアップシアターゲーム＋後半の各シーン創造＞ 「言われたことをちゃんとやろうとするのではなく、失敗を恐れずに大胆にワクワクした気持ちを持ち、人前で表現することにトライしてみる。」 全てはこの目標に繋げていくためのワークショップを展開しています。 ①前半のシアターゲームは、全員が輪になり他の人のやっていることを見ることのできるポジションで進行していきます。簡単な音やアクションを隣の人や遠くの人に送るゲームなどをしながら『声やエネルギーを伝えること、受け取ること』から徐々に『言葉、気持ちを伝える、影響される』へと変化させていきます。 参加者は色々なゲームのなかでたくさんの失敗を経験したり見たりします。 『自信なさげに(安全に)失敗するよりも、思いっきり大胆にトライして失敗するほうが、やっけていても見えていてもハッピーだ』ということに気づき始めます。 ②上記の過程を経た上で、各出演者が3グループに分かれてのワークショップを実施。 1)ダンスチームーリズムカルに水泳の動きをと選りいれたダンスにトライします。 2)生徒さんの創造力を生かしたお芝居を各校独自のシーン作りを展開します。各自役名を考え、家族構成などをディスカッションしながら登場人物を創造していきます。 3)視覚障害盲学校の生徒役になり学校から下校する場面を体験しながら稽古します。					
特別支援学校で の実施における 工夫点	○ 事前に台本を配布しビデオ鑑賞 ○ 実施できること、できないことを事前に学校と打ち合わせ、児童生徒の実情に合わせたカリキュラムを組みます。 ○ 上演前にバックステージツアーを行ない、舞台装置に触れていただきます。 *特に変更せずに、上演可能です。					
実 施 可 能 時 期 ◇はB 区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

ID	G81	分野	演劇	種目	演劇	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	劇団東京芸術座				制作団体名	有限会社 劇団東京芸術座			

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件	机、イスが必要です ※メイク・昼食等にも使用				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック 1台	中型バス 1台			
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			不要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			ありません				
		理由							
	可	設置階の制限 *			問わない				
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.8m	高さ	1.8m			
WSについて	可	参加可能人数			全校生徒可能				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度(ニコマ)				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		全校生徒体育館に入場できれば問題なし					
	可	舞台設置場所 *		基本ステージ上、奥行間口が足りない場合は張り出し舞台で対応します。					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	9m	奥行	4m	高さ	3.6m	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			
	可		舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態(可能な限り)			
	可		緞帳 *	不要		バトン *	不要		
	不可	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	舞台照明のため。 一部無い場合は対応可能です。			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は特にございません。 その他特記事項参照。			
	可		ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		不問				
	可	公演に必要な電源容量		100A		※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								
		※小規模校や全学年でのワークショップ参加の希望がある場合は、非出演者向けのコミュニケーションワークショップを別プログラムで実施します。各学校によって対応いたします。							
		※ピアノの移動について:舞台上にピアノが設置してある場合、こちらでフロアに降ろしますので費用の発生はございません。(移動後の指定位置は特にございません)							



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否	否			
横づけができない場合の搬入可能距離	問わない			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



ばかばかしい。
体育なんてやって、意味ないじゃん。



悪意のない同情くらい、不快なものはないんだよ。



いいですか、一番大切なことは、何か。
愛です。



だから、堂々と、健常者の中に入って戦えばいいじゃないか。

Challeng-ed

— 遠い水の記憶 —

水泳は、敵と戦うスポーツじゃない。

敵を倒して勝つスポーツじゃない。

自分自身と戦うスポーツだ。

彼はここで、何かを感じてくれるだろうか。僕はそれを願いながら泳ぎきった。



人生で大切なことは、何を成し 達げたかではなく、どう生きたかではないか。
自分を苦しめていたものが、どんなに小さな、とるにたらないものであるかということに気付いたのです。



先生、鈴木君をそうやって、
世間にさらしたいんですか。



体が動いても、心が動かなければ、オリンピックには行けないと思ったんだ。



障がいがなかったら、いい選手になれるのに。
障がいがあったって、なるさ。



出場させてください。……僕でも、出場できますか。



先生の体に触らせてもらってもいいでしょうか。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	ゆうげんがいしゃしょーまんしゅぷ ----- 有限会社ショーマンシップ		
代表者職・氏名	代表取締役・仲谷一志		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒810-0063 福岡県福岡市中央区唐人町 1-10-1 カランドパーク 203 (地下鉄 唐人町駅)		
電 話 番 号	092-716-3175	F A X 番 号	092-722-5205
ふ り が な 公 演 団 体 名	げきだんしょーまんしゅぷ ----- 劇団ショーマンシップ		
代表者職・氏名	座長・仲谷一志		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒810-0063 福岡県福岡市中央区唐人町 1-10-1 カランドパーク 203 (地下鉄 唐人町駅)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1994 年 10 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 代表取締役 仲谷一志 取締役 市岡洋 創造部長 生田晃二 制作・営業 宮崎果林・田村真理・東沙耶香 経理 泰川美喜	団体構成員及び加入条件等 仲谷一志(座長)、市岡洋(作家・演出家)、生田晃二(作家) 原岡梨絵子 山浦奈美 中野隆 栗野直樹 寺崎素 東沙耶香 山口泰弘 村田顕人 大嶋光男 東島弘典 内山侑香 平岡七海 古澤大輔 中野凱 有川真奈美 湯田はるな 春田雅美 堀紗友里 米倉佳奈 加入条件: 毎年オーディションを行い、劇団理念に適合する優秀な人材のみ加入可能。	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	宮崎果林
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	泰川美喜

制作団体沿革	1994 年 10 月 劇団ショーマンシップ設立。 1999 年 2 月 法人設立。「有限会社ショーマンシップ」となる。 2000 年 4 月 「唐人町商店街・甘棠館 Show 劇場」に拠点を移す。演劇活動が地域の活性化に一役担えることを実証する。 2004 年 「日本児童・青少年演劇劇団協同組合」に加盟。「子どもの感じる力」を育てる作品の公演を始める。 2009 年 ユメニティのおがた(福岡県直方市)とレジデンスカンパニー契約を結ぶ。毎年、劇場公演・アウトリーチ事業を行っている。 2014 年 12 月 劇団創立 20 周年記念公演として、博多座にて「亀井南冥伝～金印の謎を生んだ男～」を公演し、大好評を博す。 2016 年 8 月 ギンギラ太陽's×劇団ショーマンシップ公演「奪われた手紙～民間検閲局～」(芸術文化振興基金助成事業)を東京・大阪・福岡の三都市にて公演。 2018 年 6 月 学校巡回公演用作品として「生きる～十五少年漂流記より～」(芸術文化振興基金助成事業)のお披露目公演を西鉄ホールにて公演。		
学校等における 公演実績	平成 14 年度 「Who am I ?」 22 校 計:22 公演 平成 15 年度 「Who am I ?」 23 校 計:23 公演 平成 16 年度 「ノートルダム物語」 27 校 「ないた赤おに」 12 校 計:39 公演 平成 17 年度 「ノートルダム物語」 25 校 「ないた赤おに」 2 校 計:27 公演 平成 18 年度 「ノートルダム物語」 25 校 「ないた赤おに」 14 校 計:39 公演 平成 19 年度 「ドン・キホーテ」 16 校 「ないた赤おに」 7 校 計:23 公演 平成 20 年度 「ドン・キホーテ」 23 校 「ないた赤おに」 3 校 計:26 公演 平成 21 年度 「ドン・キホーテ」 16 校 「ないた赤おに」 8 校 計:24 公演 平成 22 年度 「ノートルダム物語」 14 校 「ないた赤おに」 35 校 計:49 公演 平成 23 年度 「ノートルダム物語」 28 校 「ないた赤おに」 20 校 計:48 公演 平成 24 年度 「ノートルダム物語」 28 校 「ないた赤おに」 9 校 計:37 公演 平成 25 年度 「ノートルダム物語」 27 校 「星とあるいた白象」 17 校 「ないた赤おに」 26 校 計:70 公演 平成 26 年度 「ノートルダム物語」 23 校 「星とあるいた白象」 4 校 「ないた赤おに」 6 校 計:33 公演 平成 27 年度 「ノートルダム物語」 11 校 「星とあるいた白象」 10 校 「ないた赤おに」 14 校 「九州の民話めぐり」 24 校 計:59 公演 平成 28 年度 「ノートルダム物語」 11 校 「星とあるいた白象」 12 校 「ないた赤おに」 16 校 「九州の民話めぐり」 14 校 「奪われた手紙～民間検閲局～」 3 校 計:56 公演 平成 29 年度 「ノートルダム物語」 5 校 「星とあるいた白象」 2 校 「ないた赤おに」 11 校 「九州の民話めぐり」 31 校 計:49 公演 巡回公演 総合計:624 校		
特別支援学校に おける公演実績	平成 18 年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立福岡聴覚特別学校 平成 18 年度 「ないた赤おに」 福岡県立筑後特別支援学校 平成 19 年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立田主丸特別支援学校 平成 20 年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立川崎養護学校 平成 21 年度 「ないた赤おに」 福岡県立小郡特別支援学校 平成 21 年度 「ないた赤おに」 福岡県立特別支援学校「福岡高等学園」 平成 22 年度 「笑劇！黒田騒動」 特別支援学校「北九州高等学園」 平成 23 年度 「ノートルダム物語」 大分県立宇佐支援学校 平成 24 年度 「ノートルダム物語」 滋賀県立草津養護学校 平成 24 年度 「ノートルダム物語」 三重県立豊学校 平成 26 年度 「ないた赤おに」 福岡県立直方養護学校		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	⑦ ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	⑦ ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	https://youtu.be/UUrHNZYr5PQ DVD の提出もあり。
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの 内 容

【公演団体名 劇団ショーマンシップ】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生		
企画名	ノートルダム物語		
本公演演目 原作／作曲 脚 本 演出／振付	演目 ノートルダム物語 原作 ヴィクトル・ユゴー 脚色・演出 市岡洋 音楽 山浦弘志 振付 近藤勇人 パントマイムコーディネーター TEN-SHO 制作総指揮 仲谷一志 ※プロフィール(別紙1)	 	公演時間(100 分)
著作権	○	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	(あらすじ) その容姿の醜さゆえ「カジモド(神のいたずら)」と名付けられた、ノートルダム大聖堂の鐘撞き男。彼はある時、ジプシーの踊り子エスメラルダに出逢い、恋心を抱く。 そんな折、カジモドの育ての親である将官ジェハンが「町の治安を脅かすジプシーたちを全て捕らえてしまえ！」と部隊長フィーバスに命じるのだった。悩むカジモド。なぜなら彼もジプシーの血を引いていたのだった。 兵士たちから追われ、ノートルダム大聖堂に逃げ込んだエスメラルダを助け、匿うカジモド。ついにカジモドは、ジプシーたちとともにジェハンに立ち向かうことを決意する。 その時、彼の出生の秘密が明かされる。そして、奇跡が起こる！ (みどころ) 2005 年より 13 年間、多くの子供たちに感動を生んだ本作。 2017 年にキャリア・スキルの高いスタッフのプランと指導の下、リニューアル。より芸術性の高い作品となる。 また、児童・生徒が興味を持って鑑賞できるように、耳に残るオリジナルの楽曲を修練を重ねた俳優たちが歌い、踊る、熱い作品である。 劇中のジプシーのシーンでは、専門性の高い大道芸を披露する。 ヴィクトル・ユゴーの原作「ノートルダム・ド・パリ」の不条理さをしっかりと子供たちに伝え、その上で「生きる希望の物語」「小さな勇気が自分を変える物語」に脚色。 体育館が劇場になる本格的な舞台装置、時代背景を踏まえた衣装・小道具と視覚的にも優れ、調和の取れた総合芸術作品である。		

演 目 選 択 理 由	「ネット社会」「格差社会」と言われる現代の中で起こる「いじめ」や「差別」「不条理な出来事」。この時代だからこそ子供たちは将来に対して『夢』や『希望』を持続ける力を備えなければならない。 本作は、主人公「カジモド」を通して「生きる力」「思いやりの心」「自分を信じる力と勇気」を育むことの出来得る作品であり、同時に「笑い」と「涙」と「感動」という舞台の魅力を堪能できる作品である。また歌、踊り、大道芸などのパフォーマンスは『生身の人間が修練を重ね努力した結果』であることは子供たちに十分伝わるはずである。 本作の鑑賞、共演及びワークショップ参加は、子供たちの発想力やコミュニケーション能力を高め、将来の芸術家への育成や芸術鑑賞能力の向上につながることを確信している。		
児 童 ・ 生 徒 の 共 演 ， 参 加 又 は 体 験 の 形 態	○主人公カジモドが困難に直面したシーンで、乗り越えなければいけない「心の壁」を児童生徒全員の歌で応援。（歌「勇気！自信！」） ○出演者との共演。 ワークショップと当日のリハーサルを経て、俳優と同じように衣装・メイクをして本番に出演。出演者は1名から8名。「パリの人々」「花売りの娘」「兵士」役など、主に子供たちが笑顔になるシーン。 ○全員での大合唱。 物語のハッピーエンドを出演者、生徒、先生、全員の歌で讃える。ワークショップで歌唱指導を行い本番はフィナーレで大合唱。		
出 演 者	カジモド：中野隆 エスメラルダ：内山侑香 アルセーヌ：東沙耶香 ジェハン：古澤大輔 フィーバス：中村大悟 兵士：山口泰弘、稲垣優也、上野直人 司教：寺崎索 クロピン：喜多慎治 ジプシー：TEN-SHO、平岡七海、栗林千佳、町田千佳、田中耀大、西山明宏 ※プロフィール(別紙2)		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者： 16 名 ス タ ュッフ： 5 名 合 計： 21 名	機 材 等 運搬方法	積載量 4 t 車 長 8 m 台 数 1 台

【公演団体名 劇団ショーマンシップ】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(4 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9 時	9 時～13 時	13 時 30 分～15 時 10 分	0 分	15 時 20 分～ 16 時 40 分	16 時 40 分
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	(1 回)～300 名				
	本公演	1名～8名				
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	① 心と体の準備運動 コミュニケーションゲームを行い、児童生徒の心と身体の緊張をほぐす。 羞恥心が和らぐことで、表情が豊かになり、新しい自分の発見につながる。 ② 作品紹介 脚本・演出家の市岡より、写真やパネル、プロジェクターを使って作品の時代背景などをわかり易く説明。 ③ 大道芸にチャレンジ 劇中のパントマイムやジャグリング(選択可能)を指導し、実際に体験。 どちらも日常では直に目にすることが稀なものを、俳優が丁寧に指導。 技を習得することで、子供たちの達成感と新たなチャレンジ精神が生まれてくる。 ④ 参加シーンの稽古 出演シーンや劇中でカジモドを応援する歌、そしてフィナーレで歌われる「ノートルダム」を俳優の指導のもと、一緒に歌う。 ワークショップ後も昼休みの校内放送や音楽の時間などでの練習を学校側に依頼。 (事前に、学校側に歌詞カード・CD を渡しておく。) 					
ワークショップ 実施形態の意図	作品の説明や時代背景を学習し、本番に向けての「観る」意識を高める。大道芸を体験することは、新しいことにチャレンジするという意欲を持たせ、向上心を高める。更に、本番にて全校児童・生徒で「ノートルダム」を合唱することは、一緒に舞台を創り上げる「感動の共有」を体感することになる。					
特別支援学校での実施における 工夫点	事前に担当の先生と打合せを実施。 作品の内容、照明効果・音響効果などの詳細の説明後、先生と細かい打合せを行い、学校の特色に合ったワークショップ・本公演を実施する。 本公演においては、プロジェクターを使用した字幕によるセリフの表示と、一部、俳優が文字パネルや手話を用いた表現を行う。					



実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。
---------------------------	------------------------

「ノートルダム物語」 スタッフ プロフィール



脚色／演出：市岡 洋（いちおか ひろし）

劇団ショーマンシップ座付作家・演出家。

12 年間俳優として活躍。

3,000 ステージを超える舞台と多数の TV ドラマ、ラジオ、CM に出演。
劇作・演出に転向し、劇団ショーマンシップの旗揚げに参加。座付き作家・演出家となる。

プロ劇団活動の傍ら、児童劇にも取り組み、1997 年 12 月に劇団パワーキッズを旗揚げ。主催・劇作・演出として、オリジナルの子どもミュージカルを発表し続けている。創り上げた舞台は 40 作品を超える。

常に「生きることの素晴らしさ」をテーマに創作を続ける。



作曲：山浦 弘志（やまうら ひろし）

Yamaura Office 代表。

舞台音楽のスペシャリストとして創作を続ける傍ら、数々の CM 音楽も手掛ける。

児童劇団パワーキッズの音楽の制作を 19 年手掛け、子供たちに音楽の素晴らしさを教示してきた。そこから世界にはばたき活動する卒団生が数多くいる。

(株)NTT ドコモ（キッズプランで CM 音楽担当）

九州国立博物館（2006 年制作の国内外向け DVD ですべての音楽を担当）

北九州市（2012 年市制 PR 用 VP ですべての音楽を担当）



振付：近藤 勇人（こんどう はやと）

乙成ダンスヴィレージ講師・振付師。

19 歳より乙成孝二（乙成孝二ダンスヴィレージ主催）に師事。

1989 年ジャズダンス研修の為、ニューヨークへ渡米後、乙成ダンスヴィレージインストラクターとして活躍中。1996 年には世界炎の博覧会ミュージカルチームの講師を務め、博多座オープニング（祝祭）や、ばってん荒川リサイタルなどにも出演。

その傍ら N A C 福岡、F C A 専門学校などに講師としてジャズダンス指導にあたっている。



パントマイムコーディネーター：TEN-SHO（てんしょう）

STUDIO TOOLBOX 代表

1981 年に劇団「汎マイム工房」入所。

1987 年イタリア・フランスにて海外公演実施。高い評価を得ると 1999 年大道芸ワールドカップ in 静岡において、JAPAN CUP CHAMPION を獲得。

「STUDIO TOOLBOX」にて後進の指導にあたる一方、全国の各種イベント、TV、映画出演のほかにも、様々なジャンルのステージ公演などで幅広く活躍中。

「ノートルダム物語」主な出演者

エスメラルダ 役：原岡 梨絵子（はらおか りえこ）



芸暦 21 年。俳優として多くの作品に出演している傍ら、ファシリテーターとして、様々な場所においてワークショップを行っている。小中学校において、今まで 150 校の児童・生徒に教えてきた。栗山民也氏（演出家）のワークショップや近年では今井純氏（国際シアタースポーツ協会 アジア地域代表理事）、ウィリアム・ホール氏（BATS Improv）、スティーブ・ジャランド氏（カナダ・ルースムースシアター）のワークショップを受講し、子供たちの発想力やコミュニケーション能力向上のための新しい方法を常に模索している。

また、今年の 8 月に博多座主催で、コンドルズ主宰・近藤良平を総監督とした「Fly Again」に、主要キャストとして出演。

今までの主な活動

- ・ロック版唐人歌舞伎「柳暗花明～博多・柳町の栄落～」明星/役
- ・「Mr. コロケ薫風喜劇公演(博多座)」出演(2014 年)
- ・「石川さゆり 特別公演(博多座)」出演(2015 年)

カジモド 役：中野 隆（なかの たかし）



芸暦 15 年。まっすぐ心優しい演技で、巡回公演作品では主に主役をつとめている。

今までの主な活動

- ・劇団創立 15 周年記念公演「竜馬と龍馬」土方久元/役
- ・久留米から放たれた一矢の誠「未来を見すえた眼」大鳥居信臣/役 他
- ・「奪われた手紙～民間検閲局～」武村俊夫/役

司教 役：寺崎 索（てらさき もとむ）



芸暦 12 年。舞台に立てば、その個性的なキャラクターで皆を笑顔にする俳優。その個性が評価を得て、今まで多数 CM の出演している。

今までの出演 CM

- ・株式会社「南陽」CM
- ・穴吹工務店 TVCM 出演 他

今までの主な活動

- ・鷹取城築城異聞「たへえの城」黒田如水/役
- ・ロック版唐人歌舞伎「柳暗花明～博多・柳町の栄落～」ご隠居//役

ジプシー 役：東 沙耶香（ひがし さやか）



芸暦 8 年。身体能力に長けており、ダンスやアクションなどを得意とする。

少年役からクールな女性など、近年、演技の幅を広げてきている。

また、今年の 8 月に博多座主催で、コンドルズ主宰・近藤良平を総監督とした「Fly Again」に、主要キャストとして出演。

今までの主な活動

- ・「柳暗花明～博多・山宜町の栄楽～」高宮/役
- ・「奪われた手紙～民間検閲局～」水原文/役
- ・「THE NIWAKA～ふてえがってえ男の話～」『電話室』お花/役

他、12 名 オーディションによって本作品にキャスティングされた俳優。

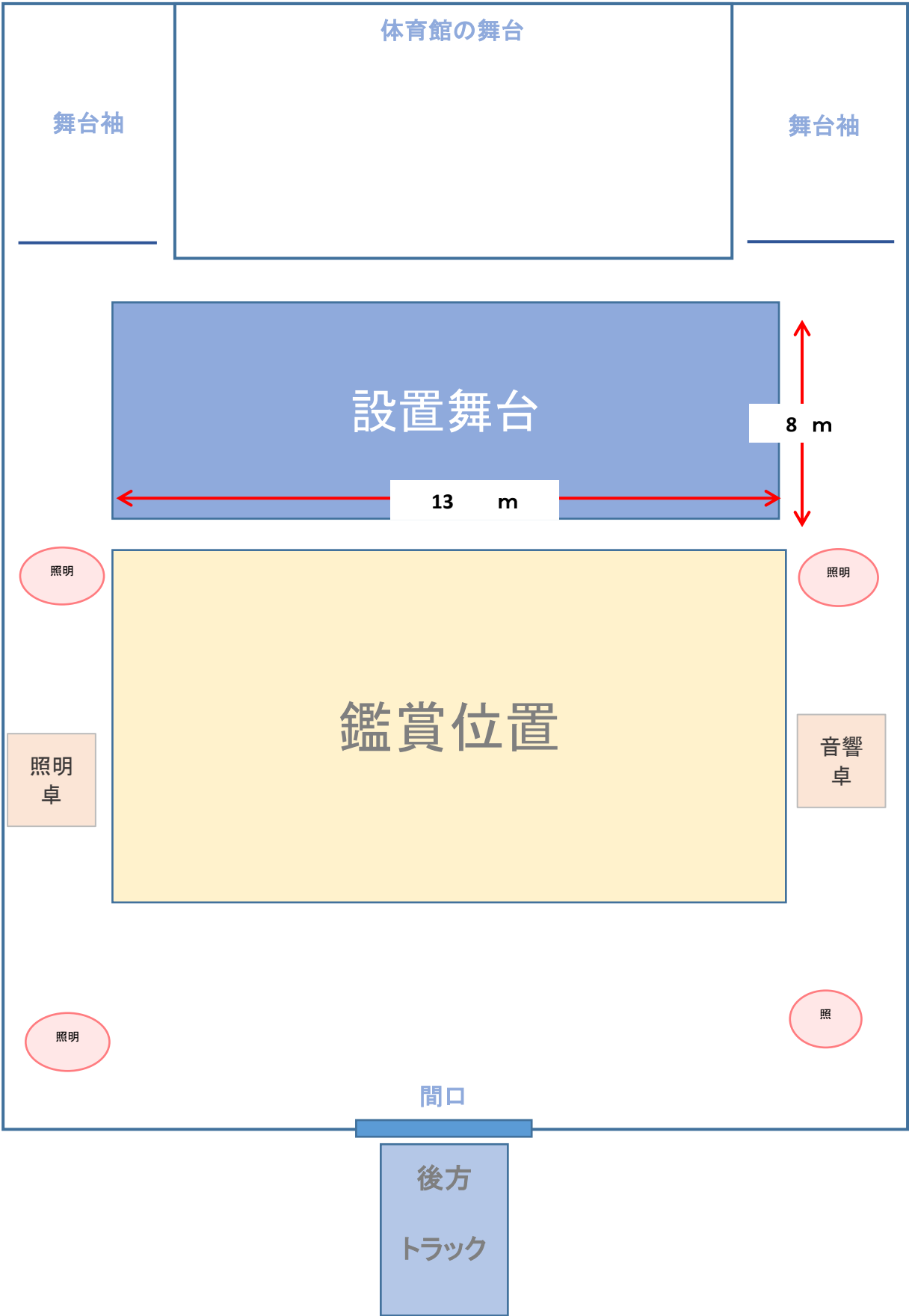
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G82	分野	演劇	種目	ミュージカル	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	劇団ショーマンシップ				制作団体名	有限会社ショーマンシップ			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	2室	条件	舞台上上下袖に控えスペースがあれば、特に控室を用意する必要なし。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック 1台		バン 2台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			出来る限り屋根のある経路が望ましい。				
		理由			雨天時、機材や大道具が濡れないよう。				
	—	設置階の制限 *			問わない				
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.8m	高さ	1.8m			
WSについて	可	参加可能人数			問わない				
	可	学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *				
	可	所要時間の目安 単位:分		60～90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		体育館の場合、500名程度までが望ましい。					
	可	舞台設置場所 *		ステージ上とフロアの一部。					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	13m	奥行	8m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			
	可		舞台袖スペースの条件 *			控室として使用			
	—		緞帳 *	不要		バトン *	不要		
	—	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	暗転中に舞台転換が行われる為			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。			
	可		ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量		60A		※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

実施日程	実施校名	地元主催者
2018年9月18日(火)	伊達市立梁川小学校	福島県、伊達市教育委員会
2018年9月19日(水)	田村市立西向小学校	福島県、田村市教育委員会
2018年9月20日(木)	小野町立飯豊小学校	福島県、小野町教育委員会
2018年9月21日(金)	いわき市立植田中学校	福島県、いわき市
2018年9月25日(火)	前橋市立原小学校	群馬県、群馬県教育委員会
2018年9月26日(水)	高崎市立堤ヶ岡小学校	群馬県、群馬県教育委員会
2018年9月27日(木)	下野市立薬師寺小学校	栃木県教育委員会、下野市教育委員会
2018年9月28日(金)	行田市立南河原中学校	埼玉県教育委員会
2018年10月1日(月)	加須市立騎西小学校	埼玉県教育委員会
2018年10月2日(火)	加須市立種足小学校	埼玉県教育委員会
2018年10月3日(水)	三芳町立藤久保小学校	埼玉県教育委員会、三芳町教育委員会
2018年10月4日(木)	川越市立霞ヶ関東小学校	埼玉県教育委員会
2018年10月5日(金)	新座市立新開小学校	埼玉県教育委員会、新座市教育委員会
2018年11月6日(火)	遊佐町立遊佐中学校	山形県教育委員会、遊佐町教育委員会
2018年11月7日(水)	米沢市立第五中学校	山形県教育委員会、米沢市教育委員会
2018年11月8日(木)	会津若松市立一箕小学校	福島県、会津若松市教育委員会
2018年11月9日(金)	郡山ザベリオ学園中学校	福島県
2018年11月12日(月)	栃木県立足利特別支援学校	栃木県教育委員会
2018年11月13日(火)	前橋市立天川小学校	群馬県、群馬県教育委員会
2018年11月14日(水)	高崎市立入野小学校	群馬県、群馬県教育委員会
2018年11月15日(木)	ときがわ町立都幾川中学校	埼玉県教育委員会
2018年11月16日(金)	蓮田市立黒浜中学校	埼玉県教育委員会

劇団ショーマンシップ Showman Ship

福岡県中央区唐人町商店街の中にある、甘楽館Show劇場を拠点とし、九州を中心にテレビ・ラジオなど幅広く活動を続け、来年創立25周年を迎える。

地元の歴史を掘り起こした時代劇「筑前亀門列伝シリーズ」「唐人歌舞伎シリーズ」は、時代劇ファンのみならず、若い世代にも好評。昨年より福岡市無形民族文化財に指定されている「博多仁和加」を取り入れた舞台を行っており、幅広い年齢層からの人気を得ている。

学校の芸術鑑賞行事にも積極的に参加し、現在「ノートルダム物語」「ないた赤おに」そして、今年度からの新作「生きろ! ～十五少年漂流記より～」の巡回公演を行っている。



知っていますか? ～10月1日は「国際音楽の日」です～

1997年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

平成30年度 文化芸術による子供の育成事業 -巡回公演事業-

劇団ショーマンシップ

ノートルダム物語



「文化芸術による子供の育成事業 -巡回公演事業-

わが国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちの優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



登場人物

カジモド

ジェハンに拾われ育てられたノートルダム大聖堂の鐘撞き男。
醜い姿を理由に鐘撞き場に引きこもっている。

エスメラルダ

ジプシー——座の踊り子。
幼い頃に事故に遭い、傷と秘密を背負って旅をしている。

ジェハン

将官（軍隊のリーダー）。
その生い立ちから、ジプシーを強く憎んでいる。

アルセーヌ

パリ生まれのパリ育ち。泥棒として暮らしている。
カジモドのたった一人の友達。

ジプシー 一座

住む場所を持たず、旅をしながら暮らしている人々。
権力に押しつぶされるこのない人間らしい自由な暮らしを求め、
クロピンとともに立ち上がる。

司教

ノートルダム大聖堂の司教。
ジェハンの出生の秘密を知っている。

ノートルダム物語

あらすじ

「カジモド（神のいたずら）」と名付けられたノートルダム大聖堂の鐘撞き男の物語。
容姿が醜いと周りから言われ、大聖堂に閉じこもっていたカジモド。ある日、街の祭りの賑わいに誘われて出掛けたところ、賑わいの中心にいたジプシーの踊り子・エスメラルダを見て、彼女に心惹かれるのだった。
そんななか、将官ジェハンが「街の治安を脅かすジプシーを一掃せよ！」と命じるのだった。
それを聞いたカジモドは、自分がどうするべきなのか悩むのだった。なぜなら彼はジプシーの血を引いていたのだった。



笑い・感動・アクション

ヴィクトル・ユゴー原作「ノートルダム・ド・パリ」をオリジナルのストーリーとして演出。
一味違ったストーリー展開や原作には出てこないキャラクターも登場する、夢と希望溢れる作品！



小さな勇氣

主人公のカジモドを通じて「小さな勇氣を持って、力いっぱい生きていくことの大切さ」に共感！



スタッフ

げんさく 原作	・・・	ヴィクトル・ユゴー
きやくほん えんしゆつ 脚本／演出	・・・	市岡 洋
おんがく 音楽	・・・	山浦 弘志
ふりつけ 振付	・・・	近藤 勇人
パントマイム	・・・	TEN-SHO
たて 殺陣	・・・	屋宜 一隆
おんきよう 音響	・・・	三溝 修一郎
しょうめい 照明	・・・	黒江 昭治
ぶたいかんとか 舞台監督	・・・	栗林 千佳
ぶたいびじゅつ 舞台美術	・・・	舞台工房ジャンクランド
きかく せいさく 企画／制作	・・・	有限会社ショーマンシップ

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オークストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	とくていひえいりかつどうほうじん こくさいぶんかこうりゅうそくしんきょうかい かるていべいと 特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベート		
代表者職・氏名	代表理事 堅田 浩巳		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒227-0046 神奈川県横浜市青葉区たちばな台1-12-12 (東急電鉄田園都市線青葉台駅下車)		
電 話 番 号	045-962-7199	電 話 番 号	045-962-7199
ふ り が な 公 演 団 体 名	とくていひえいりかつどうほうじん こくさいぶんかこうりゅうそくしんきょうかい かるていべいと 特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベート		
代表者職・氏名	代表理事 堅田 浩巳		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒227-0046 神奈川県横浜市青葉区たちばな台1-12-12 (東急電鉄田園都市線青葉台駅下車)		
制 作 団 体 設 立 年 月	平成 23 年 10 月認証		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 代表理事／堅田浩巳 理 事／岩上精男 理 事／今城裕治 監 事／長谷川茂	団体構成員及び加入条件等 代表理事 (1名) ⇒ 理事 (4名) ⇒ 事務局 (3名) 理 事 会 ⇒ 運営委員会 企画部門 - プロジェクトチームを編成 (制作、演出、スタッフ、キャスト、ダンサー他) ※巡回公演出演ダンサーの一部は採択次年度以降、順次公演実施ブロック・地域対象のオーディションを行い決定します。	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	堅田政明
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無 (公認会計士による監査予定)	経理責任者名	堅田浩巳

制作団体沿革	平成 23 年 6 月法人設立申請(神奈川県横浜市) 平成 23 年 8 月平成 24 年度文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」 ■学校巡回公演委託事業申請 平成 23 年 10 月法人認証 平成 24 年 1 月横浜市立みたけ台中学校ダンスワークショップ(於:体育館)実施 4 月横浜市港北区地区センター自主事業/ヒップホップダンス教室支援 10 月平成 24 年度文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」追加募集 ■講師派遣事業採択(横浜市立市ヶ尾中学校) 平成 25 年 5 月平成 25 年度文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」募集 ■講師派遣事業 4 校採択(横浜市立市ヶ尾中学) 【内訳:現代舞踊 3 校／伝統芸能 1 校】 平成 25 年 9 月平成 25 年度文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」追加募集 ■講師派遣事業 3 校採択(神奈川県立横浜栄高等学校他) 【内訳:伝統芸能 1 校／現代舞踊 2 校】 平成 25 年 12 月 平成 26 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」募集 ■講師派遣事業 13 校採択(神奈川県立横浜南養護学校他) 【内訳:伝統芸能 5 校／現代舞踊 5 校／音楽 3 校】 平成 26 年 8 月平成 26 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」追加募集 ■講師派遣事業 8 校申請(神奈川県、横浜市、東京都他) 11 月平成 27 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 【内訳:伝統芸能 5 校／現代舞踊 4 校／音楽 2 校】 平成 27 年 5～6 月平成 27 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 ■学校巡回公演実施:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 福島県他小中学校(含養護学校)計 18 校実施済 平成 27 年 11 月 平成 28 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」募集 ■講師派遣事業 14 校採択(神奈川県立横浜南養護学校他) 【内訳:現代舞踊 14 校】 平成 27 年 12 月 追加公演 3 校実施 平成 28 年 5～6 月平成 28 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 ■学校巡回公演実施:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 宮城県・北海道他小中学校計 13 校実施済 平成 28 年 8 月平成 29 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」募集 ■講師派遣事業 22 校採択(神奈川県立横浜南養護学校他) 【内訳:現代舞踊 22 校】 平成 28 年 12 月 追加公演 4 校実施 平成 29 年 5～7 月 平成 29 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」募集 ■学校巡回公演実施:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 京都府・京都市・福井県・石川県・富山県・新潟市小中学校 計 14 校実施済 8 月 平成 29 年度コミュニケーション能力向上事業採択活動実施中 (於:横浜訓盲学院) ※文部科学省初等中等教育局教育課程課所管事業 10 月 平成 30 年度学校巡回公演実施団体申請採択(実施希望校調整中/ 神奈川県下) 11 月 ■講師派遣事業 43 校採択(カルティベートコーディネート内訳:現代 舞踊 43 校) 平成 30 年 5～7 月 平成 30 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」募集 ■学校巡回公演実施:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 神奈川県・静岡県・愛知県・岐阜県・横浜市・名古屋市小中学校 計 21 校実施済
--------	---

	8月 平成30年度コミュニケーション能力向上事業2校採択され活動実施中 (於:①学校法人横浜訓盲学院:継続、大阪府立八尾支援学校:新規) ※文部科学省初等中等教育局教育課程課所管事業
学校等における 公演実績	■ <u>学校公演</u> ① 平成22年10月19日 広島市立落合小学校 ② 平成22年10月29日 松山市石井北小学校 ※①②は学校公演「友好の大河は流れる-THE BATTLE 2010」 ③ 平成24年10月17日 とりぎん文化会館梨花ホール(鳥取県) ④ 平成24年10月24日 徳島市文化センター(徳島県) ※③④は学校公演「新たなる坂の上の雲を目指して!-THE BATTLE 2012」 両日共、各県教育委員会を通じ小中学校生、合計3000名程参加の学校公演 ⑤ 平成27年 5～6月 平成27年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 学校巡回公演:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 <u>福島県他小中学校(含養護学校) 計21校実施 ※追加公演含</u> ⑥ 平成28年 5～6月 平成28年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 学校巡回公演:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 <u>宮城県・青森県・北海道他小中学校 計17校実施 ※追加公演含</u> ⑦ 平成29年 5～7月 平成29年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 学校巡回公演:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 <u>京都府/市・福井県・石川県・富山県・新潟県/市 計14校実施</u> ⑧ 平成30年 5～7月 平成30年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 学校巡回公演:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 <u>神奈川県・静岡県・愛知県・岐阜県・横浜市・相模原市・名古屋市 計21校実施</u> ■ <u>その他の一般ステージ公演</u> ① 平成19年9月～平成22年12月 国際文化交流:日韓トップダンサー夢の競演!! 朝鮮通信使400周年 「虹がかれ 宝の橋～THE BATTLE～2007」公演 「虹がかれ 宝の橋～THE BATTLE～2009」公演 日中ストリートダンサー夢の競演「友好の大河は流れる-THE BATTLE 2010」公演 ② 平成24年10月12日～同年11月4日 国際文化交流:世界の頂点に立つ、日露ストリートダンサー夢の競演「～新たなる坂の上の雲を目指して!～ THE BATTLE 2012」公演 ③ 平成27年10月27日～12月10日(全36公演) 国際文化交流:世界の頂点に立つ、日米ストリートダンサー夢の競演「～太平洋を翔ける夢!～THE BATTLE 2015」

特別支援学校における公演実績	・上記文化庁講師(芸術家)派遣事業対象校、横浜市立市ヶ尾中学校、同市立中川西中学校、神奈川県立横浜南養護学校等に於いて個別支援学級(特別支援学級)及病院内学校にプロダンサーによる『ダンス鑑賞とワークショップ授業』を行い、好評を得ている。27～30 年度も継続実施し、特に重複障がい児童生徒の特別支援学校でのワークショップ授業の実施をしています。平成 27 年度学校巡回公演に於いても福島県立大笹生養護学校並び石川養護学校で公演を行いました。更に同 30 年度に於いては、神奈川県立麻生養護学校で本公演が実施され児童生徒はもとより教員方からも高評価を得ました。又、コミュニケーション能力向上事業は昨年度から前述の特別支援学校でも継続実施され、今年度からは大阪府立八尾支援学校も加わり、その東西での取り組み成果が公演事業に多面的にフィードバックされ好循環となっています。			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	☒ 有 • ☐ 無	
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	☒ 有 • ☐ 無	
		※公開資料有の場合 URL	http://npo-cultivate.org/	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:	
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	☐ 有 • ☐ 無	
		※公開資料有の場合 URL		
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:	

公 演 ・ ワークショップの内容 【公演団体名 特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベイト】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生		
企画名	- 日韓トップダンサー夢の競演 - 『これがヒップホップダンス!』		
本公演演目	学校巡廻公演 (2 0 1 9) - 日韓トップダンサー夢の競演 - 『これがヒップホップダンス!』 企画／制作：堅田 浩巳 構成／演出：今城 裕治 振 付：江頭 耕治 監 修：姉小路公孝		
原作／作曲 脚 本 演出／振付			
著作権	○	制作団体が 所有	制作団体以外が所有する事 項が含まれる (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	この数年でストリートダンスは一部愛好家や若者文化の象徴から脱皮、現在世界中で多くの人々に支持され拡大しています。現在テレビ、音楽やファッション、広告等様々な文化・芸術に影響を与え、更に健康維持・増進に役立つとして幅広い分野や高齢層に至るまでに大きく広がり、支持を受け成長を続けています。 ● これまでに約 160 公演の一般ホールでのダンスステージを行ってきています。今後も全国各地で開催が予定されています。この様な多数の公演実績を踏まえ、本学校巡回公演の主要スタッフと出演者を編成しています。 ● 過去 10 年以上の間に多数の小中学校での学校コンサート(公演)実績も有し、多くの小中学生が鑑賞しています。 ● このステージを学校現場で本格的に導入されたダンスを、次世代を担う児童・生徒達向けに、よりブラッシュアップ。更に様々な文化芸術的要素も大胆に取り入れ表現、世界に誇れる日本人トップダンサーを起用し、文化交流史としても長い時間を重ねてきたお隣の国、韓国のトップダンサー達も参画します。 ● 本公演に参加する韓国のダンサーは特に来日経験も豊富で日韓合同のステージも多数経験しているダンサーを起用しています。このチームが優れた高い文化・芸術性を表現し、他では決して得ることが出来ない驚きと楽しさあふれる交流体験・感動を与え、もっと楽しく、ダンスを、身体を動かしたくなる様なとても盛り上がるステージです。		

公演時間 (90 分)

- 次に本公演の構成内容をご覧ください。

学校コンサート（2019）構成

日韓トップダンサーの競演

「これがヒップホップダンス！」

MC （前説明） 2分

《オープニング》（3分）

M 1 テーマ曲 出演者全員登場 （2分30秒）

第1章 ヒップホップダンス？（15分）

MC （ヒップホップダンスとは？を、紹介）

① ロックダンスとは

（ダンサーが出てきて紹介後、踊りのパターンを紹介）

② ポップダンスとは

同 上

③ ブレイクダンスとは

同 上

各スタイルの特徴を生かしたダンスを披露。ヒップホップの最高テクニックを披露することで、より近くにダンスを感じられる様に工夫

また、照明音響等効果を駆使して、ダンスシーン最先端の表現を見て、感じてもらう。



第2章 ヒューマンビートボックス

HB・ボイスパーカッションの一種（10分）

MC （ヒップホップの種類でヒューマンビートボックスを紹介・説明）

M 5 ヒューマンビートボックス

ダンス以外のヒップホップ文化の一つである、ヒューマンビートボックス。ここで韓国からのビートボクサーとして登場し妙技を披露し、日本チームダンサーと競演する。ダンス以外の文化にも触れながら、ヒップホップの魅力を違う角度から感じてゆく。この交流をきっと児童生徒たちは、目を丸くして、驚きの中で、時間を過ごすことだろう。

第3章 【THE BATTLE】（20分）

MC （バトルの歴史と面白さ）

M 2 戦い入場の音楽

M 3 戦い

チーム赤 VS チーム青

（観客に勝負を決めてもらい、表彰式）

M 4 表彰～退場曲

ダンサーを2チームに分け、ダンスを競い合う楽しみを体感。又、学校の状況によりもし可能であれば先生方だけのチームを編成、出場頂きパフォーマンスを披露頂く。

そして児童生徒たちに勝敗を判定してもらう。

M 5 退場曲

バトルの歴史を紹介しながら、武器による戦いではなく、文化による戦いを強調。そして、最後は、握手によって、ノーサイドになることを見せてゆく。



第4章 みんなで踊ろう！！（20分）

MC （みんなで踊ることを提案）

M 6 みんなで踊ろう



賑やかに、全員で、ヒップホップを習い、踊る！

ダンサーたちの自己紹介を含めて、全員で、ダンスの練習。

皆のレベルに合わせて、最後は全校合同で、賑やかに、ヒップホップを踊る！

第5章 質問コーナー（10分～）

MC（子供たちとダンサーとの質疑応答、或いはサプライズコーナーあり）

賑やかなひと時を終えて、興奮冷めやらぬ雰囲気の中で、質問会を行う。

児童生徒とダンサーとがさらに近づき、別れがたい印象が強まってゆく。

終章 エンディング（5分）

M7 エンディング（友好B）

出演者全員登場



最後は、もう一度、照明や映像溢れる中で、一人一人を紹介しながら、ダンサーたちの、得意なテクニックを披露しながら、大団円を作り上げてゆく。

総計90分

【出演者】 10 名

- | | | | | | |
|---------------|-----|-------------|----|---------|----|
| ・ダンサー | 日本 | ・・・ロックダンサー | 3名 | ポップダンサー | 2名 |
| | 韓国 | ・・・ブレイクダンサー | 3名 | | |
| ・ヒューマンビートボックス | ・・・ | | 1名 | | |
| ・司会 | 女性 | ・・・ | 1名 | | |

合計10名

- この演目では、次世代を担う多くの児童生徒達に世界に誇る日本の本物の芸術・文化と共に韓国のトップダンサーと文化芸術を身近に、目の前で触れ大きな感動や驚きを感じてもらいます。そしてダンスを通じ、互いを理解すること、体を動かす楽しさや充実感を大いに実感してもらうことを狙いとしています。

演目選択理由

【ヒップホップダンスを選択した背景／理由】

- 児童・生徒達やその他様々な分野や領域へストリートダンスの認知の急速な広がりや深まり、そして定着が顕著になってきました。
- ストリートダンスの国際性と文化・芸術性への理解と高まりがあります。
アフリカや南米の民族文化をベースとした米国生まれ・発祥で、多文化・芸術を入れ発展した多様性を象徴した代表的な文化のひとつが、韓国や中国等アジアやヨーロッパ・東欧各国の若者達を中心に強い支持を得て、人種や性差を越え幅広い層に受容され浸透しています。
- ダンス：『現代的なリズムのダンス』が学校教育、体育教育へ、平成 23 年～25 年度から導入されて来ました。特に平成 24 年度、中学校での「ダンス必修化」に伴い、社会的に大きく取り上げられ、幅広い若年層から中高年齢層にまでダンスが認知されました。
- ダンスの児童・生徒達への広がり：各種キッズダンス大会が多数開催され、更に増え続けています。
- 日本人ダンサーの世界的活躍：高度な技能・芸術性でトップ、世界をリードします。
（各種ストリートダンスの国際大会に於いて連続世界一、優勝を獲得）
- そして、特に日本人若手ダンサーが世界トップレベルで大活躍しているブレイクダンスがリオ・オリンピック（2018 年ブエノスアイレスユースオリンピック）競技種目に加わり、更に注目され、小中学生や高校生の間で関心が一層広がっています。
- 日本同様、世界大会で上位を争う韓国のトップダンサーも本公演に参画し、そのダンスを



	披露するだけではなく、生徒達とも交流・触れ合いを通じ互いの文化を知る、相互に理解しあい交流することの大切さを学びます。 □ この様に本学校公演では、ヒップホップダンスを通じて、 1) 世界レベルの優れた文化・芸術への関心度の深化 2) 健康な身体や体力作り、体力向上への取り組みと重要性の理解 3) ダンスレッスンを通じたチームや相互のコミュニケーション能力向上 4) 国際文化交流として隣の韓国のダンサーとの交流を通じ、相互のコミュニケーションの重要性や文化の多様性を体感しながら、国籍や民族が異なっても同じ地球に住む人間どうしであることを実感してもらいたいと思います。 5) ワールドカップやオリンピック等のスポーツでも注目、強調される日本の『チーム力』、特に複数名で組むダンスによるチームワークの大切さ、必要性を学ぶ等の体験機会や実感を与えます。そして日本の誇れる優れた文化・芸術分野の内容を正しく生徒達に提供し、認知と理解を深めて頂く絶好の機会とします。 □ 次に学校巡回公演実施をさせて頂いた先生方の声を紹介させていただきます。 ・一緒に踊る場面があったり、反応を求められる場面があったりと、参加型の公演であった。その為、発達段階の違う1年生から6年生までが90分間を集中して楽しい時間を過ごすことができた。 ・ワークショップを含む本公演を通じて、直接体験や直接鑑賞することの大切さや、DVD等では得られない現代舞踊への興味・関心を高めること、身体表現をすることの楽しさなどを仲間とともに感じる事ができたようである。また、生徒の踊っている姿から、授業では見せない表情やダンスなどの身体表現能力など、生徒理解を行う良い機会となった。さらに、今後、ステップや振り付けをはじめ教科である保健体育のダンスの学習等に活用が期待される。 ・子どもたちに質の高い芸術を体験・鑑賞する機会を与えることができ、たいへんありがたいと思います。ワークショップから本公演という構成がなされていたので、子どもたちも抵抗なくヒップホップダンスに親しみ、リズムに合わせて自ら体を動かす楽しさを実感することができました。また、体育科の表現運動の指導にも役立つもので、大変に参考になりました。 ・所狭しと舞台を駆け回る大きな動きや、激しい動きで見ている児童の視線を1時間半、途切れなく引きつけていた。また、ステージ上で踊るダンサーの本物の踊りを直に見ることによって、踊りのすばらしさを児童たちに感じさせることができた。 ・予想を大きく超えた舞台、照明、音響装置なども本格的であり、学校独白で取り組むダンス教室などとは一線を画したプロのダンスを体験させることができ、実施して本当によかったという感想をもてた。 ・全児童が踊ることに参加させていただいたが、全身を使っのダンス表現、表情豊かに踊る姿など、児童の普段は見られない姿を垣間見ることができたことも収穫だった。 (平成27～29年度フィードバックシートより抜粋)
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	● 事前ワークショップでの初めてダンス体験から本番のダンス参加まで、生徒達へのダンスの指導とプロのトップダンサーとのコミュニケーション・相互交流が多数行われます。 ● 世界レベルのダンス公演の鑑賞 ● 本公演でのダンス参加 事前ワークショップでのチーム別結果発表や合同でのダンス参加 ● 教職員の方々も児童生徒と共にワークショップや公演時にダンスに参加頂くことが可能です。多くの学校公演で校長先生や先生方が積極的に舞台上でパフォーマンスを披露され、終了後これまでに児童生徒とのコミュニケーションが活発となった等の感想を多数頂いています。 ● 日韓ダンサーとの質疑応答や相互交流・文化交流 ● ステージアート（舞台芸術・技術）体験ステージ設営体験（舞台作り、照明、 

	音響等) 公演やワークショップで使用する音楽(曲目)を校内放送で流し、生徒達に親しんで頂き、より効果性を高めます。		
出 演 者	※別紙「出演者リスト」並びにダンサープロフィールをご覧ください。 		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者：10 名 ス タ ッ フ：14 名 合 計：24 名	機 材 等 運搬方法	積載量 4tワイド 車 長 8.64m 幅 2.49m 台 数 1 台

【公演団体名 特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベート】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(3 時間程度)					
	到着	仕込み/リハサール	本公演	内休憩	撤去	退出
	午前8時	午前 8 時～午後 0 時 (前日の仕込状況による)	午後1時30分～3時	0 分 (水分補給有)	午後3時30～4時30分	5時前後
※公演前日の夕刻に機材積載トラック並びに電源車の校内体育館近くに留め置きをお願いしています。 ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	数名～800名以上も可				
	本公演	同上 (8名～約800名:これまでの実施実績)				
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	【実施形態】 ダンサーチームのリーダーによる説明とダンス指導を行います。 ・ストリートダンスのストレッチ・ステップ・動作の基本を習う ・ストリートダンス応用編: 振付や複数やチーム等に取り組み、本公演に向けて練習をする 所要時間は約90分としていますが、教員方とご相談の上調整も可能です。又、スケジュールや楽屋等に関する打合せも行います。					
	2019 年学校巡廻公演:ワークショップの流れ 【PART1】 ① ダンサー登場(2分) (音楽に合わせて上手または下手よりダンサー集合、出来るだけ有名な曲を利用) ② 自己紹介(3分) (各ダンサーマイクで自己紹介、メインダンサーにはヘッドセット又はワイアレスハンドマイク) ※ヘッドセット等ワイアレスマイクについては、各学校の設備状況に応じ利用可能な範囲で活用する。 ③ ダンスレッスン基本編(40分) 【PART2】 ④ ダンスレッスン応用編Ⅰ、振付を覚えてみよう！(40分) 状況によりダンスパフォーマンスを行います ⑤ ワークショップ終了、最後に- 言ずつコメント(4分) コメント後に要望があり時間的に可能であれば質疑応答等も可能 ⑥ ダンサー退場(1分) 【実施形態の意図】 自ら基本ステップや体を動かすことにより、コンサート本番への鑑賞意欲や興味を高めます。又、実際のプロのトップダンサーから直接ポイント指導を受け、児童生徒達に得手不得手の違いを気にせずにダンスが楽しく踊れることを実感してもらいたと思います。					
ワークショップ 実施形態の意図	【実施形態】 ダンサーチームのリーダーによる説明とダンス指導を行います。 ・ストリートダンスのストレッチ・ステップ・動作基本を習う ・ストリートダンス応用編: 振付や複数やチーム等に取り組み、本公演に向けて練習をする 所要時間は約90分としていますが、教員方とご相談の上調整も可能です。 又、スケジュールや楽屋等に関する打合せも行います。					



特別支援学校での実施における工夫点	<u>特に変更なく対応、実施可能です。</u> 事前に担当の教員の方々と児童・生徒達に対する留意点の有無を含め、打合せ・調整を充分に行い準備・実施します。現在、個別にダンサーがボランティア等でダンスを教えるに伺っています。又、27～30年度の学校巡回公演に於いても複数の公立養護学校でワークショップと上演を行っています。更に、きめ細かな準備と実施が求められる芸術家派遣事業も、小中学校個別支援(特別支援)学級で授業を多数校で行い大変好評を得ており、参観の保護者の方々からも非常に高評価を頂き、29年度からは、更に高度なスキルを求められるコミュニケーション能力向上事業も採択され各校で実施が進んでいます。  これら各校の先生方も支援を必要とする生徒達も、音楽や体を動かす事が大好きで、プロダンサーとの交流をととても楽しみにしています。私達もこの学校公演で、生徒の皆さんに本物のトップダンサーによる文化芸術に触れて頂き、ストリートダンスの楽しさを体感して頂きたいと強く思っています。
実施可能時期 ◇はB区分申請団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

■平成31年度公演出演者(予定)氏名:本名リスト

人数	芸名	本名
1	EGA	江頭 耕治
2	SHIHO	熊上 志保
3	Qoo	宮崎 久美子
4	YULI	室舘 ゆり
5	TOSHI	中澤 俊彦
6	GEN	松本元樹
7	Shorty_force	ソン スンヨン(SUNG SEUNGYONG)
8	MIGHTY1	チュン ユンホ(JUNG YUNHO)
9	TAZO	ハン サンホ(HAN SANGHO)
10	-	四元 理菜

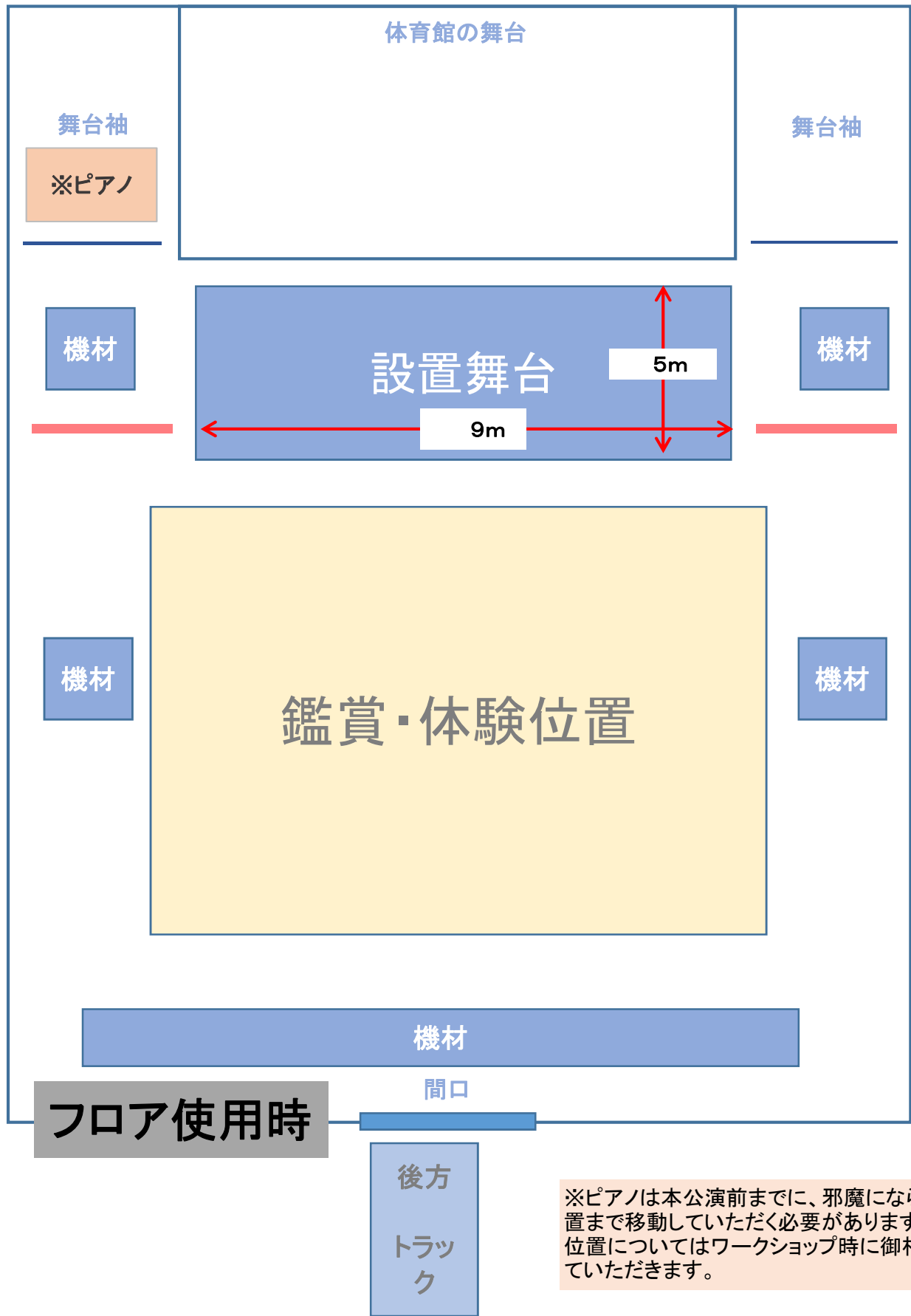
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G83	分野	舞踊	種目	現代舞踊	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベート				制作団体名	特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベート			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等										
控室について	可	必要数 *	2室	条件		女性出演者が着替えをしますので一室はカーテン等仕切り可能な部屋をお願いいたします。						
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *				4トンワイドトラック1台、電源車1台、マイクロバス1台						
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ				4トンワイドトラック(幅:2.49m、車長:8.64m)						
	可	搬入車両の横づけの要否 *				要						
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *				100m以内						
	可	搬入経路の最低条件				・会場・体育館搬入口に屋根があること ・台車がつかえること						
		理由				比較的 重量のある照明機材や精密機器を含む音響・効果機材 等々 各種 舞台 公演用 機材を搬有するため						
	不可	設置階の制限 *				2階以上不可						
	不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m		高さ	2m				
WSについて	—	参加可能人数			制限なし(ただし参加児童全員が同一会場でWSを受けられること) ※これまでの実績は8名～800名です。							
	—	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *		なし				
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度(45分×2時限程度)							
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。							
	可	鑑賞可能人数			制限なし(ただし参加児童全員が同一会場でWSを受けられること) ※これまでの実績は8名～800名です。							
	可	舞台設置場所 *			ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能							
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	9m	奥行	5m	高さ	指定なし			
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件		舞台袖スペースの確保 *			要					
	舞台袖スペースの条件 *			—								
	緞帳 *			不要		バトン *	不要					
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	演出効果維持のためできればステージ周辺が遮光可能であることが望ましいです。					
	不可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。					
	ピアノの事前調律 *			不要								
	—	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可						
	—	公演に必要な電源容量			※電源車が来校します。							
	その他特記事項											
	不可	※公演時間は13時以降の設定となります。										

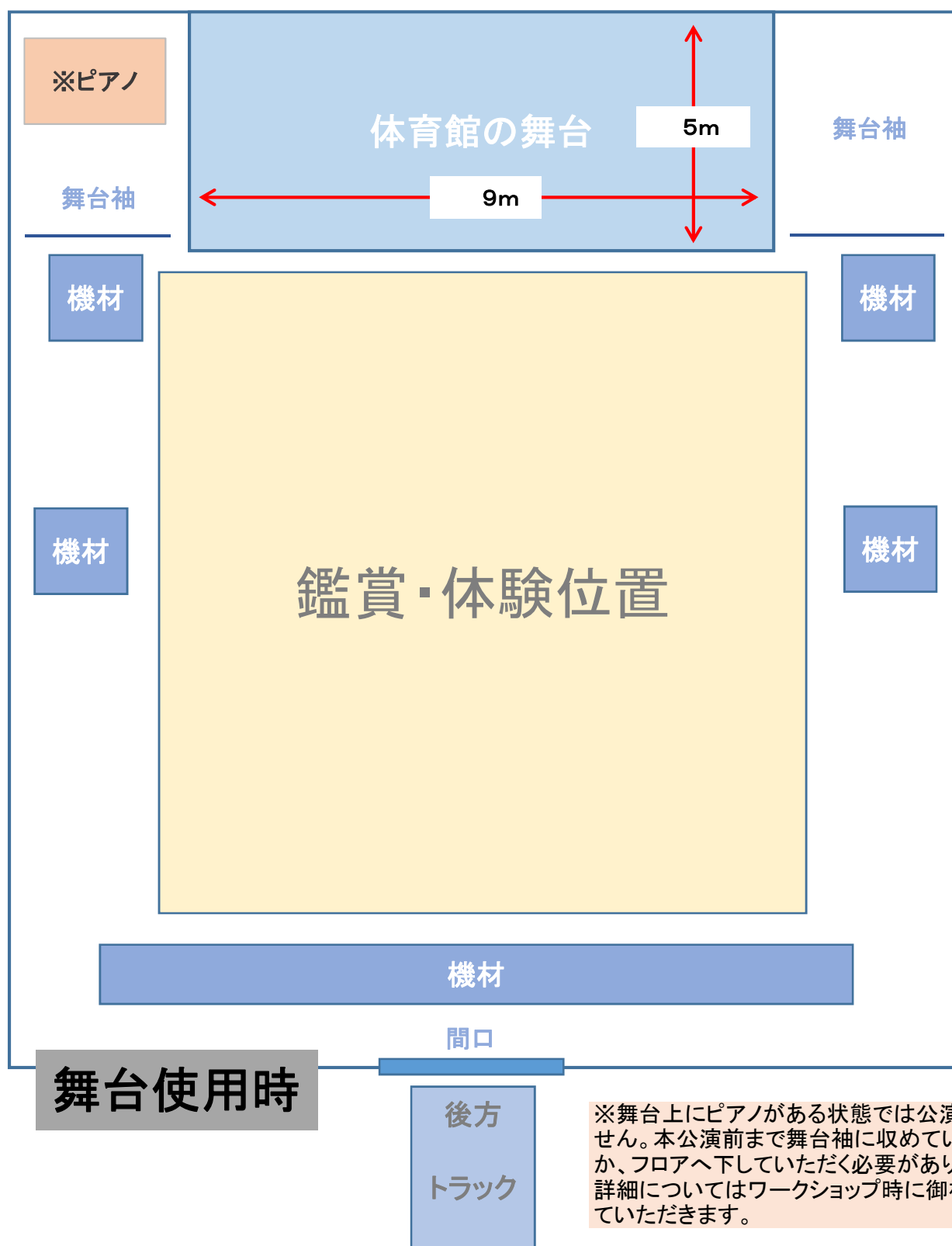
会場図面(表記単位:メートル)



※ピアノは本公演前までに、邪魔にならない位置まで移動していただく必要があります。移動位置についてはワークショップ時に御相談させていただきます。

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	100m迄			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	100m迄			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

2017 公演日程		
公演日	公演校	地元主催者
6月 27日(火)	京都市立桂川中学校	京都市教育委員会
6月 28日(水)	京都市立桃山中学校	京都市教育委員会
6月 29日(木)	福知山市立金谷小学校	京都府教育委員会、福知山市教育委員会
6月 30日(金)	京丹後市立宇川小学校	京都府教育委員会、福知山市教育委員会
7月 3日(月)	大野市阪谷小学校	福井県、大野市教育委員会
7月 4日(火)	大野市富田小学校	福井県、大野市教育委員会
7月 5日(水)	小松市立苗代小学校	石川県、小松市教育委員会
7月 6日(木)	氷見市立西條中学校	富山県教育委員会、氷見市
7月 7日(金)	上市町立白萩西部小学校	富山県教育委員会、上市市教育委員会
7月 10日(月)	新潟市立下山小学校	新潟市
7月 11日(火)	新潟市立味方小学校	新潟市
7月 12日(水)	新潟市立沼垂小学校	新潟市
7月 13日(木)	新潟市立日和山小学校	新潟市
7月 14日(金)	津南町立芦ヶ崎小学校	新潟県教育委員会



知っていますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。



これが HIPHOP!

ヒップホップダンス!
—日韓トップダンサー夢の競演—

「文化芸術による子供の育成事業—巡回公演事業—」

小学校・中学校等において一流の文化芸術団体による巡回公演を行い、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的とした事業です。

公演の実施に当たっては、事前に公演に関するワークショップを行い、児童・生徒を実演に参加させるとともに、実演指導または鑑賞指導を行います。

はじめに

ヒップホップダンスはこれまでの様な一部の若者やダンス好きの人達だけではなく、世界中でとても多くの人々に支持されています。今やテレビ、音楽やファッション等様々な文化・芸術に影響を与え、大きく広がり、支持を受け成長を続けています。小学校や中学校でも体育の時間に導入されたこのヒップホップダンスのステージを、次の時代の主役の皆さんにも楽しんでもらえる様に、より磨きをかけ更に日本の文化も取り入れ、世界に誇れる多くの日本人ダンサーを起用し心から楽しめるように作り上げました。

本公演の特色

本学校巡回公演では、次世代を担う皆さんに対しヒップホップダンスを通じ、

- 1) 世界レベルの優れた文化・芸術への関心を高めます
- 2) 健康な体や体力作り、体力向上への取り組みと重要性を理解します
- 3) ダンスレッスンを通じたチームや相互のコミュニケーション能力を向上させます
- 4) 海外生まれのダンスを通じ、ダンサーと皆さんとの相互のコミュニケーションを図ります
- 5) 文化の多様性を体験する体験し、日本の誇る優れた文化・芸術分野の内容を正しく皆さんに提供します。

これが ヒップホップダンス! HIPHOP! PROGRAM

オープニング

第1章 ヒップホップダンス

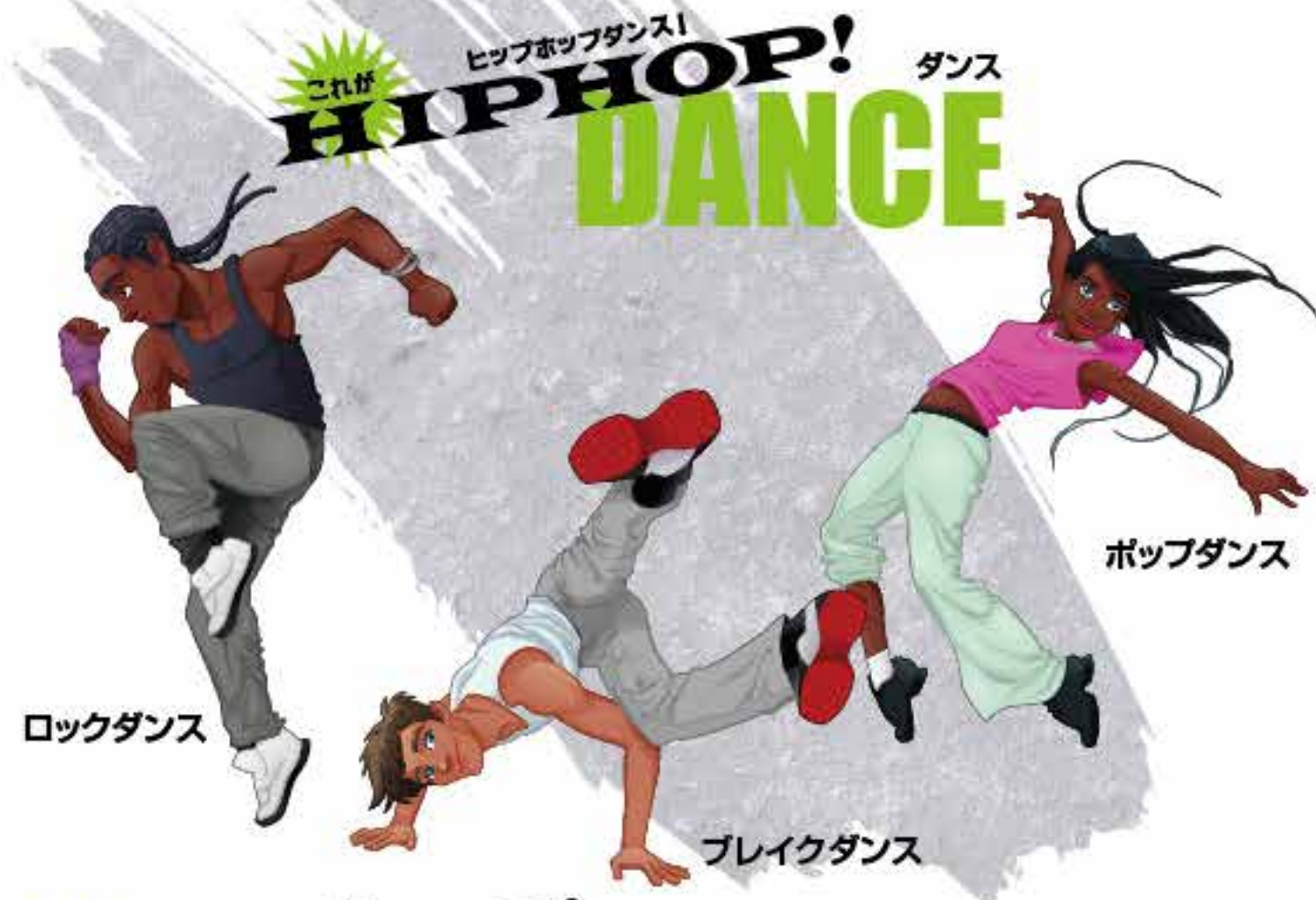
第2章 ヒューマンビートボックス

第3章 THE BATTLE

第4章 みんなで踊ろう!!

第5章 質問コーナー

エンディング



これが ヒップホップ! HIPHOP! DANCER



EGA



KITE



2G00



SHIHO



Qoo



KANA



shortyForce



Mighty-one



TAZO



MC:四元 理菜

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)(1)

公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	かぶしきがいしゃ でんとうげいのうおふいす 株式会社 伝統芸能オフィス		
代表者職・氏 名	代表取締役 中坪 眞		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒221-0822 神奈川県横浜市神奈川区西神奈川 1-15-2 パーソナルハイツ東白楽 101 東急東横線「東白楽駅」		
電 話 番 号	045-324-3421	F A X 番 号	042-324-5159
ふ り が な 公 演 団 体 名	いっばんしゃだんほうじん みやけきょうげんかい 一般社団法人 三宅狂言会		
代表者職・氏 名	代表理事 三宅右近(和泉流狂言方)		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒176-0021 東京都 練馬区貫井 3-33-2		
制 作 団 体 設 立 年 月	昭和 51 年4月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 代表取締役 中坪 眞 取締役 名取 映 取締役 中坪 一世	団体構成員及び加入条件等 40 名(落語家、狂言師、音楽家など) 制作スタッフ:13名 舞台スタッフ:10名	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	中坪眞
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	村田翔太郎

制作団体沿革	●(株)伝統芸能オフィス(通称・日本伝統芸能を守る会)・沿革 ○昭和 43年糸あやつり人形結城糸女子一座(ゆうきしめこ)沖縄公演(沖縄復帰以前) ○昭和47年全国の小中学高校の児童生徒対象に日本の伝統芸能(落語、能狂言、邦楽 など)芸術鑑賞教室を始める。落語は学校寄席、わんぱく寄席で定着 狂言は和泉流、大 蔵流で狂言鑑賞教室 昭和51年4月 株式会社ナカシン設立。 平成14年1月 株式会社伝統芸能オフィスに社名変更 通称「日本伝統芸能を守る会」 平成25年5月厚生労働省児童福祉文化財特別部門受賞(日本伝統芸能を守る会 長年にわたって 日本の伝統芸能を子どもたちに普及し、児童の健全育成に貢献してきた活動 にたいして)		
学校等における公演実績	昭和 47 年より現在まで 10000 校以上 年間 150 校の学校での公演実績 平成 17・18 年「本物の舞台芸術体験事業」 平成 20 年 21 年 22 年「本物の舞台芸術体験事業」 平成 23 年「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」 平成 25 年「次代を担う子供の文化芸術体験事業」 平成 26 年「次代を担う子供の文化芸術体験事業」 平成 27 年「文化芸術による子供の育成事業」 平成 28 年「文化芸術による子供の育成事業」 平成 29 年「文化芸術による子供の育成事業」 平成 30 年「文化芸術による子供の育成事業」 平成 23 年北区文化振興財団「親子で楽しむ狂言」		
特別支援学校における公演実績	北海道余市養護学校しりべし学園分校 香川県立善通寺養護学校		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	(有) ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	(有) ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容

【公演団体名 株式会社伝統芸能オフィス】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年)・中学生		
企画名	三宅狂言会「茸」		
本公演演目 原作／作曲 脚 本 演出／振付	第 1 部 1、狂言解説 ～狂言ってなあに?～ 2、狂言「盆山 ぼんさん」 3、狂言体験 ～僕も私も 1 日狂言師～ + + + + + 休 憩 (15 分) + + + + + 第 2 部 4、狂言 「茸(くさびら)」 「大勢狂言」 ※ 監修 振り付け.....三宅右近(和泉流狂言方) ※ 企画原案 演出 脚本 構成.....なかつぼ まこと 公演時間(90 分)		
著作権	○	制作団体が 所有	制作団体以外が所有する事 項が含まれる (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無

公演のまえに

いよいよ公演のはじまりはじまり
舞台へ向かう入り口に
狂言ミニ博物館を設置。
狂言の本物の装束や
『茸(くさびら)』で使う鬼茸の面を
展示してこれから始まる狂言の
雰囲気を一層高めます



狂言の装束

狂言の装束には
季節の柄やおめでたい柄
など大胆で面白い柄
がデザインされています



能楽堂や有名な舞台の写真



鬼茸の面

鬼茸の実物の面を展示
上からのぞきこもど
超っているようにみえて
下から見ると怖い表情
表情に見えるおもしろさ

盆山(写真)

写真で今回の
「盆山」を説明



おもしろい面の数々

鬼茸以外にも狂言には天狗や
お猿さんなど様々な面があり
ます。今回の茸にはどんなおも
しろい面がでてくるかな?

体育館が能舞台に変身!



舞台のほうから
一の松、二の松、三の松と
順に小さくして
遠近感をだしている

鏡板

老松が描かれた装束
或舞伎では松羽目と
呼ばれている

切戸

ちいさな扉になっていて
きのこ役の児童・生徒は
ここから登場します

本物の装束

出演者は胴幹をつけて
足袋をはき
本物の装束を身にまとい
登場します



揚幕(あげまく)

演者が出入りするときに竹竿で幕を上げ下げする
きのこ役の児童・生徒はここから登場します

注目!

体育館に本格的な能舞台をつくり、
子どもたちの視覚を刺激します。

出演の子どもたちは普段は着ることのない装束を
身にまとうことで、演技者として舞台に出る喜びを
深く感じるようになります。





第1部

1、狂言の解説 ～狂言ってなあに?～

初めて狂言、伝統芸能の世界に触れる児童生徒のために、
簡単な歴史や、能舞台のしくみ、役割狂言の衣裳、装束(しょうぞく)、
狂言独特の演出方法などを実演をまじえながらわかりやすく解説します

※教科書に「袖山伏」が載っている学校は、「袖山伏」の解説をいたします



狂言を楽しく鑑賞する決まり事を
わかりやすくおはなしします

- 🎭 狂言はいつの時代にできたの?
- 🎭 能舞台ってどのような構造なの?
- 🎭 狂言の衣裳のあれこれ
- 🎭 狂言に登場するゆかいなキャラクター
などなど

2、狂言「盆山 ぼんさん」

実演を交えた
狂言の特徴のおはなし

狂言「盆山」は狂言で表現される基本的な所作(足、手、腰の動き)、
セリフ、擬音などの特徴がふんだんに盛り込まれております。
演目「あらすじ、見どころを」寧ろ説明したあと、狂言を見ていただき、
見終えたあとその特徴についておはなしします。

【盆山あらすじ】

ある男が登場。友達が当時流行の「盆山」のコレクターで、その男もその盆山が欲しくなり友達に一つ分けてくれと頼みますが、友達はケチで分けてくれません。そこで男は夜にこっそりと友達の家へ盗みに忍び込むが、物音に気付いた友達は顔見知りと分かり、からかってやろうと色々な動物の鳴き声をさせるのですが……果たしてどうなることでしょうか。



盆山を見た後は、狂言「茸」に出演する子どもたちをみんなで送ります。

狂言「茸」に狂言師として出演する代表の児童生徒たちが、装束(狂言の衣装)に着替えるために楽屋へ移動します。みんなで声援をなくりましょう!



3、狂言体験 ～僕も私も1日狂言師～

全員参加ワークショップ



狂言の世界を体験 1日狂言師気分を味わおう!

- 🍄 狂言の基本所作を学ぼう!
- 🍄 動物の鳴き真似クイズ
- 🍄 狂言のセリフを言おう!
- 🍄 みんなで謡を謡おう!

🍄 狂言の基本所作を学ぼう!

まずはおじぎからはじめます。狂言の足の運び方、手の動き、腰の動きなど基本所作を学びます。

🍄 動物の鳴き真似クイズ

最初に見て頂いた「盆山」にも犬、猿の鳴き真似が出てきます。ほかにも狂言には動物が登場します。さて、何の動物の鳴き声でしょうか?

Q 盆山で犬は「ビョウビョウ」では、この動物の鳴き声はなんのでしょうか? にわとりかな? ふくろうかな? 蚊かな?

🍄 狂言のセリフを言おう!

セリフ劇である狂言の発声の仕方を全員でトライしてみましょう!

狂言の代表的な登場人物の太郎冠者と主人のセリフの掛け合いを、客席を二つに分けて、大きな声で言ってみよう!

主人のセリフ
太郎冠者、あるかあ〜あ
児童生徒

太郎冠者のセリフ
はあ〜〜あ
児童生徒

🍄 みんなで謡を謡おう!

狂言はセリフだけでなく、歌謡的要素の狂言も大きな魅力の一つです。
馴染みやすい狂言の謡「兎(うさぎ)」の一節を全員で謡ってみましょう。

最初は狂言師が節回しを区切りながら謡います。そのあとをつづいて全員で謡い、
覚えたら区切らず最初から最後まで謡います。
その謡に合わせて狂言師が「小舞」を舞います。



休憩

そのころ舞台裏では……



出演者が狂言の装束を着付けながら、言葉をかけて緊張をほぐしていきます。
装束に着替えた子どもたちは大興奮!何度も鏡で自分の姿を見たり、友達同士でほめ合ったりと
気分は最高潮に!



いよいよ本番! さちんと挨拶をして本番に臨みます。
笠と面をつけて準備万端。お友達の面がちゃんと付いているかお互いチェック。
舞台裏はわくわくとドキドキの子どもたちの熱気に包まれます。

ここに
注目!

子どもたちは狂言の本物の装束(衣裳)を身につけます。
はじめて着る装束に子どもたちの気持ちも高まります。
この舞台でしか味わえない一生の思い出に残る瞬間です。



4、狂言「茸くさびら」 一大勢狂言ー

児童・生徒さん12名が
主役のキノコ役として出演

先生も
鬼役に変身!



鬼茸(おにたけ)
先生も鬼役として出演



主人

家にキノコがたくさん
生えてきたので、
山伏に祈禱を
おねがいする



傘と面

自分たちで作成した
傘と面をつけて登場!
キノコの独特の不思議な
世界を演出します
(作成時刻の都合により、
傘はどちらがこちらがご用意したものを
使用することも可能です)



装束

本格的な狂言の装束を身につけ
舞台を華やかに彩ります

登場人物



山伏

主人からの願いで
キノコを退治しようと
祈禱するが……

【あらすじ】

ある家でキノコがたくさん生えてきたので、その家の主人が気味が悪くなってキノコを退治してもらおうと山伏に祈禱をお願いします。霊験あらたかと自負をしている山伏は祈禱を始めます。ところが山伏が祈れば祈るほどキノコは増え続け家の中はキノコだらけになってしまいます。走り回るキノコ、いたずらをするキノコ、最後はおどろおどろした鬼茸(おにたけ)まで出現、とうとうキノコに追われて逃げ出します。



「ポーンポーン」と山伏が祈禱をすれば増えるほど



どんどんキノコがふえてゆきます



おどろおどろしい動きをするキノコたち



クライマックスでは鬼茸が出てきて……

カーテンコール

本日出演した子どもたちが最後に名前を呼ばれて出てきます。
ここではじめて面と笠を脱いで顔を出してあいさつします。
すると、あの昔はあの子だったのかと驚きの声があがります



ひとりひとり狂言師から名前を呼ばれて、自分の作った面と笠を見せて出にきます

鬼役の先生は誰なのか「日まで内緒」



演技を終えた子どもたちが観客のみなさんにお礼の挨拶をして幕を閉じます。みんな演技をやり終えた達成感に笑みがこぼれます

記念撮影

最後に、装束を着けたまま舞台上で記念撮影。
忘れられない
大切な思い出がのこります



演目選択理由	「<u>狂言の基本要素が盛り込まれた作品</u>」～盆山～ 狂言「盆山」は、狂言の特色である、所作、セリフ、擬音など総てが盛り込まれた作品で、初めて狂言を鑑賞する人にも楽しめる作品です。 舞台セットがなくても、子どもたちは想像力を補いながら舞台を楽しむことができるシンプルながらわかりやすい演目です。 「<u>子どもたちだからこそ表現ができる演目</u>」～茸～ 狂言「茸」は、子どもたちが主役です。 大人では決して表現できない細やかな動きやかわいらしさなど、子どもたちだからこそ作り出せることができる作品です。 本物の舞台で本物の衣裳を身にまとい、狂言師と同じ舞台を共演することは、多感な時期の子どもたちにとって得られることのない貴重な体験になり、狂言への興味や印象を一層深く残すこととなるでしょう。 また、児童・生徒同士や先生・出演者と協力して一緒に舞台を作り上げることは、共演者として一体感が生まれ、お互いのコミュニケーション能力を高めるきっかけにもなります。 「<u>狂言をもっと身近に感じるという効果も</u>」 低学年には難しいと思われる狂言ですが、子どもたちは言葉の響きの面白さや狂言独特の空気を自然と感じ取って楽しむ能力があります。 観客の児童生徒は、自分の友人や身近な人間が舞台に出ていることで、より親近感がわき、狂言をもっと身近に感じていただけるようです。 実際に児童・生徒が登場するやいなや、会場からあたたかい笑いがあふれ出し、出演の子どもたちが作った「面」や「笠」を見て、その色とりどりの模様や形のおもしろさを楽しんでいます。 次代を担う子どもたちが、狂言の舞台に参加し、作品を作り上げることで強い印象を残すことができます。 狂言をより身近に感じていただき、将来において狂言を支える観客が育つこと、また、この舞台を経験したことで、狂言師になるきっかけづくりになればと思っています。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	○ 狂言「茸」出演者一キノコ役…12名（できれば低学年から高学年と先生） 鬼茸役…先生 事前ワークショップでお稽古を染めます。 ※ 出来るだけ年代層が広がっているほうが大小様々な茸が登場して面白く表現できますが、授業の関係などで難しい場合は臨機応変におこたえします 狂言師は礼儀の仕方からはじまり、真剣に児童・生徒たちと向き合って指導します。この共演で、一つのものを完成させるという目標のもと、指導者と児童・生徒が一丸となって稽古します。

	○ 全員参加ー狂言の基本所作を学ぶ(礼儀作法、あいさつ) 動物の鳴き真似クイズで狂言の特徴を知る 狂言のセリフを実際に体験狂言の小謡「兎(うさぎ)」を謡う		
出 演 者	三宅右矩／三宅近成／高澤裕介／吉川秀樹／前田晃一／河路雅義／ 大塚出／金田弘明など三宅狂言会(和泉流)から 5 名		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者： 5 名 スタッフ： 4 名 合 計： 9 名	機 材 等 運搬方法	積載量 1 t 車 長 5.31 m 台 数 2 台

【公演団体名 株式会社伝統芸能オフィス】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。						
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(時間程度) ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	12名(茸役 先生1名) 謡『兎』を謡う(ご希望の場合クラス単位、学年単位参加)					
	本公演	全員					
	到着		仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8 時 50 分	9 時 ～ 11 時		13時30分～ 15 時	10 分	15 時 ～ 17 時	17 時

事前ワークショップ

ワークショップ時間 1時間30分

内容その1 狂言「茸」の茸役の練習



体育館のフロアで茸役の動きを練習します。しゃがんだ格好のままフロア内を動き回りますので、動きやすい格好(体育着など)で行います。

事前にDVD教材をお送り致します。鬼茸役の先生と一緒に練習します。



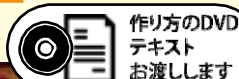
茸(くさびら)の動きの練習 舞台いっぱいにかわいらしいキノコがちょこちょこ動き回る様子が観客の笑いをさそいます



「とつてもお〜」鬼茸役の先生の練習風景

内容その2 ワークショップ終了後、各自本番までの宿題

本番で使用する茸役の笠と面を創作!



ワークショップ終了後、本公演までに舞台出演時に身につける面と笠をオリジナルで作成します。子どもたちが想像を膨らませて作成した面や笠をつけて舞台に登場することにより、世界に一つしかない狂言を生み出すことができます。

笠の作成について

作成時間の余裕がない場合は、傘の作成を割愛して弊社が用意した物を使用することも可能です



狂言の「面」について説明します

面と傘をつくる効果

いままで上演してきた学校の反応をみてわかったこと

- 見ている側の子どもたちが、それぞれの「面」と「傘」のおもしろさを楽しみながら見ている。
- 色とりどりの「面」や「傘」は、庭に生えてきた怪しい茸を表現するのに効果的。
- 子どもたちの想像力はとてもおもしろく、それぞれオリジナリティあふれる作品が生まれる。
- カーテンコールで面をはずして出ると、あのおもしろい面の子はあの子だったのか!と驚きがある。



本番の公演で面と傘をつけて登場します

事前ワークショップ

参加者

キノコ役…12名



選出方法

①低学年から高学年から選出。

効果 (先生の感想より)

- 異学年の児童たちが一つの目標に向かって共に頑張る楽しさや達成感を実感することができた
- 自主的に教え合ったり低学年の面倒を見たりする態度が育った

②同じ学年やクラスの中から選出。

授業の関係もあると思いますので、選出につきましては臨機応変にいたしますのでご相談ください。

弊社のおすすめ

場所…体育館

鬼茸役
…先生1名



場所…体育館

大きな声を出して、子どもたちを引っ張っていく
鬼茸役の先生は子どもたちにとって心強く
励みとなる存在です

効果 (先生の感想より)

子どもたちとの距離が縮まり、心の交流が深まった

改善点

より多くの児童・生徒さんに体験してもらいたいというご意見をうけ
クラス単位、学校単位で参加できる内容も加えました。

内容 狂言の謡「兎(うさぎ)」を大きな声でうたおう!

参加者…クラス単位、学年単位での参加

場 所…音楽室など

狂言の簡単な所作などを体験後、狂言の謡「兎(うさぎ)」を大きな声でうたう練習をします。

本公演で狂言師の小舞にあわせてうたいます。

※人数が教室に入りきらない場合は、午前中体育館で全員でワークショップを行い
午後または放課後に「茸」の練習を行うなどご相談しながらすすめます。

※狂言師がワークショップ時にお昼の放送などで訪れ、みんなで謡いを行うことも可能です。

本公演までのながれ

(公演日決定後)

ワークショップ、本公演の様子や面、笠の作り方などのDVD資料をお送りします

事前ワークショップ開催

本公演までに面と笠を作成

本公演にむけて練習

本公演

本公演 全員参加ワークショップ



狂言の世界を体験
1日狂言師気分を味わおう!

- 狂言の基本所作を学ぼう!
- 動物の鳴き真似クイズ
- 狂言のセリフを言おう!
- みんなで謡を謡おう!



まずは正座をして姿勢を正します



よろしくお願いいたしますとお辞儀をします



全員で大きな声を出して
狂言体験

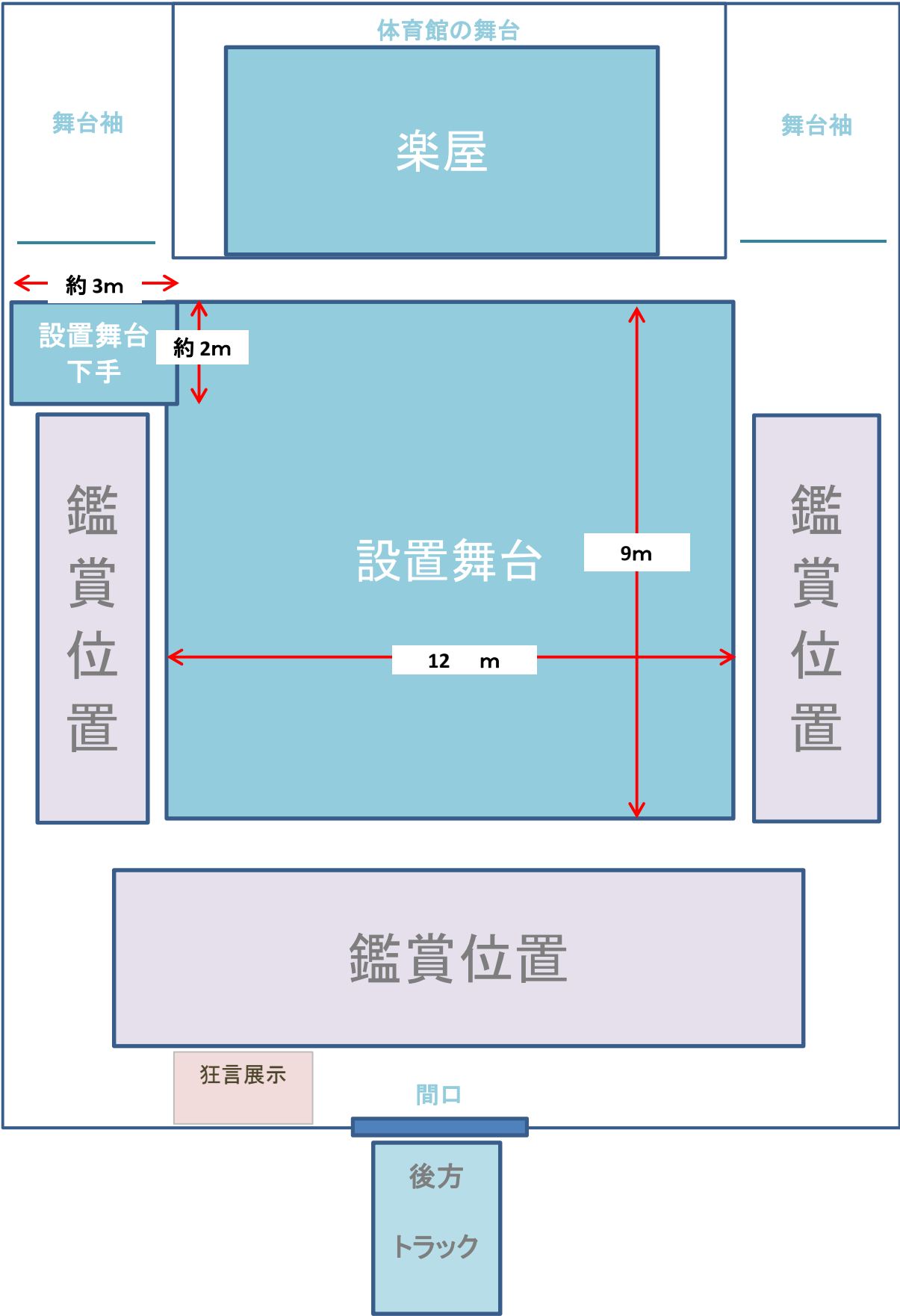
ワークショップ 実施形態の意図	事前ワークショップ 「自分たちで一つの作品を作り上げる」こ の舞台の主役は、子どもたちと先生自身です。鬼茸 を先生が演じ、児童生徒が主役となって、 実際の舞台で演じるところに大きな特色があります。 狂言では、お客様に楽しんでもらうために、きびしい稽古を重ね て舞台に出ます。体験する児童・生徒には、一つのことに取り組 むことの大切さ、うまくできたときの達成感など感じていただき、 今後何かをやり遂げる時には、この経験を思い出して 一つのことをやり遂げる力をつけてもらいたいと思います。 「演技力、表現力を磨く」 子どもたちが演じるキノコはさまざま。ちょこちよこと可 愛らしい動きの低学年の子のキノコ。高学年はしっか りした動きのキノコ。鬼茸役の先生の怖くも威厳のあ る動き。それぞれ個性的なキノコたちが舞台の上で動 き回り、 創造性や演じる力を高めることができます。 「共演で得られるもの」 各学年から参加児童・生徒がそれぞれ集まり一つのことをやり遂げる。すると、 参加児童同士が自主的に教え合い、高学年の児童が低学年の児童を フォローするなど コミュニケーションが生まれます。また自分自身の個性を磨く だけでなく、他の人の動きを観察して、自分との違いを研究するなど自分を客観 視することもできます。お互い協力して舞台を作り上げることで、チームとしての 団結力が深まるばかり ではなく、他の人よりも、もっと大きな声を出そうなどの、いい意味での対抗意識 が 生まれ、物事に取り組む意欲が高まる 効果があります。 指導者は子どもたちと真剣に取り組めます。子どもたちはその期待に 答 えようと一生懸命取り組んで、お互いの信頼関係が築き上げられます。 「想像力・製作力が高まる」 自分の想像力を駆使して、茸の顔を「面」と「傘」をつくります。子ども達の自由な発想 でデザインしたものは面白く、舞台をより一層豊かにさせることができ、 児童・生徒それぞれの個性を表現する力が高まります。 先生、友達、家族の方々と話し合いながら オリジナルの「面」 「傘」づくりを楽しみながら作成しましょう。 ※ 説明書はあくまでも作り方の一例としてお渡しします。作る素材も自由に考えさせ ることで面白いものが出来上がります。 (子どもたちの自由な発想を大事に)
----------------------------	--

	本公演 「狂言の楽しさを全員で体験する」 子どもたちに、実際の狂言の舞台を体験してもらうことで、表現力、創造力を豊かにし、伝統芸能をより身近に感じることができます。 狂言では、心からの挨拶と感謝でお稽古が始まります。背筋を伸ばすことで、大きな声を出すことが出来ます。 狂言には猿、犬の鳴き声や、扉を開くときの音などの擬音がたくさん出てきます。それらを実演しながら子どもたちになんの擬音なのかを想像してもらいます。 また、子どもたちに親しみやすい動物を表現した「兎(うさぎ)」の謡(うたい)を全員でうたいます。お腹の底から大きな声をだして会場に響き渡るように謡います。
特別支援学校での実施における工夫点	○大きな声で発声練習、笑い、擬音など仕草を行います ○食べたり飲んだりする仕草など簡単なものを行います ○学校の先生と綿密な打ち合わせをして行います
実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

ID	G84	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック	G	区分	A区分
公演団	一般社団法人 三宅狂言会				制作団体名	株式会社 伝統芸能オフィス			

項目	応相談	必要条件等						
控室について	可	必要数 *	1室	条件		体育館の舞台上を 楽屋として使用できない場合		
搬入について	可	来校する車両の大きさや台数 *			ロングバン 1台	乗用車 3台		
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			ハイエースロング			
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内			
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。			
		理由						
	可	設置階の制限 *			問わない			
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	2m	高さ	2m		
WSIについて	可	参加可能人数		12名+先生1名				
	可	学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分		90分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数		700名ほど				
	可	舞台設置場所 *		フロア(舞台)・ステージ上(楽屋)				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	12	奥行	9	高さ	-
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			不要		
	—		舞台袖スペースの条件 *			設置舞台の下手側を舞台袖として使用します。 (体育館フロア部分)		
	—		緞帳 *	要		バトン *	不要	
	—	遮光(暗幕等)の要否 *		不要	理由			
	—	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面に て御確認ください		
	—		ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量		30A		※主幹電源の必要容量		
		その他特記事項						
		午前公演の場合は前日仕込みあり。						

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

児童生徒と
狂言師で
つくる狂言

狂言 茸

三宅狂言会

学校の先生です

茸役の子どもたち

先生も
鬼茸で
参加！

自分で作成した面（おもて）と笠をつけて、狂言師と一緒に舞台上に登場し、茸を演じます。



全員参加のワークショップ。
まずは挨拶からはじめます。



一方舞台裏では……

全員がワークショップをしている間に、出演者は舞台裏で装束に着替えます。わくわくドキドキの瞬間です。



舞台上演後のカーテンコール。作った笠と面をもってごあいさつ。最後に全員で記念撮影。
最後は緊張もほぐれ達成感とともに笑顔がこぼれます



公演にあたって 先生へのおねがい

公演の目的

皆様に演じていただく狂言「茸—くさびら—」では、
児童・生徒のみならず、先生、出演者がそれぞれ協力して
ひとつの作品を作り上げていきます。



子どもたちが、本物の舞台に立つという
貴重な体験を通して
伝統芸能に対して強い印象を残すだけでなく、
参加児童同士が自主的に教え合い、
高学年の児童が低学年の児童をフォローするなど
児童同士のコミュニケーションが生まれる機会になればと思います。

演技力、表現力を磨く

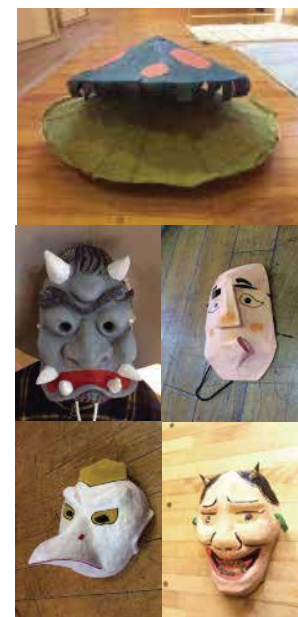
この舞台の主役は、子どもたちと先生自身です。
子どもたちが演じるキノコはさまざま。
ちょこちょこと可愛い動きの低学年の子のキノコ。
高学年はしっかりした動きのキノコ。
鬼茸役の先生の怖くも威厳のある動き。
それぞれ個性的なキノコたちが舞台上で動き回り、
創造性や演じる力を高めることができます。

舞台にかかせない「面」「笠」をつくる

「茸（くさびら）」の公演のもう一つの重要なことは、
「面（おもて）」と「笠」を自分の想像力を駆使してつくることです。
子ども達の自由な発想でデザインしたものは面白く、
舞台をより一層豊かにします。
先生、友達、家族の方々と話し合いながら
オリジナルの「お面」「笠」づくりを楽しみながら作成しましょう。

※説明書はあくまでも作り方の一例としてお渡しします。
作る素材も自由に考えさせることで面白いものが出来上がります。
（子どもたちの自由な発想を大事に）

狂言「茸」は、出演者と児童が共演することに、
最も適した作品です。
また、低学年には難しいとお考えの先生も多いのですが、
「盆山」「茸」両作品とも、小学校1年生から楽しめる作品です。



感想文より

茸に参加して
みんなと心を一つに
できて良かったです

休み時間などで教え合ながら
みんなで協力して大成功したので
良かったです。

みんなに楽しんでもらって、
笑ってもらって良かった

きちんと真剣に練習をして、
自分から積極的に動いていた部分も
あったので良かった

練習で自分の苦手なところがわかり、
考えながらできていたので
良かったです

いろんな新しいことが学べて、
それをきっかけに、
またいろんなことを学んでみたい

今後は、狂言だけでなく、
いろいろな取り組みがあると思うので
そんな時も努力をして、
上の上を目指して最高にしたいと思いました

みんなと、
もっと仲が深まった

こんなのできるわけないと
思っていたけど、
たくさん練習していくうちに
とても楽しく感じてきて、
やる気ができました

この経験を生かして、
これからも練習の時のように、
何事にもあきらめずに
最後までやりとげたい

どうせ、こんな貴重な体験が
できるのなら、
最高のものをつくりたい！

みんなの笑顔が見られたし、
チームとして共に
協力しあってできた

礼儀、心がまえ、
立ち振る舞いが
もっとできるようにがんばりたい

狂言の方々や先生方がいたから、
この狂言が成功に
つながったと思います。

練習にはいると、
基本のところでも厳しく言われ
何度も何度もたくさん練習して
少しずつ上達してって、
それからどんどん狂言が楽しくなって
狂言っておもしろいなと思うようになりました

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目(いずれかに○をつけて下さい。)

- 【音 楽】 合唱, オーケストラ等, 音楽劇
 【演 劇】 児童劇, 演劇, ミュージカル
 【舞 踊】 バレエ, 現代舞踊
 【伝統芸能】 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ

A区分とB区分の両方

C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	こうえきしゃだんほうじんかんぜきゅうこうかい ----- 公益社団法人 観世九阜会		
代表者職・氏名	理事長 観世 喜之		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒162-0805 東京都新宿区矢来町60番地 (東京メトロ東西線神楽坂駅・都営大江戸線牛込神楽坂駅)		
電 話 番 号	03-3268-7311	F A X 番 号	03-5261-2980
ふ り が な 公 演 団 体 名	こうえきしゃだんほうじんかんぜきゅうこうかい ----- 公益社団法人 観世九阜会		
代表者職・氏名	理事長 観世 喜之		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒162-0805 東京都新宿区矢来町60番地 (東京メトロ東西線神楽坂駅・都営大江戸線牛込神楽坂駅)		
制 作 団 体 設 立 年 月	昭和 27 年9月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 【理事長】 観世喜之 【常務理事】 3 名 永島忠修、小玉三郎、観世喜正 【他 理事】 6 名 【監事】 2 名 【法人社員】 37 名(個人会員・能楽師) 【事務局】常勤職員 3 名、非常勤職員 6 名	団体構成員及び加入条件等 【社員】(個人会員・能楽師)37 名 【入会資格】 (公益社団法人観世九阜会 定款第6条より抜粋) 1) 正会員この法人の目的及び事業に賛同して入会した、満 20 歳 以上で、観世流の能楽師個人。	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	芝田裕之
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	秋武みのり

制作団体沿革	明治 40 年 観世九皐会設立 明治 44 年 神田西小川町にて能舞台を構える 昭和 5 年 現在地の神楽坂に本拠地を移転 昭和 27 年 社団法人の認可を受ける 平成 24 年 公益社団法人の移行認定を受ける		
学校等における 公演実績	文化服装学院校外教室(昭和 33 年より 50 年以上毎年開催) 日本女子大学付属中学校 能狂言鑑賞会(昭和 58 年より約 35 年毎年開催) 新宿区牛込地区小学校 能狂言鑑賞会(昭和 59 年より約 30 年毎年開催) 穎明館中学校 能狂言鑑賞教室(約6年毎年開催) 長崎の子供達へ能楽を (長崎県教育委員会・高等学校生徒が伝統芸能に触れる機会促進事業 / 平成 16 年より毎年受託) 等、講座を含め多数実施		
特別支援学校に おける公演実績	特になし		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ ☒ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	☒ 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子 がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内容

【公演団体名 公益社団法人観世九卓会】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生			
企画名	能楽を学んでみよう			
本公演演目 原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	① 能「土蜘蛛」(半能形式 ・ 全2幕のうち後半の第2幕を上演) 原作/作曲/脚本等:作者未詳(典拠「平家物語」剣巻) 公演時間(25 分) ② 狂言「柿山伏」 原作/作曲/脚本等:作者未詳 公演時間(15 分) ③ ワークショップ 解説 (10 分) ・ 楽器体験 (20 分) ・ 狂言所作体験(20 分)・質問応答(10 分) 公演時間(100 分)			
著作権	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有 (制作団体以外が所有する事項が 含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	(前半部分) 病に臥せている源頼光(みなものらいこう)のもとに怪しげな僧が現れる。不審な者の訪れに警戒する頼光、すると怪しげな僧は巨大な蜘蛛となって頼光めがけ蜘蛛の糸を投げかける。咄嗟に枕元に置いていた源氏重代の太刀「膝丸」を抜き蜘蛛を斬りつけると、傷を負った蜘蛛は姿を消す。(今回の公演では前半部分は上演しません。ただし内容については、事前ワークショップにてあらすじで解説します。) (後半部分) 頼光に仕えている独武者(ひとりむしゃ)は、供の武士を連れて土蜘蛛の棲む塚に赴く。現れた妖怪土蜘蛛との戦い。次々に繰り出す千筋の蜘蛛の糸…しかし、ついには土蜘蛛も独武者たちによって退治される。 実際に舞台上で次から次へと撒かれる千筋の蜘蛛の糸は、小、中学生の興味関心を十分に惹きます。勧善懲悪というわかりやすい内容と、派手な演出で人気の高い演目です。本公演では独武者と供の武士たちが土蜘蛛を退治しにゆく、後半の場面を観ていただきます。(この後半部分を上演します) ① 狂言「柿山伏」 畑の柿を山伏に盗み食いされた畑主が、柿の木の梢に隠れた山伏に「あれはカラスだ」「いやサルだ」といって、散々に鳴きまねをさせる。ついには「鳶だ」といわれ、山伏は木から飛んでみるが転落。足を挫いた山伏は畑主に治療を求めるが…。神通力をも持つはずの山伏が滑稽に描かれる。			
演目選択理由	① 能「土蜘蛛」 古典の言葉を用いて上演される能楽は、大人でも「難しい」と思われがちです。しかし「土蜘蛛」は九卓会が、近隣の小学6年生に30年以上招待公演を続けて来た実績のある確かな手応えを持っている演目です。わかりやすい物語と蜘蛛の糸を投げるなど見た目の華やかさ、迫力のある囃子の演奏で、児童・生徒たちに能楽の面白さを感じていただくことが可能です。そこから古典の文学や音楽の世界に興味を持ち、関心を高めてゆくことが期待できます。 ② 狂言「柿山伏」 内容がわかり易く、形態模写や、狂言の本質である「おかしみ」「滑稽さ」を存分に生かしており、小中学生にも十分理解し、楽しむことができる演目です。			
児童・生徒の共演, 参加又は体験の形態	まずは能「土蜘蛛」狂言「柿山伏」を鑑賞し、終演後には、音楽の教科書に取り上げられているように、「音楽」の視点から、囃子方による楽器の説明、実演を交え、代表者には楽器で、ほかの生徒にはそれぞれの楽器に合わせ、手拍子などで能の音楽を合奏する体験をしていただきます。また、おらかな笑いの芸術である狂言の表現をも全員に体験していただきます。			
出 演 者	①能「土蜘蛛」:観世喜之、観世喜正、永島忠修、長山禮三郎、小玉三郎、弘田裕一、駒瀬直也、中所宜夫、遠藤和久、奥川恒治、遠藤喜久、鈴木啓吾、永島充、佐久間二郎、坂真太郎、長山耕三、桑田貴志、中森健之介、河井美紀(この中から公演期間によりシテ方 11 名を選定)、殿田謙吉、大日方寛、則久英志、竹市学、幸正昭、亀井広忠、大川典良(公演により出演者が変わります) ②狂言「柿山伏」: 善竹富太郎、善竹大二郎、川野誠一(公演により出演者が変わります)			
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 21名 ス タ ッ プ: 1名 合 計: 22名	機 材 等 運搬方法	積載量 0.35t 車 長 3.0m 台 数 1 台	

【公演団体名 公益社団法人観世九阜会】

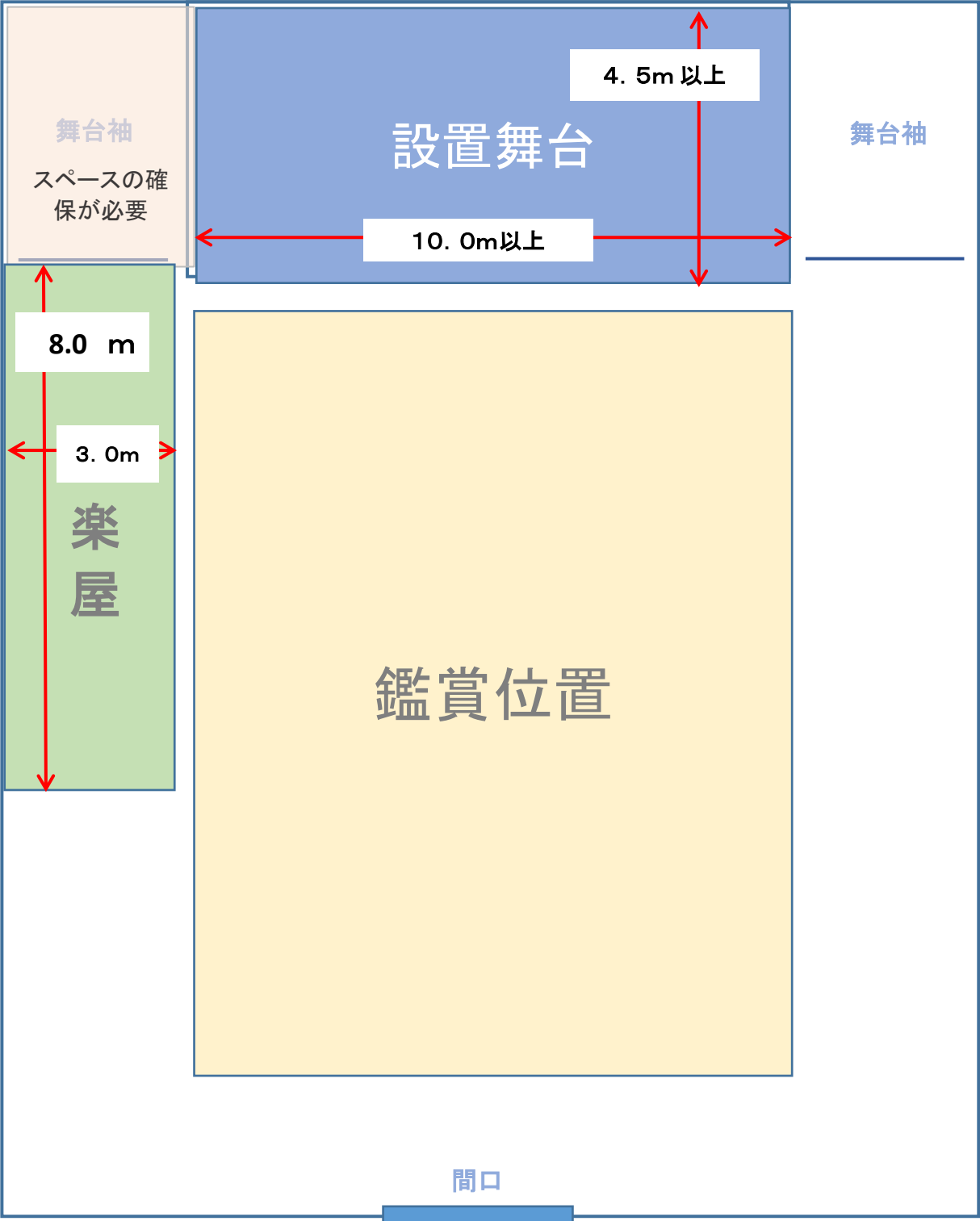
公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 (無) 会場設営の所要時間(1時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	11時	11時～12 時	13 時～14 時 40 分	10 分	15 時～16 時	16 時
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	全校生徒(体育館または会場の入場可能人数まで)				
	本公演	全校生徒(体育館または会場の入場可能人数まで)				
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	初めに、配布テキストに沿って能楽の歴史について簡単な解説をします。次に能『土蜘蛛』について、小学生には絵解きの昔話で、中学生には「土蜘蛛」の歴史的背景を紹介しながら、演目を解説します。その後、謡曲『土蜘蛛』の一節を全員で謡い、全員で舞の基本となる身体の構えと足の運び(スリ足)を体験、代表の 10 人程度の生徒には、太刀と蜘蛛の糸による所作を体験していただき、また、ほかの代表の生徒 10 名には、能面を掛けて歩く体験をしていただくことで、極度に制約された視野で如何にして能役者が舞台上で舞っているかを感じていただきます。 教材として小学校、中学校それぞれに合わせたテキストを使用いたします。					
ワークショップ 実施形態の意図	古典の文語体で綴られた能の言葉は分かりづらく、古典の苦手な方には敬遠されがちですが、言葉をひも解き意味を知り、作品の背景や、言葉に付けられた節や抑揚を知り、また、身体パフォーマンスである舞の基本を知ることによって能を身近に感じることが出来れば、実際の公演を観るとき、より深い理解と、古典芸術に対する興味が得られることが期待出来ると思います。 事前ワークショップ、本公演を通じて、謡、能面、所作、楽器、狂言と、能楽全体を余すところなく体感していただき、生徒それぞれが、自分の興味ある部分を見つけていただくことで、伝統芸能に親しむことができます。					
特別支援学校で の実施における 工夫点	各支援学校側の希望に応えられるよう、学校側との打ち合わせを綿密に行い実施してゆきます。尚、視覚特別支援学校については、点字テキストを用意することが可能です。					
実 施 可 能 時 期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G85	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック	G	区分	B区分
公演団体名	公益社団法人 観世九楽会				制作団体名	公益社団法人 観世九楽会			

① 会場条件等についての確認

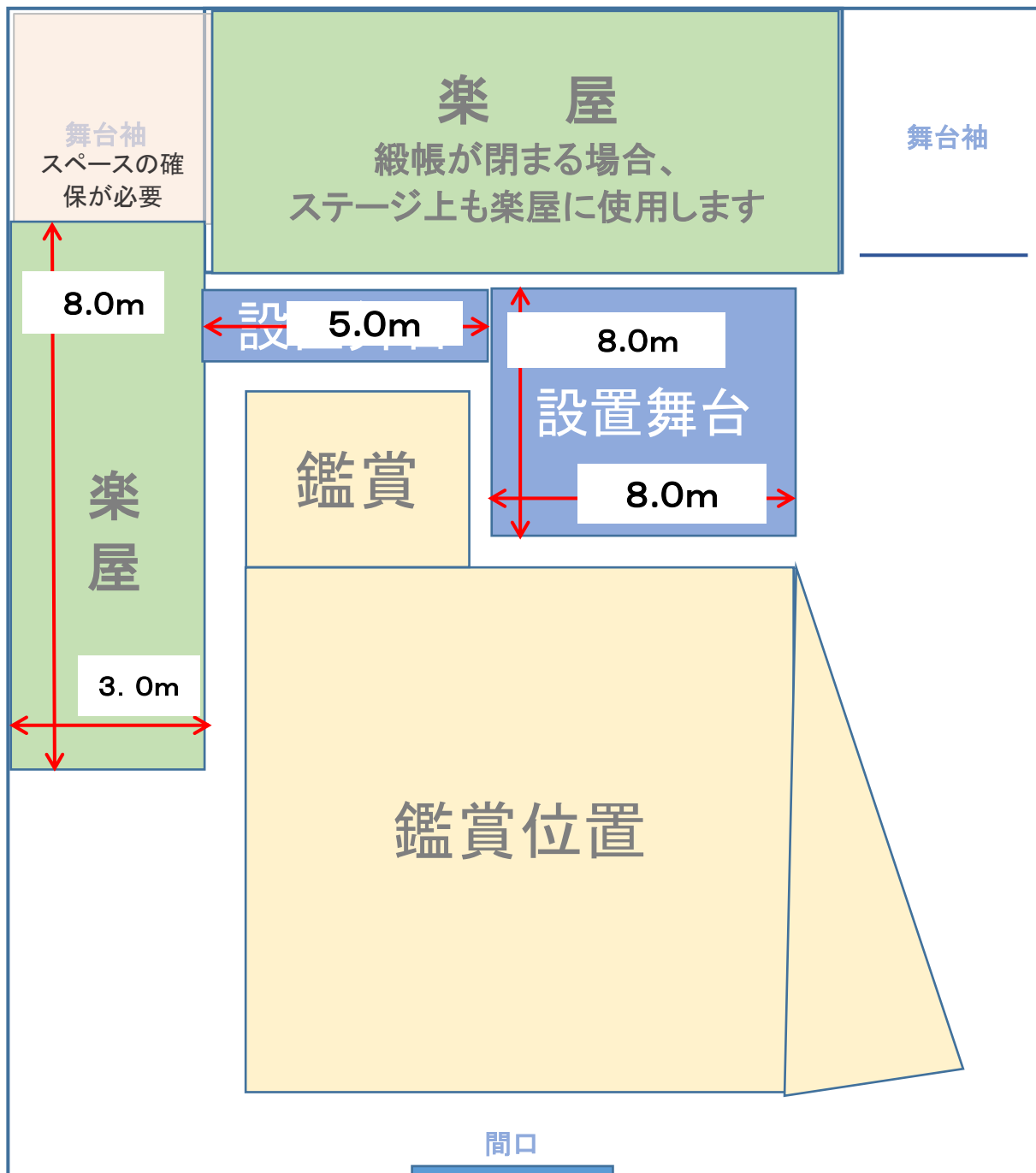
項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件		楽器演奏者4名が使用します。午後公演の場合、23名が食事を摂れる広さが希望です。図工室や音楽室等で結構です。			
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			バン 1台		大型バス 1台		
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			長さ4m×幅2.5m				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内				
	可	搬入経路の最低条件			バンが通行できれば、特にありません。				
		理由							
	可	設置階の制限 *			問わない				
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.5m		高さ	2m	
WSIについて	可	参加可能人数			能面体験:12名前後、				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *			
	可	所要時間の目安 単位:分			45分もしくは50分 × 2時限				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			500名程度まで				
	可	舞台設置場所 *			ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	10 m	奥行	4.5 m	高さ 5 m	
	可			舞台袖スペースの確保 *		要			
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件		舞台袖スペースの条件 *		ステージ右側(下手側)の袖に荷物が ない状態			
	緞帳 *			不要		バトン *	不要		
	—	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由			
	可	ピアノの調律・移動の要 否		指定位置へのピアノの 移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に て御確認ください。		
	可			ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の 条件		バスケットゴールの設 置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量			不要 ※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
		鑑賞人数が200名以下の場合は、舞台をフロア上に、200名を超える場合は舞台を ステージ上に組みさせていただきます。							



< 200名以上の場合 ステージ上に舞台を設営いたします >

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.5m
搬入車両の横づけの可否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	30 m			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



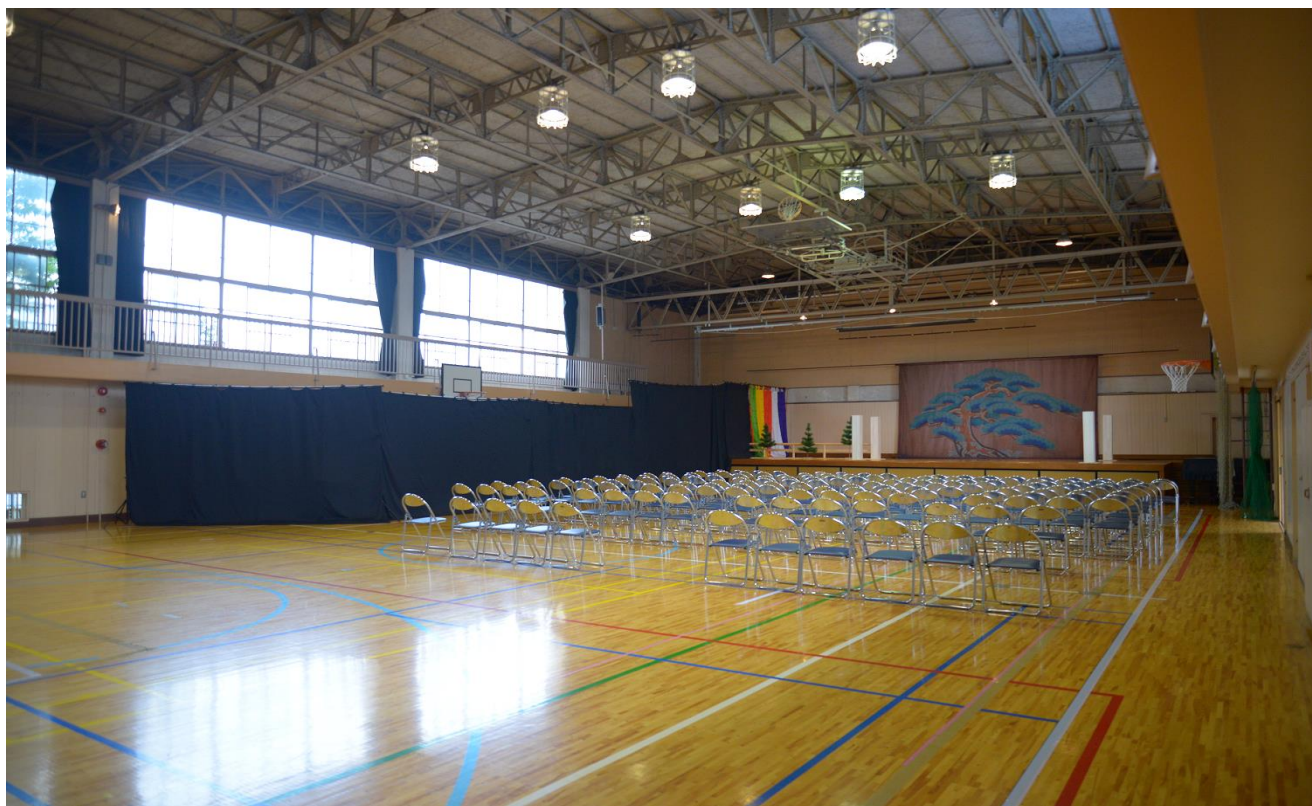
< 200名以下の場合 フロア上に舞台を設営いたします >

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.5m
搬入車両の横づけの可否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	30 m			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

【 舞台設置イメージ 】

＜ ステージ上に舞台を設置した場合 ＞ (椅子は設置する必要はありません)



＜ フロア上に舞台を設置した場合 ＞





能「土蜘蛛」

つちぐも

蜘蛛の妖怪VS源頼光の家来たちが繰り広げる、
勧善懲悪ストーリー！

柿どろぼうの山伏を
畑主がこらしめる、
痛快ものまねコメディ！

狂言「柿山伏」

かきやまぶし



実際の「柿山伏」上演イメージ

能「土蜘蛛」あらすじ

※能の後半部分のみ上演

時は平安。源頼光（みなもとらいこう）に仕える独武者（ひとりむしゃ）は、頼光を襲った土蜘蛛を退治するため、供の武士を連れて土蜘蛛が棲む塚におもむく。塚を突き崩すと、中から現れた妖怪土蜘蛛は、次々に千筋（ちすじ）の糸を繰り出し、激しく応戦するが、ついには独武者たちによって退治されてしまう。手品のようには繰り出される蜘蛛の糸、能独特の殺陣（たて）など、華やかな演出に注目です。



実際の「土蜘蛛」上演イメージ

狂言「柿山伏」あらすじ

畑の柿を山伏に盗み食いされた畑主が、柿の梢に隠れた山伏をこらしめてやろうと、カラスやサルなどさまざまな動物の鳴きまねをさせる。ついには「鳶（とび）だ！」といわれた山伏は、思わず木から飛んでみせるが、もちろん墜落！足をくじいて畑主に治療を頼むが…。畑主の声に翻弄される山伏の滑稽な姿、狂言ならではの動物の鳴きまねをお楽しみください。

能楽とは… 能楽は、約 650 年前から続く「お芝居」です

「能」は、シリアスな物語を演じる仮面劇です。主役の「シテ」、脇役の「ワキ」、狂言の「アイ」などの登場人物と、楽器を演奏する「囃子^{はやし}」、合唱を担当する「地謡^{じうたい}」が繰り広げる日本独自の歌舞劇です。また、「狂言」とは、人間の誰もが持っている心の機微を、おおらかな「笑い」で表現したセリフ劇で、昔も今も変わらない、愛すべき人間の姿を描き出しています。

実演や体験を通して、**能面**の表情や**能装束**（衣装）の美しさ、伝統的な様式のもと演じられる**役者の所作や動き**を間近でお楽しみください。

ワークショップについて



事前ワークショップでは『土蜘蛛』の「謡^{うたい}」（歌詞）の一節を全員で謡い、舞の基本となる「構え」や「すり足」を体験。さらに、代表生徒は能面をつけて舞台を歩き能楽師の視線を体験します。

本公演当日、能『土蜘蛛』の終了後には、代表生徒に能の楽器体験を。また、全員で狂言のおおらかな笑いの表現を体験します。

上演する学校は、体育館など場所を提供していただくだけです。必要な舞台や道具は観世九阜会が用意します。公演当日も 2 時間程度での設営、終演後には 1 時間程度で撤収が可能です。



特別支援学校への取り組み

特別支援学校につきましても、各学校側からのご希望に応えられるよう、事前の打ち合わせを綿密に行いながら、より良い方法を検討して実施いたします。

【実施団体】こうえきしゃだんほうじん 公益社団法人 かんぜきゅうこうかい 観世九阜会

- 明治時代にかんぜてつじょう観世鋺之丞家から分家し設立。以後、約 100 年に渡ってかんぜよしゆき観世喜之家、矢来観世家として親しまれ、東京都新宿区矢来町の矢来能楽堂では、毎月第二日曜日に定例公演を開催。全国各地に支部があり、また地方公演も数多く行っています。
- かんぜよしまさ観世喜正をはじめとする所属能楽師は、NHK などの TV 出演や雑誌での能楽特集などにおいても活躍しています。
- 理事長である三世観世喜之は、数十年に渡り地元の小学生のための能楽鑑賞教室を主催するなど、能楽の普及活動にも経験と実績があり、当事業にも所属能楽師（重要無形文化財総合指定 13 名を含む）が出演。質の高いワークショップ、本公演を行うことができます。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】 合唱, オークストラ等, 音楽劇
 【演 劇】 児童劇, 演劇, ミュージカル
 【舞 踊】 バレエ, 現代舞踊
 【伝統芸能】 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	こうえき しゃだんほうじん にほんきじゅつきょうかい 公益社団法人 日本奇術協会		
代表者職・氏名	会長 児島皆子		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3-402 最寄駅:JR 総武線 大久保駅 徒歩 5 分		
電 話 番 号	03-3361-5221	F A X 番 号	03-3361-6321
ふ り が な 公 演 団 体 名	こうえき しゃだんほうじん にほんきじゅつきょうかい 公益社団法人 日本奇術協会		
代表者職・氏名	会長 児島皆子		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3-402 最寄駅:JR 総武線 大久保駅 徒歩 5 分		
制 作 団 体 設 立 年 月	1936 年 12 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 会 長:児島皆子 副会長:前田真孝 常任理事:加藤明彦 理 事:林 太、長谷和幸 佐々木直美、渡邊奈月 藤本明義、小林昭、菅家幸一 北野隆義、中 崇 監 事:松下敏雄、池田博、高橋茂	団体構成員及び加入条件等 (正会員) この法人の目的に賛同し理事二名以上の推薦に基づき入会した職業奇術師 (準会員) この法人の目的に賛同し入会した個人 (賛助会員) この法人の事業を援助する個人または法人 (名誉会員) この法人に特に功労のあった者、学識経験者で総会の決議を持って推薦された者	
事務体制の担当	専任 ・ 他(の業務と兼任)	本事業担当者名	加藤明彦

経理処理等の 監査担当の有無	☒ 有 ・ 無	経理責任者名	上岡 恵
-------------------	--	--------	------

制作団体沿革	昭和 11 年 12 月「第一回集会」(目黒雅叙園) 平成 2 年 12 月 3 日「奇術の日」制定する 平成 5 年 3 月公益法人認可を受け「社団法人日本奇術協会」となる 平成9年 5 月「和妻」は「記録作成の措置を講ずべき無形文化財」として選択される 平成 20 年 8 月関西支部発足 平成 20 年度より 12 月 1 日～3 日の三日間「奇術の日普及活動」を実施 平成 24 年 4 月より内閣府より公益社団法人の認定を受ける		
学校等における 公演実績	平成 21 年度「本物の舞台芸術体験事業」Bブロック、平成 22 年度「子どものための優れた舞台芸術体験事業」Dブロック、平成 23 年度「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」I ブロック、平成 24 年度「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」H ブロック、平成 25 年度「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」E ブロックに於いて「ベストマジックフェスティバル」公演を行う。平成 26 年度「文化芸術による子供の体験事業」J ブロックにて「Magic of MAGIC -Compilation-」、平成 29 年度「文化芸術による子供の体験事業」J ブロックにて「Magic of MAGIC -Compilation-」、平成 30 年度「文化芸術による子供の育成事業」I ブロックに於いて夢と希望の創造空間「Magic of MAGIC -Compilation-」の上演が決定されている。		
特別支援学校に おける公演実績	平成 22 年度 横須賀市立養護学校、静岡県立沼津聴覚特別支援学校 平成 24 年度 高知県立山田養護学校、愛媛県立みなら特別支援学校 平成25年度 福井県立嶺北養護学校、京都府立八幡支援学校、京都市立鳴滝総合支援学校 平成 26 年度 宮崎県立延岡しろやま支援学校 平成 29 年度 栃木県立足利中央特別支援学校にて公演実績がございます。 平成 30 年度 長崎県立桜が丘特別支援学校にて上演が決定されている。 また、学校公演と同じく出演者個人では障害保険福祉センター等で演じている奇術師もあり公演実施は可能 平成 21 年 新宿コズミックセンター「イリュージョン」上演 平成 21 年～平成 30 年 港区障害保健福祉センター「午後のひととき」連続上演		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	☒ 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	☒ 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVD を提出します。
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	☒ 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容

【公演団体名 公益社団法人 日本奇術協会】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生			
企画名	夢と希望の創造空間 Magic of MAGIC -Compilation-			
本公演演目 原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	Magic of MAGIC -Compilation- 脚本:加藤明彦 演出:加藤明彦 公演時間(約 85 分)			
著作権	-	制作団体が 所有	○ 制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有 (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	マジックの歴史と文化「マジックとは」をテーマに各分野のマジックをショー形式にて楽しんでいただきます。 1. 鳩のプロダクション注 1.=ハンカチーフの中から、次々と鳩を出現させ華やかな演目でオープニングを飾り、まず観客の興味を釘付けにします。 2. マニピュレーション注 2.またはゼネラルマジック=指先の技術を主体とした、本 格的な演目や、マジックの中でもよりポピュラーで一般的なマジック等、マジックの神髄をじっくりと鑑賞してもらいます。 3. おしゃべりマジック=観客席と一体となった、明るく楽しい演目。 児童・生徒達とのやりとりを通し、マジックのバラエティを感じてもらいます。 4. 生徒代表による演技=先立って実施されたワークショップ内にて講習した内容を、児童、生徒から選抜された代表が実演。マジックを観る楽しさだけでなく、‘演じる喜び’‘友達がマジシャンになる嬉しさ’を体験してもらいます。 5. 和妻注 3.=日本古来の伝統奇術。日本でも古くからマジックが演じられ、また芸能として鑑賞されてきたこと、同時にそれらが、今日でも娯楽として立派に通用する優れたものであることを知ってもらいます。 6. イリュージョン注 4.=人間の出現・浮揚等の大魔術。大がかりな演目で、公演のラストをあでやかに締め括ります。以上、六種類からなる演目の間には、それぞれ司会が入り、マジックの歴史・分類、各マジシャンのプロフィール等について解説します。			
演 目 選 択 理 由	上記の1, 2, 3, 5, 6の演目は一般的に親しまれているマジック全般を、大きくジャンル別に分類し、その中から抜粋した代表的な演目となります。 これらの演目は学校の体育館(施設内多目的ホール)という限られた空間に於いて、児童・生徒たちがマジックの持つ独自の「不思議」「錯覚」などを鑑賞、体験、楽しむことを通して、生の芸能芸術に触れる喜びを味わうことを主目的としています。それらは同時に、マジックを成立させるための話術や道具(ネタ)の構成や演出など、総合的な実演芸能の実感的体験につながっていくものでもあります。また、さらに具体的にするためにワークショップなどを通じて、人を惹きつける話術や芸の進め方などを体験的に実践していくことで、単なるマジック鑑賞を超えた教育の一環としての要素も取り入れたいと考えております。このため、鑑賞者人数が限られるクロスアップマジックやメンタルマジックなどは、当該公演の計画では演目に含んでおりません。			

児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	A)上記４の演目において、ワークショップでの講習内容を生徒代表に実演させる。この際、簡単な内容を確実に習得させ、必ず成功して拍手喝采となるよう導く。 B)上記３の演目において、出演者が積極的に生徒と会話を交わすことにより、交流を深める。 C)各出演者共、トークのある場面では積極的に生徒と会話し、交流を深める。 D)司会は、一方的なトークとならず極力生徒と対話しつつ公演を進行させていくよう、特に留意する。 E)生徒代表による演技以外に児童・生徒が全員参加型のプログラムを構成する事も可能です。(ご用意いただく用品が発生する場合がございます。)		
出演者	【出演者】 1. 鳩のプロダクション １～２名 ・マジシャン★一周 ・渋谷慶太 ・キタノ大地 ・アシスタント１名 2. マニピュレーションもしくはゼネラルマジック １～２名 ・藤本明義 ・ブラックサタン ・長谷和幸 3. おしゃべりマジック １名 ・花島皆子 ・ダーク広春 ・松旭斎小天正 4. 和妻 ２名 ・和田奈月 ・KYOKO ・松旭斎正恵 ・アシスタント１名 5. イリュージョン ２～３名 ・安田悠二 with ユージョン★ファクトリー ・MASAKI ・キタノ大地 ・アシスタント１～２名 6. 司会者 １名 横田 菊枝 ※上記の各ジャンルに公益社団法人日本奇術協会正会員・準会員 100 名より抜粋されたスペシャリストが出演します。 【スタッフ】 舞台監督： 工藤弘幸 、(有)林制作事務所 舞台助監督： 新井潤一 、(有)林制作事務所 音響・照明： (株)アートブレインカンパニー 協会スタッフ： ５名 ※上記の出演者・スタッフは平成 30 年度の当該事業の出演・参加リストです。 31 年度の選考につきまして 31 年 3 月より選考となります。		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者： 10 名 スタッフ： 9 名 合計： 19 名	機材等 運搬方法	積載量 1 t 車長 5.4m×3 台 4.7m×1 台 台数 4 台

【公演団体名:公益社団法人 日本奇術協会】

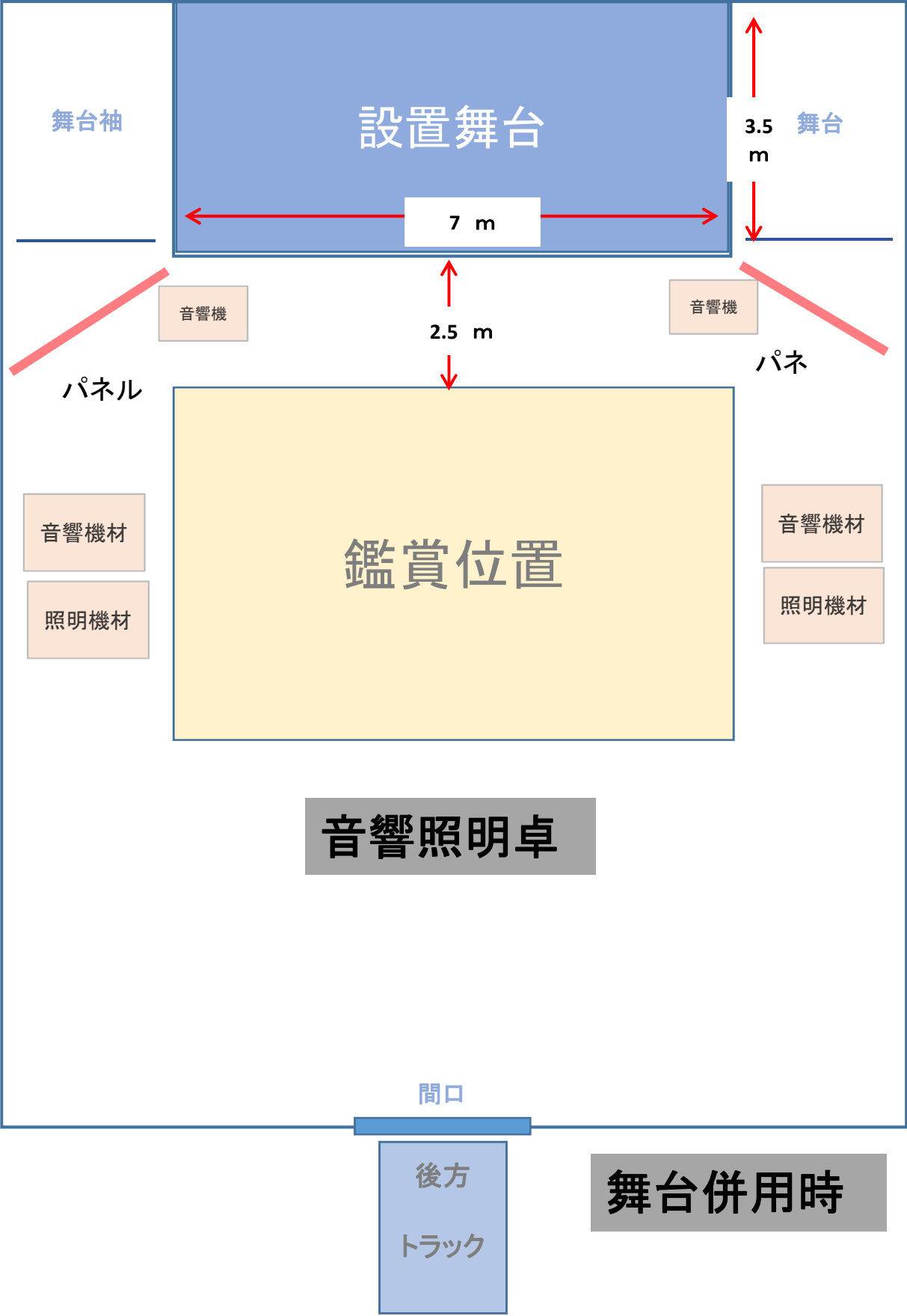
公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(時間程度)					
	到着	仕込み／リ ハーサル	本公演	内休憩	撤去/積込	退出
	7 時 45 分	8 時～10 時 10 時～12 時	13 時～14 時 45 分	5～15 分	15 時～16 時 45 分	17 時
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。					
公演当日の搬入及び設営については概ね 3 時間以内を予定しております。 搬入は約 40 分、設営は会場によって異なりますが通常は 1 時間 10 分程かかります。 この他、児童のリハーサルは約 40 分、 団体リハーサルは約 60 分を予定しています。 ※前日仕込みについては学校行事等の都合によって行うことがあります。						
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	全校を対象としていますが、300 名以上になると鑑賞位置によって集中力に温度差が出る場合がございます。				
	本公演	全校を対象としています。500 名以上になると鑑賞位置によって集中力に温度差が出る場合がございます。				
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	不思議を楽しむ奇術(マジック)の芸能鑑賞ポイントを紹介。 ①マジック歴史編:最古のマジックから現在上演されている代表的なレパートリーまで、世界の文献より構成した奇術の歴史を、実演を交えて解説します。 ②マジック理論編:奇術の基本原理より、代表的な八種類より児童・生徒が選択する原理の実演を含め紹介します。 A.「指先の技術を使う」・・・四つ玉、シンブル、カード等を使ったマジックの実演 B.「道具に仕掛けがある」・・・がつくり箱、ボトムレスグラス等を使ったマジックの実演 C.「秘密のタネを使う」・・・ダンシングケーン、ゾンビボール、サムチップ等を使ったマジックの実演 D.「目の錯覚を利用する」・・・幾何学的錯視の図等の道具を手渡し、児童・生徒が使い目の前で起こる現象を体験します。 E.「理科の原理を利用する」・・・水をワインにかえる物理・化学等、科学の原理を使う。 F.「算数の原理を利用する」・・・年齢を当てるカードやセルフワーキングマジック等。 H.「相手の注意をほかにそらす」・・・ミスディレクションマジックの演技では観客に知られないように、秘密の動作を行います。その秘密の動作を行う場所から、観客の注目をそらす演技を解説と実演で鑑賞して頂きます。 ③実技編:教材を使いマジック体験習得して頂きます。					
ワークショップ 実施形態の意図	マジックの不思議を最大に楽しむにはそのマジックを実際に鑑賞することが肝心です。 児童・生徒に配布した教材テキストには代表的なマジックの原理がいくつか表記されていますので、児童生徒が希望するマジックの原理及び解析をし、必要な基礎知識を学び、マジックのみならず、自己表現力や演出・構成力を自然に養ってもらうことを意図としております。					
特別支援学校での実施における工夫点	日本奇術協会のマジックワークショップでは、通常、約 85 分間のワークショップを行っていますが、開催校のご要望によって約 40 分間のワークショップ及び本公演を2回に分けて行うことも可能です。					
実 施 可 能 時 期 ◇は B 区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G87	分野	伝統芸能	種目	演芸	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	公益社団法人 日本奇術協会				制作団体名	公益社団法人 日本奇術協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等									
控室について	可	必要数 *	2室	条件			19名入る大きい部屋1室メイク準備があるのでカーテンもしくは目隠しが必要・女性が着替えに使う部屋1室(着替え室をパテーションで作るのであれば必要無し)				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *					中型バス 1台		バン 4台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ					バン4台(※公演場所によっては3台の場合あり)				
	可	搬入車両の横づけの要否 *					要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *					25m以内				
	可	搬入経路の最低条件					・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
		理由					マジック機材、舞台美術大道具、音響・照明機器等々を搬入搬出のため				
	不可	設置階の制限 *					エレベーターの設置等があれば3階以上も可				
	不可	搬入間口について 単位:メートル			幅	1. 8m		高さ	1. 8m		
WSについて	可	参加可能人数				約500人以内					
	可	学年の指定の有無 *				なし	指定学年 *		なし		
	可	所要時間の目安 単位:分				90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間				※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数				約500人以内					
	可	舞台設置場所 *				ステージ上またはフロアでの設置ともに対応可					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル			幅	7m	奥行	3.5m	高さ	3m	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要			
	可				舞台袖スペースの条件 *			荷物・機材が無い状態			
	可				緞帳 *	要		バトン *	要		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *				要	理由	舞台演出効果の為、無い場合は農業等で使うマルチ等で事前に貼って頂くなどの対応頂けるとありがたいです。			
	不可	ピアノの調律・移動の要否			指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	可				ピアノの事前調律 *		否				
	可	フロアを使用する場合の条件			バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量				50A ※主幹電源の必要容量					
		その他特記事項									
	可	緞帳が無い場合はオープニングの演出が通常とは異なります。									



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	25m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

実施日程

ワークショップ	都道府県	学 校 名	地元主催者
9 月			
10 日(月)	福岡県	嘉 麻 市 立 牛 隈 小 学 校	福岡県教育委員会 / 嘉麻市教育委員会
11 日(火)	佐賀県	伊 万 里 市 立 大 川 小 学 校	佐賀県教育委員会 / 伊万里市教育委員会
13 日(木)	長崎県	壱 岐 市 立 鯨 伏 小 学 校	長崎県教育委員会 / 壱岐市教育委員会
14 日(金)	熊本県	玉 名 市 立 大 野 小 学 校	熊本県教育委員会 / 玉名市教育委員会
18 日(火)	長崎県	長崎県立桜が丘特別支援学校	長崎県教育委員会
19 日(水)	佐賀県	武 雄 市 立 武 内 小 学 校	佐賀県教育委員会 / 武雄市教育委員会
20 日(木)	熊本県	芦 北 町 立 吉 尾 小 学 校	熊本県教育委員会 / 芦北町教育委員会
21 日(金)	長崎県	佐 世 保 市 立 江 上 小 学 校	長崎県教育委員会
25 日(火)	長崎県	大 村 市 立 大 村 小 学 校	長崎県教育委員会 / 大村市教育委員会
26 日(水)	長崎県	諫 早 市 立 真 城 小 学 校	長崎県教育委員会
27 日(木)	長崎県	佐 世 保 市 立 大 塔 小 学 校	長崎県教育委員会
28 日(金)	長崎県	諫 早 市 立 長 田 小 学 校	長崎県教育委員会
10 月			
9 日(火)	佐賀県	鹿 島 市 立 能 古 見 小 学 校	佐賀県教育委員会 / 鹿島市教育委員会
10 日(水)	長崎県	雲仙市立千々石第一小学校	長崎県教育委員会 / 雲仙市教育委員会

本公演日	都道府県	学 校 名	地元主催者
10 月			
22 日(月)	佐賀県	伊 万 里 市 立 大 川 小 学 校	佐賀県教育委員会 / 伊万里市教育委員会
23 日(火)	佐賀県	武 雄 市 立 武 内 小 学 校	佐賀県教育委員会 / 武雄市教育委員会
24 日(水)	福岡県	嘉 麻 市 立 牛 隈 小 学 校	福岡県教育委員会 / 嘉麻市教育委員会
25 日(木)	熊本県	玉 名 市 立 大 野 小 学 校	熊本県教育委員会 / 玉名市教育委員会
26 日(金)	熊本県	芦 北 町 立 吉 尾 小 学 校	熊本県教育委員会 / 芦北町教育委員会
29 日(月)	長崎県	大 村 市 立 大 村 小 学 校	長崎県教育委員会 / 大村市教育委員会
30 日(火)	長崎県	諫 早 市 立 真 城 小 学 校	長崎県教育委員会
31 日(水)	長崎県	諫 早 市 立 長 田 小 学 校	長崎県教育委員会
11 月			
1 日(木)	長崎県	雲仙市立千々石第一小学校	長崎県教育委員会 / 雲仙市教育委員会
2 日(金)	佐賀県	鹿 島 市 立 能 古 見 小 学 校	佐賀県教育委員会 / 鹿島市教育委員会
26 日(月)	長崎県	壱 岐 市 立 鯨 伏 小 学 校	長崎県教育委員会 / 壱岐市教育委員会
28 日(水)	長崎県	佐 世 保 市 立 江 上 小 学 校	長崎県教育委員会
29 日(木)	長崎県	佐 世 保 市 立 大 塔 小 学 校	長崎県教育委員会
30 日(金)	長崎県	長崎県立桜が丘特別支援学校	長崎県教育委員会

知ってますか？～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。



「文化芸術による子供の育成事業～巡回公演事業～」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



マジックの歴史と文化、進化しつづける芸能『マジックとは』をテーマにいろいろなマジックをショー形式で楽しんでいただきます。

○鳩のプロダクション



おなじみの鳩のマジック。優雅なイメージを演出するテクニックをお楽しみください。

○ジェネラルマジック

「マジック」という言葉から、誰もがまず連想するような、不思議で華麗な演技を鑑賞してもらいます。



○おしゃべりマジック

お客様と一体となって、明るく楽しい演目。児童・生徒達とのやりとりを通し、マジックのバラエティを感じてもらいます。



○和 妻 (わづま)

日本古来の伝統奇術。日本でも古くからマジックが演じられ、また芸能として鑑賞されてきたこと、同時にそれらが、今日でも娯楽として立派に通用する優れたものであることを知ってもらいます。



○イリュージョン

人間の出現・浮揚等の大魔術。大がかりな演目で、公演のラストをあでやかに締め括ります。



キャスト・スタッフ

鳩のプロダクション	マジシャン☆一周	キタノ大地	渋谷慶太
ジェネラルマジック	藤本明義	ブラックサタン	長谷和幸
おしゃべりマジック	花島皆子	松旭斎小天正	ダーク広春
和 妻	KYOKO	和田奈月	松旭斎正恵
イリュージョン	安田悠二 with ユージョン★ファクトリー		
	キタノ大地	MASAKI	

ワークショップ講師 元はじめ ドルフィン ブライト一矢

舞 台 監 督	工藤弘幸 (有)林制作事務所
舞台助監督	新井潤一 (有)林制作事務所
音 響	田邊悠斗 / (株)アートブレインカンパニー
照 明	安井悠二 / (株)アートブレインカンパニー
事業統括	ドルフィン
脚 本	加藤明彦
演 出	加藤明彦
総 括	横田菊枝
協会スタッフ	松旭斎滉司 ブラックサタン ケネデイ・マツウラ マジシャン☆一周 マジシャンAKIRA 渡辺モニカ
記 録 記 事	松旭斎滉司
記 録 映 像	ブラックサタン

公益社団法人 日本奇術協会の歩み

日本奇術協会は昭和 11 年 4 月、松旭斎天勝の肝入りで松旭斎天洋を初代会長として結成。以来、80 年を越える今日まで地道な活動ながらも、地位向上、そして国際交流と日本文化へのいささかなりの寄与を念願に歩んで参りました。平成 2 年には 12 月 3 日を「奇術の日」に制定、平成 5 年 3 月 31 日には社団法人として認定され国が認めるプロマジシャンの団体として再出発することとなりました。平成 9 年には日本奇術協会の「和妻」が文化庁より記録等をすべき無形文化財に選択されました。

平成 19 年、中部支部発足。平成 20 年、関西支部発足。また平成 20 年度より毎年 12 月 3 日を挟んだ数日間「奇術の日普及活動」を実施しプロ・アマを問わず全国的な規模でボランティア活動に励んでいます。平成 24 年 4 月、内閣府より公益社団法人に認定されました。現在、正会員 97 名、準会員 9 名。



公益社団法人 日本奇術協会
Japan Professional Magicians' Association

〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3-402
TEL.03(3361)5221
FAX.03(3361)6321
URL <http://www.jpma.net/>
Email : magic@jpma.net

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】 合唱, オーケストラ等, 音楽劇
 【演 劇】 児童劇, 演劇, ミュージカル
 【舞 踊】 バレエ, 現代舞踊
 【伝統芸能】 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ☐ ・ A区分とB区分の両方 ☐ ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	とくていひえいりかつどうほうじん きょうとふいはーもにーしつないがっそうだん ----- 特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団		
代表者職・氏名	理事長 小林明		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒604-8135 京都市中京区東洞院通三条下る三文字町 200 番地 ミックナカムラ 303 号室 (最寄り駅:京都市営地下鉄「烏丸御池」)		
電 話 番 号	075-212-8275	F A X 番 号	075-212-8277
ふりがな 公演団体名	きょうとふいはーもにーしつないがっそうだん ----- 京都フィルハーモニー室内合奏団		
代表者職・氏名	理事長 小林明		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒604-8135 京都市中京区東洞院通三条下る三文字町 200 番地 ミックナカムラ 303 号室 (最寄り駅:京都市営地下鉄「烏丸御池」)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1972 年 5 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 理事長 小林明 理事 岡島 一成、深尾 昌峰、木村守 松田学、越川雅之、黒飛雅之	団体構成員及び加入条件等 森本 真裕美、岩本 祐果、中野 祥世、松田 美奈子、佐藤響、 金澤 恭典、市川 えり子、岸 さやか、松田 学、小川 慧巳、西 谷 良彦、村井 博之、越川 雅之、小林 明、黒飛 雅之、田中 美 幸。正会員の加入条件：積極的に活動を推進する音楽家と音楽 に関心のある個人。総会における議決権を有する者。	

事務体制の担当	☒ 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	小林明
経理処理等の 監査担当の有無	☐ 有 ・ 無	経理責任者名	田中美幸

制作団体沿革	1972 年 5 月 京都フィルハーモニー室内合奏団 創立。 1979 年 5 月 有限会社 京都フィルハーモニー室内合奏団 成立。 平成 2 年度 藤堂音楽賞受賞。 2000 年 1 月 特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団 認証。 2002 年 10 月 イタリアツアーで好評を博す。 平成 14 年度 京都新聞大賞文化学術賞受賞。 2006 年から社団法人 日本オーケストラ連盟準会員。 2012 年 5 月 創立 40 年を迎える。 2014 年 4 月 音楽監督に齊藤一郎を迎える。 平成 28 年度 佐川吉男音楽賞奨励賞受賞。 2017 年 5 月 創立 45 周年を迎える。		
学校等における 公演実績	1972 年 創立以来、小学校公演延べ 3000 校、約 190 万人の生徒が鑑賞。 2003 年度から毎年、京都コンサートホールで子供対象のコンサートを主催 （年 3 回。5 月、7 月、12 月）。 25 年間、佐賀県唐津市肥前町で「早春コンサート」を継続実施（毎年 2 月）。 関西公共ホールにて 0 歳児からのコンサートを毎年、多数実施。 京都府内および京都市内小学校で多数公演。 2014 年 伊丹市立小学校全校を巡回公演（17 校）。 2012 年、2014 年、鳥取県内小学校にて巡回公演（10 校）。 2012 年度より毎年京都府「次世代文化継承・発展」事業に参加。 ワークショップを展開（3 回×4 校）。 2014 年 2016 年 2018 年 福井県全県小学生音楽鑑賞会実施 （セントラル愛知交響楽団との合同演奏） 2018 年度 滋賀県栗東市全小学校音楽鑑賞会実施。 毎年京都府内 3～4 ケ所の支援学校で鑑賞会を実施。 長岡京市、京都市で中学校吹奏楽部のクリニックを実施。		
特別支援学校に おける公演実績	毎年、中丹支援学校、丹波支援学校、八幡支援学校、向日が丘支援学校、城陽支援学校（いずれも京都府立）にて公演およびワークショップを実施。文化庁巡回公演でも各地支援学校で演奏。		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ ☐ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ ☐ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	☒ 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	https://www.youtube.com/watch?v=0U19GqoiwSE
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの 内 容

【公演団体名:京都フィルハーモニー室内合奏団】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生		
企画名	夢いっぱいコンサート		
本公演演目 原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	●テ・デウムよりプレリュード/シャルパンティエ作曲(金澤恭典編曲)【4分】 ●楽器紹介(弦、管、打、順番に)【10分】 ●ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章/ヴィヴァルディ作曲【4分】 ●ずいずいずっころばし/童謡(木管五重奏版)(柏原賢編曲)【4分】 ●魔法使いの弟子(ナレーションつき)/デュカス作曲(イアン ファリントン編曲)【15分】 【休憩】【15分】 ●ウィリアムテル序曲より「スイス軍の行進」(ハウキのラッパ版) / ロッシーニ作曲(前田肇編曲)【4分】 【共演 オーケストラ伴奏で合唱】【5分】 小学校→「気球にのってどこまでも」/平吉毅州 中学校→「花」/滝廉太郎 ●【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】【4分】 ●カルメンより抜粋/ビゼー(金澤恭典編曲)【20分】 ※アンコール:憂いもなく/ヨゼフ シュトラウス作曲(前田肇編曲) ※コンサート後、児童対象に弦楽器体験をしていただきます。 小学校【公演時間 90 分】弦楽器体験 【10 分】 中学校【公演時間 90 分】質問コーナー【10 分】		
著作権	制作団体が 所有	○ 制作団体以外が所有する事 項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項 が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	●テ・デウムよりプレリュード/シャルパンティエ作曲(金澤恭典編曲) バロック祝典音楽のファンファーレ。金管3名が華々しく立奏します。 ●楽器紹介(弦、管、打、順番に) 各セクション事に楽器の特徴を丁寧に説明します。音の違いも聴いてもらいます。 音色、形、名前を覚えましょう！ ●ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章/ヴィヴァルディ作曲 春の情景をヴァイオリンの技巧的なソロで描写します。 ●ずいずいずっころばし/童謡(木管五重奏版)(柏原賢編曲) ヴィヴァルディでしっかり弦楽器を聴いて貰った後は木管五重奏をよく知られる曲で。 ●魔法使いの弟子(ナレーションつき)/デュカス作曲(イアン ファリントン編曲) ディズニー作品でも有名になった物語を新進気鋭のイギリスの作曲家・イアン ファリントンによる室内オーケストラの為に編曲で、ナレーション付きで楽しんでいただきます！ ●ウィリアムテル序曲より「スイス軍の行進」(ハウキのラッパ版)/ ロッシーニ作曲(前田肇編曲) 【共演 オーケストラ伴奏で合唱】 小学校→「気球にのってどこまでも」/平吉毅州 中学校→「花」/滝廉太郎 ●【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】 日本人作曲家による、後世に伝えるべき素晴らしい作品をオーケストラと共演しましょう！ ●カルメンより抜粋/ビゼー(金澤恭典編曲) 世界一の公演実績を誇る名作オペラ、カルメンより、メゾソプラノ独唱、トランペット独奏も交えて選りすぐりの楽章をお届けします。		

演 目 選 択 理 由	【公演前半】 多様なアンサンブルの形態により、馴染みあり、親しみある音楽を演奏します。楽器紹介を交え、楽器の組み合わせによる音色、響きの違いを、興味深くお聴きいただけます。 デュカスの自信作「魔法使いの弟子」では、ナレーションが入ることにより、情景をより思い浮かべながら、鑑賞いただけます。 【公演後半】 後半の始めは、金管楽器の音の出る仕組を利用したハウキのラップによる「スイス軍の行進」の演奏で、再びコンサートへと導きます。 共演では、音楽の教科書にも載っている曲目を取り上げ、最も身近な表現方法である「歌」による共演の楽しさを、体感して頂きます。事前にピアノ伴奏と歌のガイド付きCDを学校に送りますので、先生方と子どもたちが本番への共演に向けて安心して練習することができます。校歌は児童生徒数に合わせた臨機応変な編曲で対応。校長先生指揮による校歌ではヴォルテージが上がります。 メインプログラムは、世界的にも上演機会の多いオペラ「カルメン」より、情熱的な作品を抜粋し、派手やかにコンサートを締めくくります。		
児 童 ・ 生 徒 の 共 演， 参 加 又 は 体 験 の 形 態	1. 合唱での共演。 2. 各学校の校歌斉唱 (指揮は校長先生！京フィルオリジナルアレンジでゴージャスに！) 3. 小学校公演終了後、児童に弦楽器を体験してもらいます。 4. 生徒からの演奏者への疑問質問に演奏者が答えます。		
出 演 者	編成 第一ヴァイオリン 2 名、第二ヴァイオリン 1 名、ヴィオラ 1 名、チェロ 1 名、コントラバス 1 名、フルート 1 名、オーボエ 1 名、クラリネット 1 名、ファゴット 1 名、ホルン 1 名、トランペット 1 名、トロンボーン 1 名、打楽器 1 名、歌手(司会兼)1 名 計 15 名 No.2 別紙メンバー表あります		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 15名 ス タ ッ フ: 4 名 合 計: 19 名	機 材 等 運搬方法	積載量 2tトラック 車 長 6.5m 台 数 1台

【公演団体名:京都フィルハーモニー室内合奏団】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ ☒) 会場設営の所要時間(1 時間程度) <table border="1"> <tr> <th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr> <tr> <td>9 時</td><td>セッティング9時~10時 ゲネプロ11時~</td><td>13 時 30 分 ~ 15 時 弦楽器体験(質問コーナー)15時~15時15分</td><td>15 分</td><td>15時15分 ~16 時</td><td>16 時</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	9 時	セッティング9時~10時 ゲネプロ11時~	13 時 30 分 ~ 15 時 弦楽器体験(質問コーナー)15時~15時15分	15 分	15時15分 ~16 時	16 時
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
9 時	セッティング9時~10時 ゲネプロ11時~	13 時 30 分 ~ 15 時 弦楽器体験(質問コーナー)15時~15時15分	15 分	15時15分 ~16 時	16 時													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	~150名																
	本公演	~400名程度																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	・歌手1名、ピアニスト1名、スタッフ1名の計3名を派遣する。 ・ワークショップの最初に、京フィルメンバーによるミニコンサートを実施。 ・本公演にむけて、発声、合唱練習をおこなう。																	
ワークショップ 実施形態の意図	プロ歌手の的確な指導とアドバイスを児童、生徒たちの演奏レベル、ならびに感受性の向上を狙う。																	
特別支援学校で の実施における 工夫点	各学校に合った進进行を綿密な打ち合わせをもとに、児童生徒一人一人の実情や到達点に合わせた工夫をおこないます。 過去、本事業において、ヴァイオリン体験&共演をおこなった実績があります。																	
実 施 可 能 時 期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。																	

C区分

【公演団体名 京都フィルハーモニー室内合奏団 】

出演者(予定)

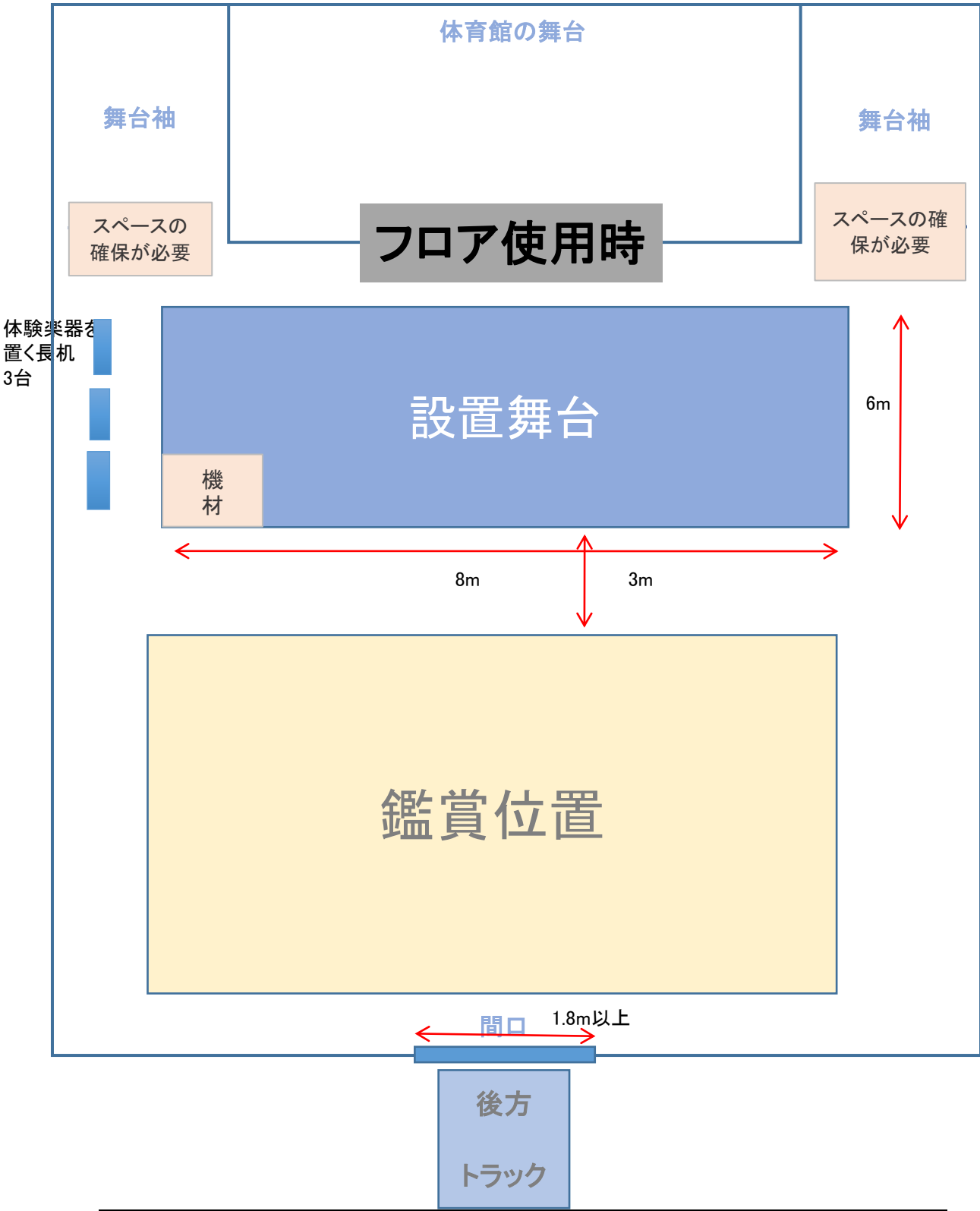
歌、司会	西村 薫	フルート	市川 えり子
第一ヴァイオリン	森本 真裕美	オーボエ	岸 さやか
	中野祥世	クラリネット	松田 学
第二ヴァイオリン	岩本 祐果	ファゴット	小川 慧巳
ヴィオラ	松田 美奈子	ホルン	伊藤 数仁
チェロ	佐藤 響	トランペット	西谷 良彦
コントラバス	金澤 恭典	トロンボーン	村井 博之
		打楽器	越川 雅之

【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K118	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	G・H	区分	C区分
公演団体名	京都フィルハーモニー室内合奏団				制作団体名	特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団			

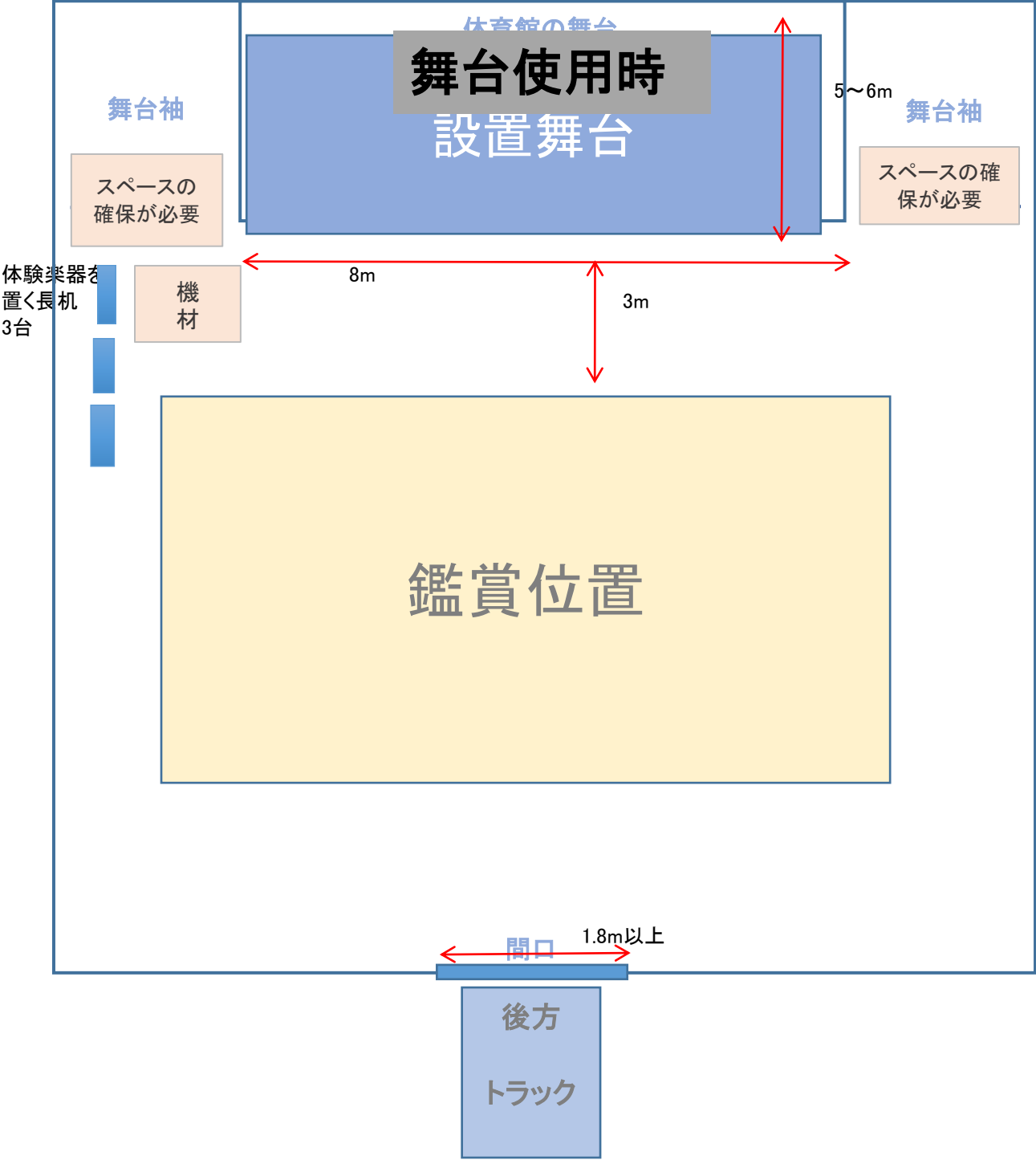
① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	不可	必要数 *	2室	条件	男性1室、女性1室。(要 カーテン) お手洗場所が近い所を希望します。				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック 1台		小型バス 1台		
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック1台				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
		理由			大型楽器搬入のため				
	可	設置階の制限 *			問わない				
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m		高さ	1.8m	
WSについて	可	参加可能人数			200名程度まで				
	不可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *			
	可	所要時間の目安 単位:分			90分				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイム スケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			400名程度まで				
	可	舞台設置場所 *			ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8m	奥行	6m	高さ	指定なし
	可			舞台袖スペースの確保 *		要			
	可	体育館の舞台を使用する 場合の条件		舞台袖スペースの条件 *		袖に荷物が無い状態			
	緞帳 *			不要	バトン *	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	楽器に太陽が当たらないように するため		
	—	ピアノの調律・移動の要 否		指定位置へのピアノの 移動 *			※指定位置は会場設置図面に て御確認ください。		
	ピアノの事前調律 *								
	可	フロアを使用する場合の 条件		バスケットゴールの設 置状況 *		格納されていれば可			
	不可	公演に必要な電源容量			100Vコンセント ※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	可	来校する車両＝僻地校でトラックが侵入困難な学校ではバンのレンタカーを使用する場合があります。							
	不可	パイプいすを30脚、長机3台ご用意お願いします。							
不可	ピアノは使用しません。								



搬入間口について	幅	1.8	高さ	なし
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



搬入間口について	幅	1.8	高さ	なし
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



夢いっぱいコンサート

「クオリティは高く、ステージは楽しく」をモットーに、1972年の創立以来、ユニークな室内オーケストラとして46年、子どもたちのために精一杯演奏いたします。

＜京フィルの魅力＞

◆その一・・・音楽が大好きな楽しいメンバー



プロフィール

1972年に結成。本年創立46年を迎える。一人一人がソリストの個性派揃いのプロの合奏団。「クオリティは高く、ステージは楽しく」というポリシーを持った京フィルは、クラシック音楽の他に様々なジャンルの音楽もセンスある編曲を施して演奏し、多くの聴衆を魅了している。国内外の演奏家や指揮者と共演する一方、狂言、文楽人形、津軽三味線、尺八等の日本の伝統芸能とのコラボレーションや、俳優、タレント、落語家、漫才師等の異分野との共演も積極的におこない、「挑戦する室内オーケストラ」と大好評を博している。また創立以来、活動の柱としている学校音楽観賞会では延べ3000校、190万人以上の子どもたちに楽しい音楽を届け続けて、積極的に聴衆の育成拡大に力を注いでいる。

平成2年度藤堂音楽賞。平成14年度京都新聞大賞文化学術賞。平成28年度佐川吉男音楽賞受賞。社団法人 日本オーケストラ連盟準会員。2014年4月より音楽監督に齊藤一郎を迎える。

◆その二・・・楽しい名曲の数々

- テ・デウムよりプレリュード/シャルパンティ作曲
- 楽器の紹介(弦楽器、管楽器、打楽器、順番に聞きましょう)
- ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章/ヴィヴァルディ作曲
- ずいずいずっころばし/童謡(木管五重奏版)
- 魔法使いの弟子(ナレーションつき)/デュカス作曲
- 【休憩】 【15分】
- ウィリアムテル序曲より「スイス軍の行進」(ホウキのラッパ版) / ロッシーニ作曲
- 【共演 オーケストラ伴奏で合唱】 (先生に指揮をお願い！)
- 【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】 (先生に指揮をお願い！)
- カルメンより抜粋/ビゼー
- コンサート後、小学校では弦楽器体験があります。

＜公演時間＞

小学校【公演時間90分】

【弦楽器体験10分】

中学校【公演時間90分】

【質問コーナー10分】

編成：ヴァイオリン3名、ヴィオラ1名、チェロ1名、コントラバス1名、フルート1名、オーボエ1名、クラリネット1名、ファゴット1名、ホルン1名、トランペット1名、トロンボーン1名、打楽器1名、歌手（司会）1名※指揮者はいません、

◆その三・・・曲目の解説は楽しく、わかりやすく。

●テ・デウムよりプレリュード/シャルパンティエ

バロック祝典音楽のファンファーレ。金管楽器奏者3名が華々しく立奏します。

●楽器の紹介

弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器など
各楽器事に楽器の特徴を丁寧に説明します。
音色、形、名前を覚えましょう!



●ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章/ヴィヴァルディ

春の訪れを喜ぶ気持ちや、美しい小鳥たちの鳴き声、突然の春雷
など、春の情景を独奏ヴァイオリンの技巧的なソロで描写します。



●ずいずいずっころばし/童謡(木管五重奏版)

ヴィヴァルディでしっかり弦楽器を聴いて貰った後は、木管五重奏
(フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン) の編成で
昔からよく知られる日本の曲を演奏します。



●魔法使いの弟子(ナレーション付)/デュカス作曲

ディズニー作品でも有名になった物語を イギリスの
作曲家イアン・ファリントン による編曲で楽しんで
いただきます!



●ウィリアムテル序曲より「スイス軍の行進」/ ロッシーニ作曲

何?これ楽器?ホウキがラッパに? ロッシーニの名曲を、
お家にある物を楽器にして演奏します。

見なければ、聴かなければ・・・信じられない! s



★【共演 オーケストラ伴奏で子どもたちの合唱と】

- ・小学校→「気球にのってどこまでも」/東龍男作詞、平吉毅州作曲
- ・中学校→「花」/武島羽衣作詞、滝廉太郎作曲

★【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】

へー!こんな音に?皆さんの校歌がイメージチェンジします!
オーケストラの伴奏で、大きな声で校歌を歌いましょう!



●「カルメン」より

～前奏曲・ハバネラ・セギディーリア・ジブシーの踊り/ビゼー

世界一の公演実績を誇る名作オペラ「カルメン」よりメゾソプラノ独唱やトランペット独奏を交えて選りすぐりの名曲をお届けします。

◆もうひとつの魅力・・・

----コンサート終了後、みんなで弦楽器を体験しましょう! (中学校は質問コーナーです) ----



特定非営利活動法人

京都フィルハーモニー室内合奏団

〒604-8135 京都市中京区東洞院通三条下る
ミクナカムラ303

☎075-212-8275 FAX075-212-8277

office@kyophil.com